

財団法人 言語教育振興財団 助成研究（平成8～11年度）

「コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点
を克服するための指導法の開発」に向けて
— 学習者の意識調査とその考察 —

英 語 小 委 員 会

財団法人 言語教育振興財団 助成研究（平成8～11年度）

「コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点
を克服するための指導法の開発」に向けて
— 学習者の意識調査とその考察 —

英 語 小 委 員 会

●はしがき

言語教育振興財団は言語教育に関して研究開発を行う小学校、中学校、高等学校、大学、教育研究団体等に対して研究助成を行い、その研究成果の普及をはかり、わが国の言語教育の振興に寄与することを目的としている。言語科学や教育研究に対する助成は今日にいたるもきわめて少ないから、この財団による研究助成はきわめて有難いことといわねばならない。

本財団は平成8年度と9年度の2年間で「コミュニケーション能力をはかる音声言語に関する教材または指導法を開発する。そのために国語教育、外国語教育、日本語教育の3分野が共同して研究を行い、相互の関連性を明らかにし、それを基にそれぞれの分野における指導の改善に役立てる」ことを目指した共同研究委員会を発足させた。このことは、また大変有意義なことである。というのは、わが国の言語教育はそれそれが熱心に研究、実践をするが、各言語を横断的に越えて共同で研究する傾向はほとんどない。英語の教師は国語教育については無関心の人が多く、日本語教育についても同じことがいえる。同じ言語教育の分野での比較、共同研究は他の世界のこともわかるが、自己の分野の発見にも通じるもので、新しい展開をみせることにもなる。この呼び水になるのが言語教育3分野の共同研究への助成であり、研究チームの共同研究である。

さて、このなかで英語部門をもつ英語小委員会は「生徒・学生のコミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を克服するための指導法の開発」について研究をすることになった。まず、生徒・学生の内面の学習動機を失わせる原因として、彼らの情意面での問題だけでなく、学習の場面である教室での授業法、学習形態にあるのではないかという仮説がなりたつのではないかと考えた。

そこで、アンケートをとる対象を中学生、高校生、大学生とし、「英語の授業全般について」18問、「学習の目的・到達目標などについて」9問、「英語での自己表現について」3問、「教室（人前）で話すことについて」3問、「言語活動全般について」2問、計35の質問に厳選して調査を依頼した。

調査にご協力いただいた方は中学校892名、高等学校1134名、大学1123名、計3149名であった。その結果は以下のように集約できる。

1. 教員が授業改善の努力をしているにもかかわらず、依然として単調な授業や分かりにくい授業を指摘する生徒・学生が多い。
2. 実用英語の授業が「実際の役に立ちそうにない」と考える回答者が、中学、高校、大学と進むにつれて増加するが、この傾向は特に大学女子で著しい。

3. 英文解釈や文法を嫌う傾向には性差が見られ、特に高校女子が強い。
4. 英語を学ぶ意味や動機付けは、男性の方が消極的である。
5. クラス・サイズが10人になると、クラスでの発言への抵抗を感じる回答者が急増する。その一方で、発言への抵抗はないにもかかわらず発言する意欲がわからないという回答者も全体の約25%にものぼり、この傾向は特に男性が強い。
6. 国語と英語の関係について、2つの科目に共通点を感じないという回答者が全体の3割近くおり、特に高校期にもっとも多い。
7. 英語では語彙力と表現力とを結びつける傾向が強いが、国語では読解力との結びつきも強い。

以上に示されるように、結論的にまとめていえば、興味が持てる内容や教材を用い、性差も考慮しながら動機付けを高めてより実際の役に立ちしかもよくわかる授業をすることが、教える側に与えられた課題だといえよう。これは、厳し過ぎる注文であるかもしれないが、生徒・学生の教師や授業に対する視線は想像以上に鋭いことは、本調査結果からも明らかである。

終わりに、ご多忙にもかかわらず、このアンケートにお答えいただいた生徒・学生諸君に感謝するとともに、その労をいとわずご協力くださった諸先生にあつくお礼を申し上げたい。

本研究は表題にあるような研究の第一歩にすぎない。しかし、国語部門、日本語部門の研究成果をも勘案しつつ、このアンケートの分析を十分におこない、学習者の英語コミュニケーション能力を育成するための教授法、学習法についてより一層の知見を得られるようにつとめたい。

英語小委員会代表 小池生夫
(明海大学教授、大学英語教育学会会長)

目 次

● はしがき	iii
I 研究・調査の計画	1
1 共同研究の経緯	3
2 研究テーマ	4
3 調査方法	5
(1)英語小委員会の構成	5
(2)調査用紙の内容および構成	5
4 調査実施の方法	7
5 データの処理について	7
6 調査依頼先	8
II アンケート結果と分析	11
英語の授業全般について (Q1～Q10)	13
学習の目的・到達目標などについて (Q11～Q15)	36
英語での自己表現について (Q16)	45
教室(人前)で話すことについて (Q17)	48
言語活動全般について (Q18、19)	51
III 全体を通して	55
IV 資 料	65
1 アンケート用紙	67
2 アンケート結果データ	73
● あとがき	113

I. 研究・調査の計画

1. 共同研究の経緯

本研究は平成8～11年度の言語教育振興財団（光村図書出版）の助成金研究事業である共同研究の一部である。この共同研究は国語小委員会、日本語小委員会、英語小委員会と財団委員で構成された共同研究委員会で行われた。この冊子は英語小委員会の研究をまとめたものである。

平成7年10月27日に第1回の共同研究委員会が開かれ、3つの小委員会の全てのメンバーが集まり、共同研究の意義や各分野の現状と問題点などが話し合われた。

なお、共同研究委員会発足時のメンバーは以下の通りである。

財団委員

熱海則夫（昭和女子大学教授）
倉澤栄吉（日本国語教育学会会長）
小池生夫（大学英語教育学会会長）
西尾圭子（国際日本語普及協会理事長）
西池和巳（光村図書出版顧問）
紀伊萬年（光村図書出版英語部長）

国語小委員会

倉澤栄吉
森久保安美（前産能大学教授）
深澤完興（山梨県昭和町押原中学校長）
桑原隆（筑波大学教授）

英語小委員会

小池生夫
醍醐路子（杉並区済美教育研究所副所長）
志村修司（都立立川高等学校教諭）
高本裕迅（白百合女子大学助教授）

日本語小委員会

西尾圭子
カッケンブッシュ寛子（国際基督教大学教授）
鮎澤孝子（国立国語研究所言語教育部部長）

国語教育、日本語教育、英語教育はそれぞれ分野は異なるが、いずれも言語教育という点で共通している。しかし互いに情報交換をしたり、互いに補い合って教育するようなことをこれまであまり行わなかった。しかし、音声を中心とした言語教育という観点から現状を見ると、今後これら異なる分野が互いに情報交換し、相互に補い合っていけば、もっと効果的な教育ができるのではないかと考えられる。また小学校あるいは中学校から大学までの教育の流れの中での役割を明確にすることによって、さらに効果的な教育ができるのではないかとの考えのもとに、共同研究の運びとなった。

平成7年12月にも共同研究委員会の全体会が再度開かれたが、日本における言語教育の現状や、今後研究すべき各分野の研究課題などについて話し合った。

その後、各小委員会の代表者が集まりさらにその後の日程や事務的な手続きのことなどについて話し合い、各委員会で個別にテーマ設定のための協議をし、代表者がその結果をもちより、互いに関わり合いをもったテーマの設定に向けて努力をした。

2. 研究テーマ

日本人が国際的な場で英語によるコミュニケーションができないとか、そのようなことが不得意であると言われて久しい。もっと使える英語を学校で教えるべきであるとか、英語でコミュニケーションができるよう生徒・学生を教育してほしい等の社会の要求に応えるべく、近年学校現場ではコミュニケーション重視の授業が多く見られるようになってきた。しかし、中学校から高校へ、高校から大学へと上級の学校に進んでもコミュニケーションをはかろうという積極的態度や意欲が相変わらず培われず、ともすると低下さえしているという声も聞こえる。そこで英語小委員会はそのようなことが起こる原因としては、基礎的な英語力も問題となるが、それ以上に日本人のもつている人前で話すことに対する抵抗感のような情意面での問題点を生徒・学生がもっていないだろうか、学校やクラスという集団が個人に何らかの影響を及ぼしていないだろうか、また教室における口頭での言語活動が正しく評価されていないために生徒・学生のコミュニケーションに対する意欲をそいでいないだろうか等の問題があるのではないかと考えた。

そこで平成8年2月下旬に英語小委員会では、平成8年度から行われる研

究のテーマを「コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を克服するための指導法の開発」に決めた。そしてまず、コミュニケーションをしようという積極的態度が養われない問題点を明らかにするために生徒・学生のコミュニケーションに関する意識や態度の実態を把握するためのアンケート調査を実施し、その後にそのアンケート結果をもとにしてコミュニケーション能力の育成を阻害すると考えられる要因はどのようなものであるのかをはっきりさせ、その要因をできるだけ取り除いた指導法の開発を目指すこととした。

3. 調査方法

(1) 英語小委員会の構成

本小委員会は、次のメンバーによって構成されている。

代 表 小池生夫（明海大学教授、大学英語教育学会会長）

委 員 醸醜路子（杉並区立阿佐谷中学校教頭）

志村修司（東京都立小平高等学校教諭）

高本裕迅（白百合女子大学助教授）

研究協力者 平出 敏（田無市立田無第四中学校教諭）

（平成12年6月現在）

(2) 調査用紙の内容および構成

実態調査は、予備調査から本調査へと段階的に実施された。予備調査は、回答者数を中学・高校・大学それぞれの学校段階について100名程度にし、主に調査内容の妥当性をはかるために行われ、その結果に基づき、本調査での質問項目の修正と絞り込みをした。

本調査の質問用紙は、コミュニケーション能力育成上での阻害要因を解明しそれを除去する可能性を探るという本研究のテーマから次のような構成とした。なお、質問への回答法は、問題の内容により、単一選択、複数選択、記述式とした。*

1) 英語の授業全般について（18問）

2) 学習の目的・到達目標などについて（9問）

* 13ページ以降の各質問事項の後にある（ ）内の略記号の意味は、次のとおりである。
SA：1つ選択、2LA：2つ選択、3LA：3つ選択、MA：複数選択。

3) 英語での自己表現について（3問）

4) 教室（人前）で話すことについて（3問）

5) 言語活動全般について（2問）

1) は、次のような下位項目に分けられる。まず現在の授業内容、教材などの観点から、学習者の興味をそいでいる要因を明らかにすることである。中学から大学までの期間に、授業が面白いまたはつまらないと思ったことがあるかを質問し、それらの理由をあげさせている。選択肢として設定した項目は、教員、教材、授業内容やその実用性、クラス発表、受験、教材や授業の難易度など、学習者の興味に影響を与えると思われる様々なものから成っている。

次に、学習者が希望する授業の在り方を尋ね、彼らがどのような領域を重点的に学習したいかを問い合わせ、また授業以外での彼等の英語との関わりについて、映画や歌の利用状況、英語雑誌、留学、インターネットや電子メールへの興味についても調査した。ここでは、これまでの英語学習の効果、つまり学習した英語がどのような時に役に立ったかについても尋ねた。

最後に、成績評価についての質問を3問設定し、現状での教員の評価法に対する学習者の理解度を把握すると同時に、学習者の評価法への反応と、今後への期待を調べた。

2)においては、「読み」「書き」「話す」「聞く」の4技能の内、学習者が向上させたい技能について調査し、彼らの希望する学習目的と到達目標を明らかにしようとした。

3)と4)は、自己表現に関する調査である。クラスでの口頭発表という形の自己表現を阻害する要因、また自信を失わせている原因を調査するのを目的とした。人前で話すこと自体への抵抗感だけでなく、発表に対して消極的にさせている要因を、文法、発音、語彙その他の理由ともあわせて考えた。

5)は、質問数はわずか2問であるが、他の質問とは大きく性質が異なっている。まず、8項目と11項目という二つの項目群を組み合わせることによって回答するという複層的な構造になっている。さらにこの問題は、英語だけでなく、国語についても全く同一の質問をすることにより、英語と国語の両言語についての考え方の共通点と相違点を探ろうとしている。これにより、他の小委員会との関連性を見出そうという試みである。

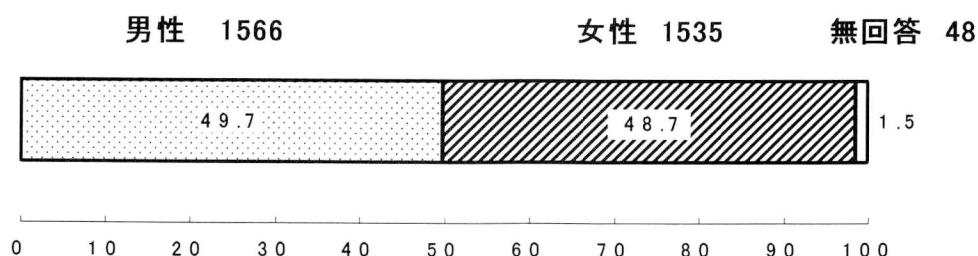
4. 調査実施の方法

予備調査は、平成9年春に、中学・高校・大学のそれについて約100名の回答者に依頼した。その結果にもとづいて修正された本調査は、同年の9月～11月にかけて関東一円を中心に行われた。調査用紙は、あらかじめ調査協力の了承を得ている各学校の教員あてに調査の趣意書とともに郵送され、その教員によって実施された。

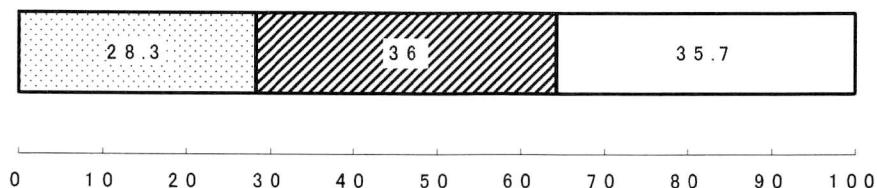
5. データの処理について

本研究の最大の特徴の一つは、中学・高校・大学の3つの学校段階を通し、また性差をも考慮した実態の把握にあるが、回答者の性別、所属、さらに中学・高校・大学の学年別の回答者数は次の通りである。

F1 性別 回答総数 3149

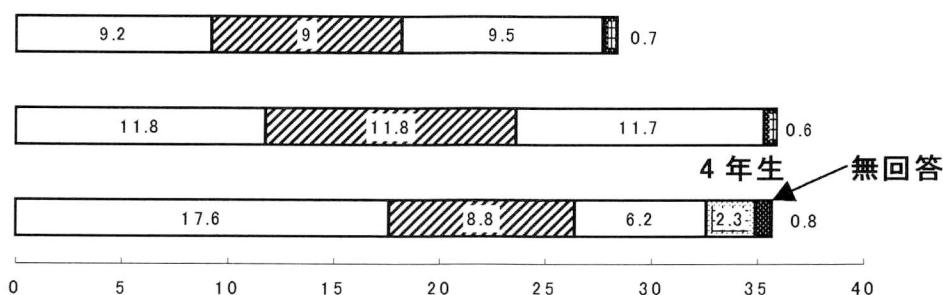


F2 学校段階別 回答総数 3149



F3 学年別 回答総数 3149

所属 × 学年



回答済みの用紙は、いったん醍醐（中学）、志村（高校）、高本（大学）に返送され、内容の一通りの点検を済ませた後、情報処理機関に入力を依頼し、そこでコンピューターによる入力処理が行われた。入力前に、入力方法についての事前打ち合わせを行った。

データ結果は、性別、学校段階別、学年別に読み取りが可能になっており、これにより様々な傾向の違いを詳細に把握できる仕組みになっている。無効回答の処理については、基本的には削除することにした。

なお本文中のグラフにおいて、各項目のパーセントの合計が 0.1% 位の過不足で 100% にならないところもあるが、これは小数点第 2 位を四捨五入したために生じたものであることを予めお断りしておく。

巻末に情報処理会社からプリントアウトされたアンケートのデータをそのまま掲載したので、今後さまざまな研究の基礎資料としていただきたい。

6. 調査依頼先

お忙しいところ本研究にご協力いただいた学校と先生方は以下のとおりである。ここに深く感謝の意を表します。（先生方の勤務校は、調査を依頼・実施した平成 9 年 9 月時点のものである。）

中学校（順不同）

杉並区立松渓中学校	（平出 敏教諭）
杉並区立神明中学校	（石川史子教諭）
杉並区立宮前中学校	（春日陽子教諭、醍醐委員）
品川区立浜川中学校	（柏木流弥子教諭）
練馬区立開進第四中学校	（大野路介教諭）
板橋区立上板橋第三中学校	（五十嵐克史教諭）
渋谷区立鉢山中学校	（大川さち子教諭）
小金井市立小金井東中学校	（平山正堂教諭）
千葉市立真砂第一中学校	（北條洋子教諭）

高等学校（順不同）

東京都立大崎高等学校	（山崎友子先生）
東京都立清瀬東高等学校	（佐藤留美先生）
東京都立神代高等学校	（三橋通弘先生）
東京都立成瀬高等学校	（平山たみ子先生）

東京都立東村山高等学校 (中島和夫先生)
神奈川県立麻溝台高等学校 (岡崎盛治先生)
神奈川県立座間高等学校 (五十嵐雅美先生)
神奈川県立保土ヶ谷高等学校 (滝口正一先生)
埼玉県立熊谷高等学校 (長瀬健一先生)
茨城県立土浦第一高等学校 (倉持正男先生)

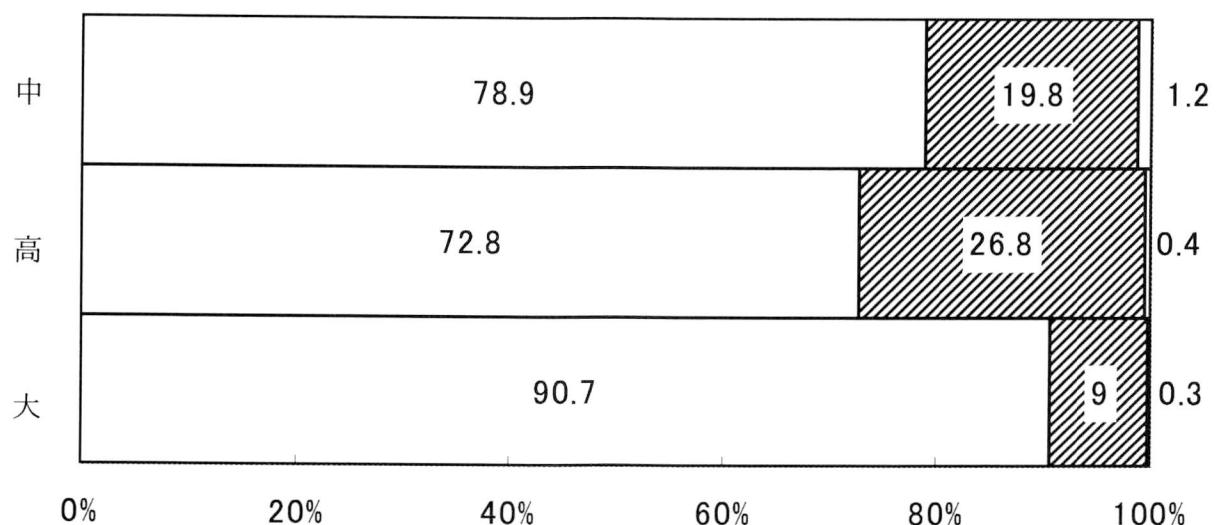
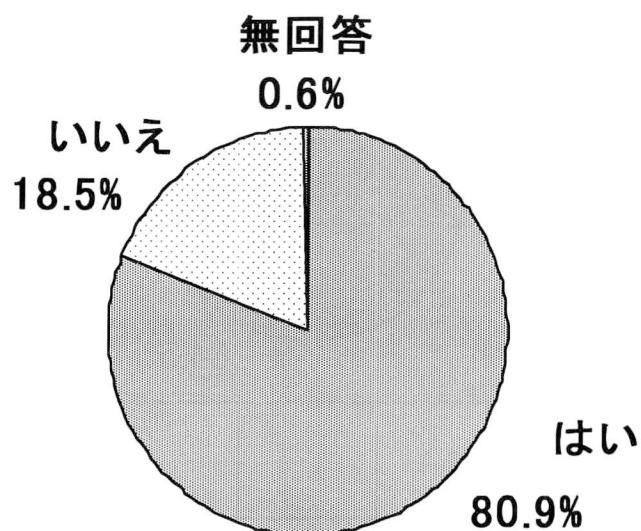
大 学 (順不同)

明の星女子短期大学 (寺内正典先生)
川村短期大学 (田中実先生)
常磐大学 (川成美香先生)
成城大学 (窪田三喜夫先生)
明海大学 (湯舟英一先生)
中央大学 (木村耕児先生)
国際武道大学 (立山利治先生)
青山学院大学 (田嶋宏子先生)

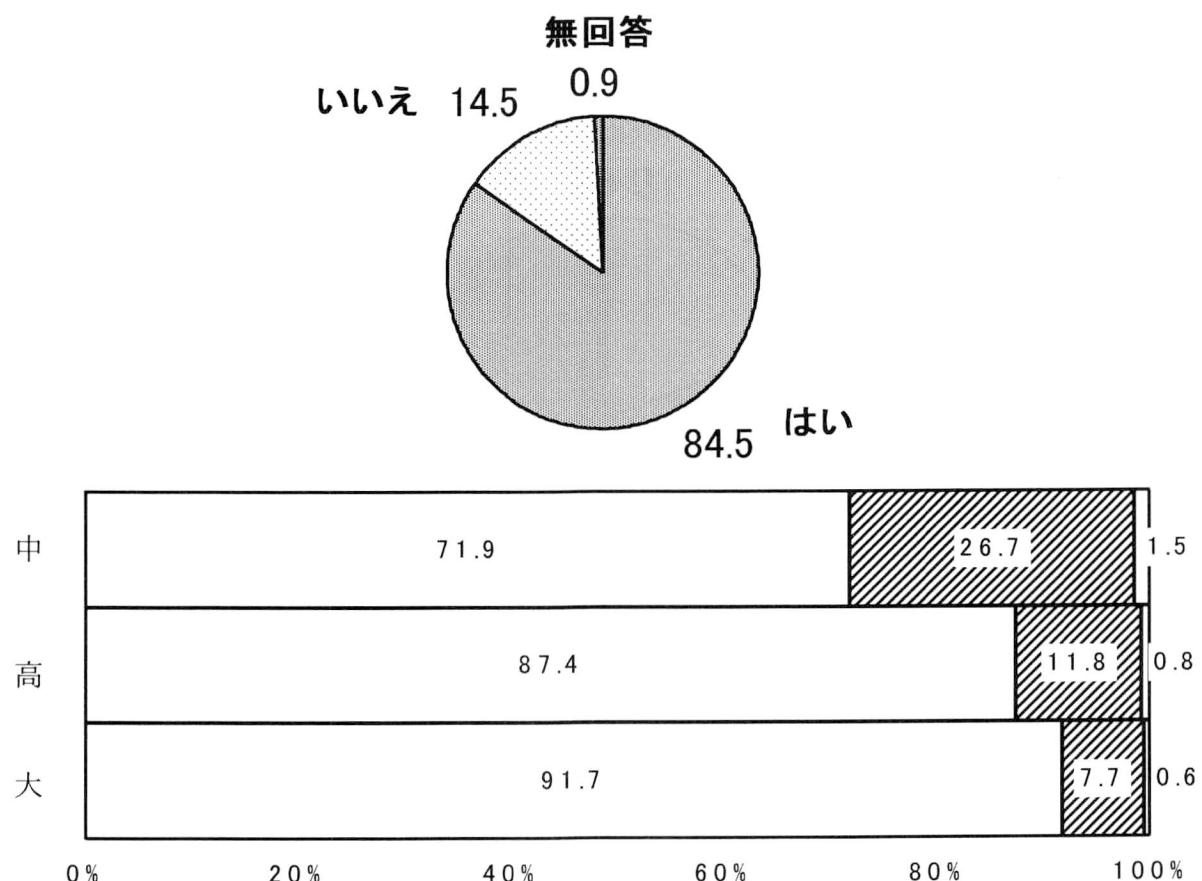
II. アンケート結果と分析

【英語の授業全般について】(Q1～Q10)

Q1. 今までに英語の授業がおもしろいと思ったことがありますか(SA) 回答数 3149



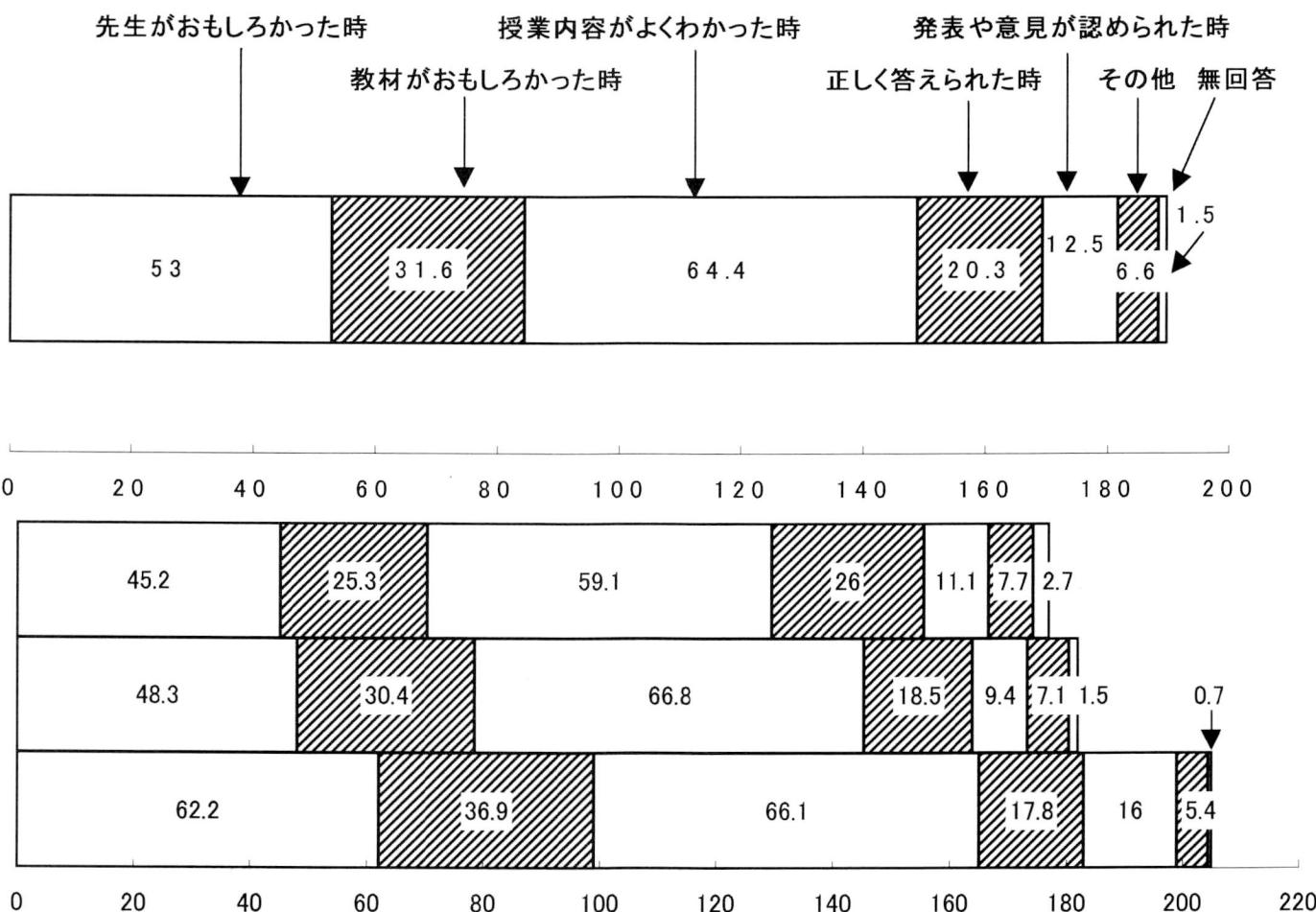
Q2. 今までに英語の授業がつまらないと思ったことがありますか(SA) 回答数 3149



Q1とQ2を比較することにより、英語への興味の全体的な傾向を検討したい。Q1において、今までに英語の授業が面白いと思ったことがあるという単一選択の質問に対し、「はい」と答えた人が 80.9%、「いいえ」が 18.5%であり、中学校、高校、大学の間に多数の回答者が面白いと感じた経験を持つ事がわかる。学校段階別では、中学校が 78.9%、高校が 72.8%、また大学が 90.7%となっている。一方で、Q2で「つまらないと思ったことがある」という回答者も 84.5%と高い数値を示しており、「面白いと思ったことがある」を上回っている。中学校 71.9%、高校 87.4%、そして大学が 91.7%と学校段階が上がるに従って高くなるが、授業内容が高度になり受験をひかえていることも影響してか、特に高校での大幅な増加が見られる。全体としては、Q1とQ2の両問への回答の比率がほぼ等しいということは、英語が特別に興味を持てない科目ではないということが言える一方、つまらないという数字が上回っていることから、英語の授業が一貫した興味の持続に十分には答えられていない点も反映されていると思われる。

Q1-1. それはどのような授業の時でしたか(3LA)

回答数 2549

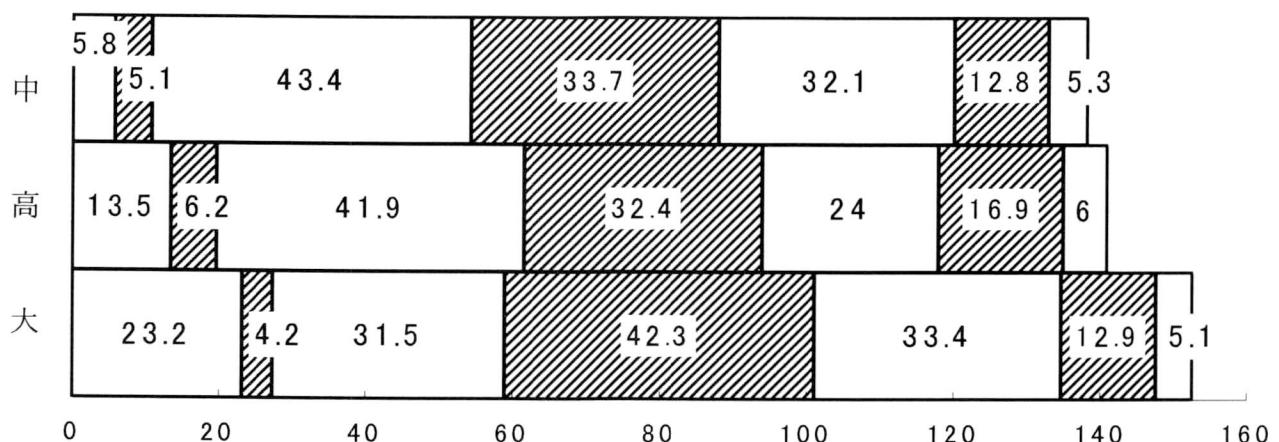
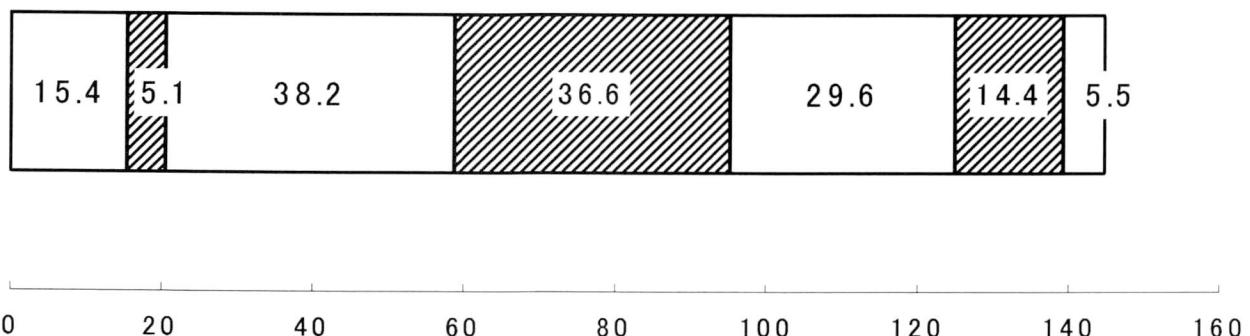


上表の「いつ面白いと思ったか」に対する理由として顕著なのは、「授業がよく分かった」64.4%で最上位で、次に「先生が面白い」53.0%となっている。その一方で、「正しく答えられた時」20.3%、また「発表や意見が認められた時」12.5%に表れているように、自分の「発信」を評価されて面白いと思った学習者が比較的少ないということである。ただ、これらの数字を理解する上で、彼らが単に教材や授業の説明によって「与えられたもの」、つまり「受信」した事柄によってのみ満足感が得られると考えるのは早計で、教材、授業内容、指導法などの点をもっと総合的に判断する必要がある。それは、次の質問に対する答えを見るとよりはっきりするであろう。

Q2-1. つまらないと思った授業内容に関して(2LA)

回答数 2662

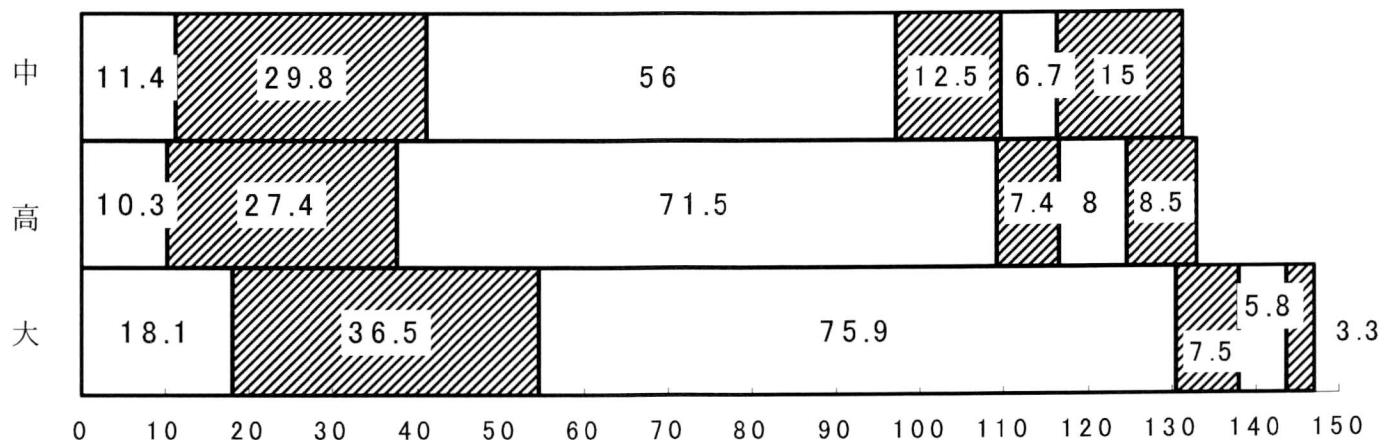
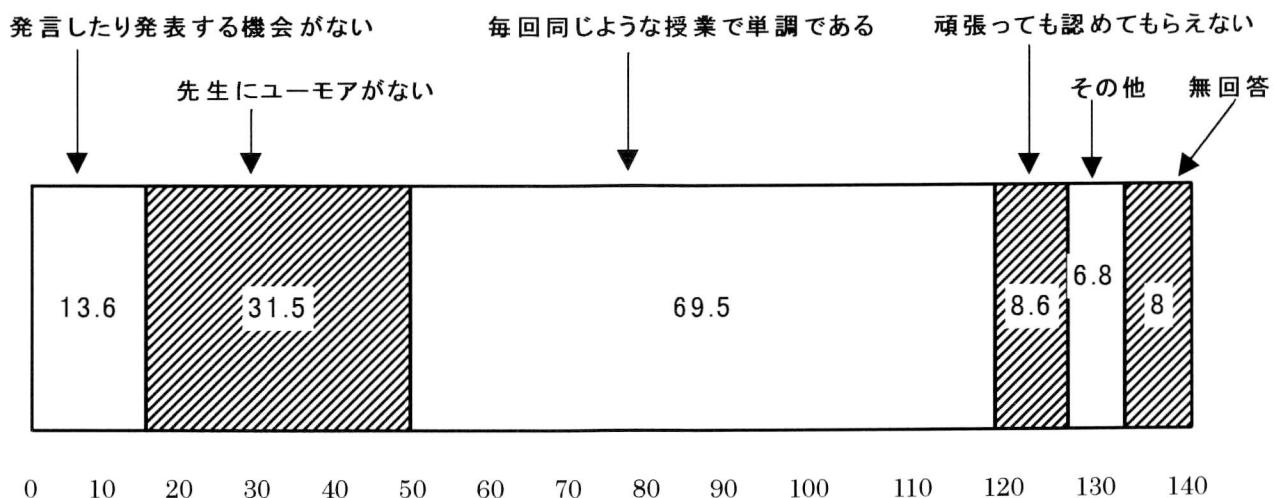
受験のことばかり	受験に役立たないことばかり	難しすぎて授業がわかららない	教科書がつまらない	自分の考えが英語で言えない	その他	無回答
----------	---------------	----------------	-----------	---------------	-----	-----



上表において、「授業が難しすぎる」38.2%、「教科書がつまらない」36.6%を裏返せば、興味が持ててしまふことがあることが、学習者にとっての面白さとなる。ただ、これらの理由だけでは、面白さを持続させる授業としては不十分であり、他にも考慮に入れるべき事項がある。「教科書がつまらない」という回答が36.6%と高いが、この原因として挙げられるのが、学生の興味とのずれである。Q2-4の「授業が嫌いになったきっかけ」を参照すると、「英文解釈や文法ばかり」の授業を嫌う回答者の比率が37.7%と高い数値を示していることからも、教材、授業内容、指導法などの点において、必ずしも学習者の希望にそっていないことが分かる。

Q2-2. つまらないと思った授業方法に関して(2LA)

回答数 2662



最も高い数値を示したのが「毎回同じような授業で単調である」69.5%であった。男女間の差は見られなかった（男性 68.8%、女性 70.2%）。また、学校段階別では、どの段階でもこの選択肢は同様に高い数値になっているが、中学 56%、高校 71.5%に対し、大学が最も高く 75.9%であった。これは、ある意味で、中学から大学までの期間にわたって、変化のない授業が継続していることを示していると言えよう。他の質問に対する回答と見比べると、やはり訳読、文法中心の授業の現状がうかがわれ、また学生が希望する「話す、聞く」の実用的な側面とはかなりかけ離れていることも示しており、学年を重ねるごとにその気持ちが蓄積していくものと考えられる。

Q2-3. いつ頃から英語がつまらなくなりましたか(SA)

回答数 2662

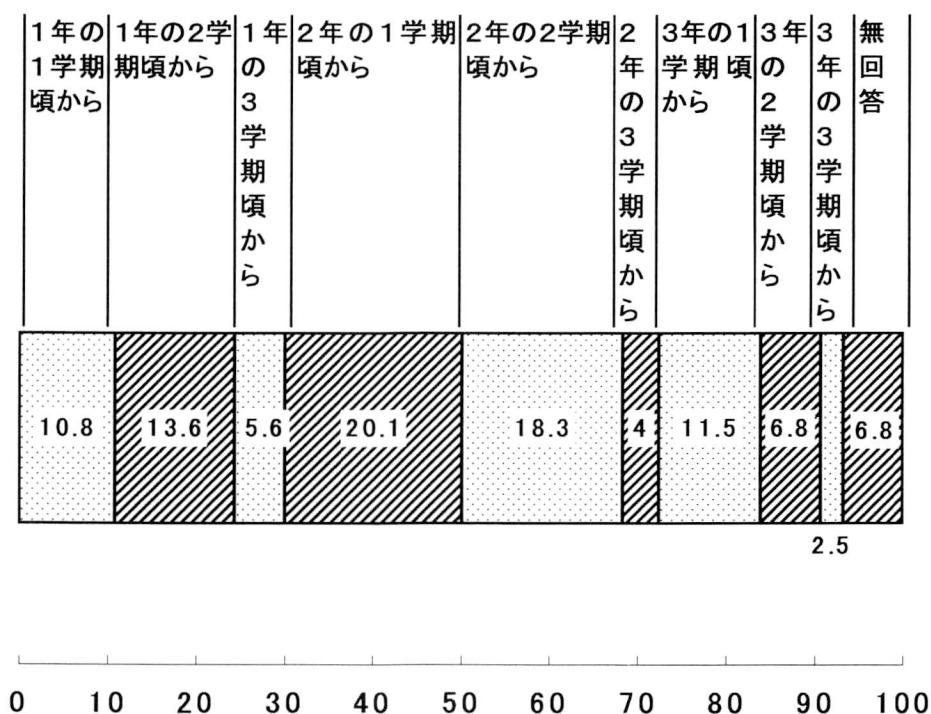
中学校期についての回答は、その時期を終了して間もない高校生の数字が信頼でき（下表の太枠部分）、また高校期以降までを含んだものについては、その時期を既に経ている大学生の回答が信頼できると思われる（下表の網掛け部分）、それらの時期の数値を取り出して分析をする。

表 1

[中学期について]つまらなくなった時期 (中・高・大生的回答)

	該当者	1年 1学期	1年 2学期	1年 3学期	2年 1学期	2年 2学期	2年 3学期	3年 1学期	3年 2学期	3年 3学期	無回答
総数	850	108	165	69	150	133	25	76	38	12	74
	100.0	12.7	19.4	8.1	17.6	15.6	2.9	8.9	4.5	1.4	8.7
中学生	323	51	90	38	52	41	6	18	4	-	23
	100.0	15.8	27.9	11.8	16.1	12.7	1.9	5.6	1.2	-	7.1
高校生	323	35	44	18	65	59	13	37	22	8	22
	100.0	10.8	13.6	5.6	20.1	18.3	4.0	11.5	6.8	2.5	6.8
大学生	204	22	31	13	33	33	6	21	12	4	29
	100.0	10.8	15.2	6.4	16.2	16.2	2.9	10.3	5.9	2.0	14.2

Q2-3[中学期について]つまらなくなった時期 (高校生的回答:表1の太枠部分のグラフ)



Q2-3[中学期について]つまらなくなつた時期 (大学生の回答:表1の網掛け部分のグラフ)

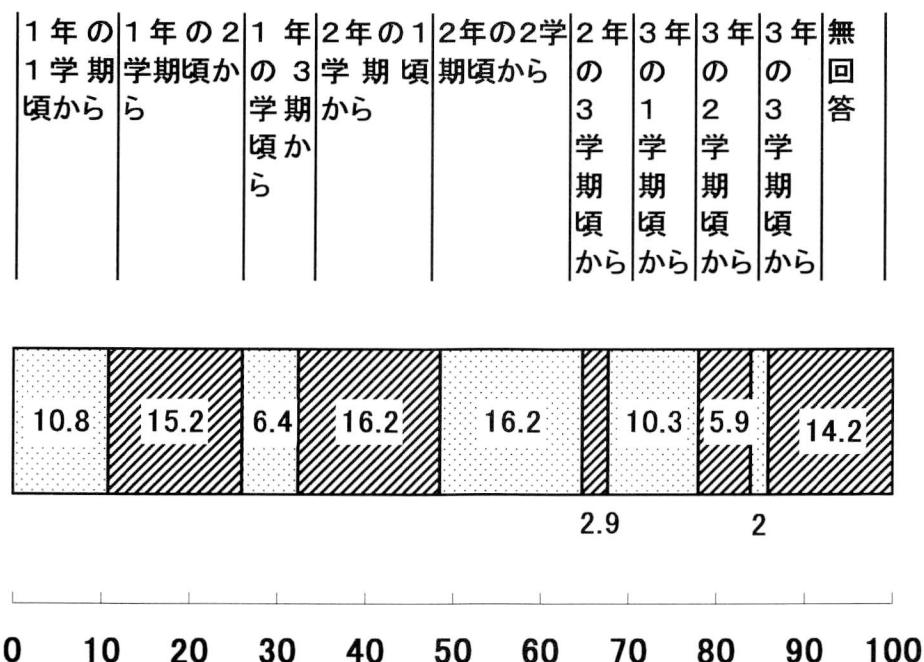


表1で中学時代に英語がつまらなくなつた時期を、太枠で囲った高校生の回答で見る。「1年の2学期頃」、つまり内容がやや進んだ頃に数値が13.6%と若干上がっている。そして、「2年の1学期頃から」が20.1%、「2年の2学期頃から」が18.3%といずれも高い数値を示しており、2年の時が要注意の時期でもある。また、3年については、学年の変わり目の「1学期頃から」が11.5%と高くなっている。こういった数値の変化の傾向は、上のグラフで示した大学生の回答とも呼応しており、やはり「1年の2学期」、「2年の1学期と2学期」、そして「3年の1学期」が比較的高くなっている。

表 2

[学校段階別にみた]つまらなくなつた時期 (中・高・大生の回答)

	該当者	最初から	中学	高校	大学入学後	いつのまにか	無回答
総数	2662	279	850	611	145	526	251
	100.0	10.5	31.9	23.0	5.4	19.8	9.4
中学生	641	103	323	-	1	141	73
	100.0	16.1	50.4	-	0.2	22.0	11.4
高校生	991	118	323	281	-	181	88
	100.0	11.9	32.6	28.4	-	18.3	8.9
大学生	1030	58	204	330	144	204	90
	100.0	5.6	19.8	32.0	14.0	19.8	8.7

Q2-3. いつ頃から英語がつまらなくなつたか（大学生の回答：表2の太枠部分のグラフ）

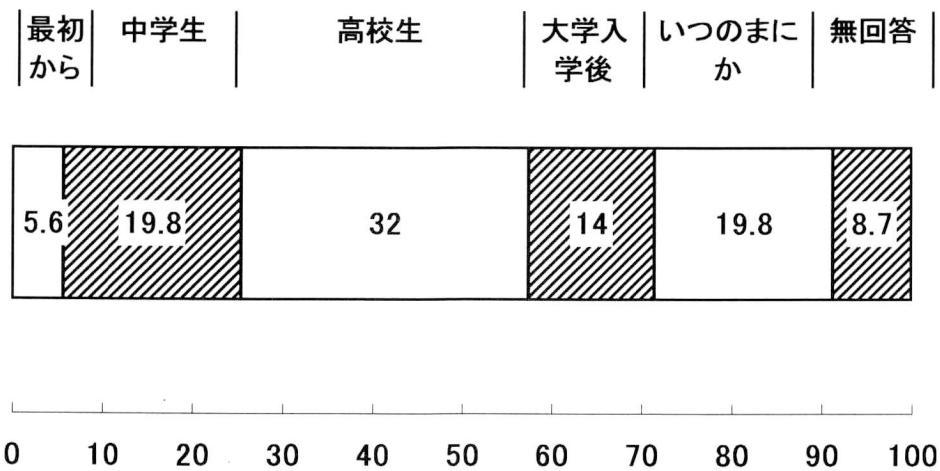
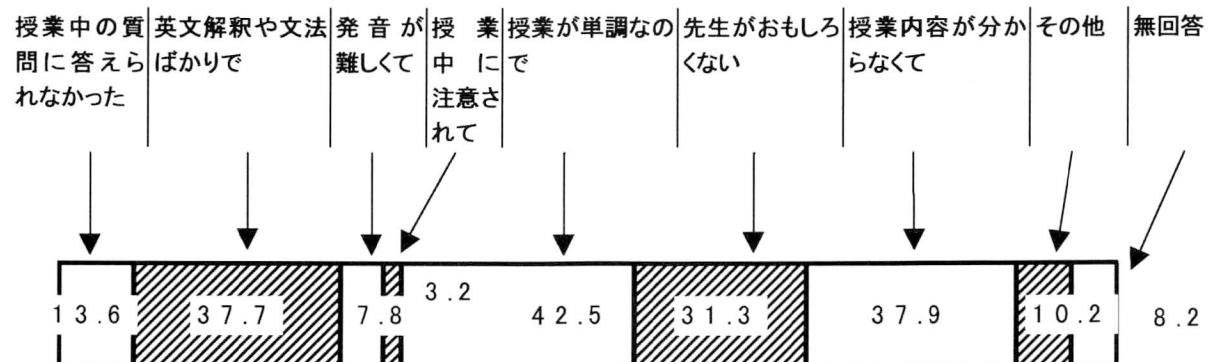


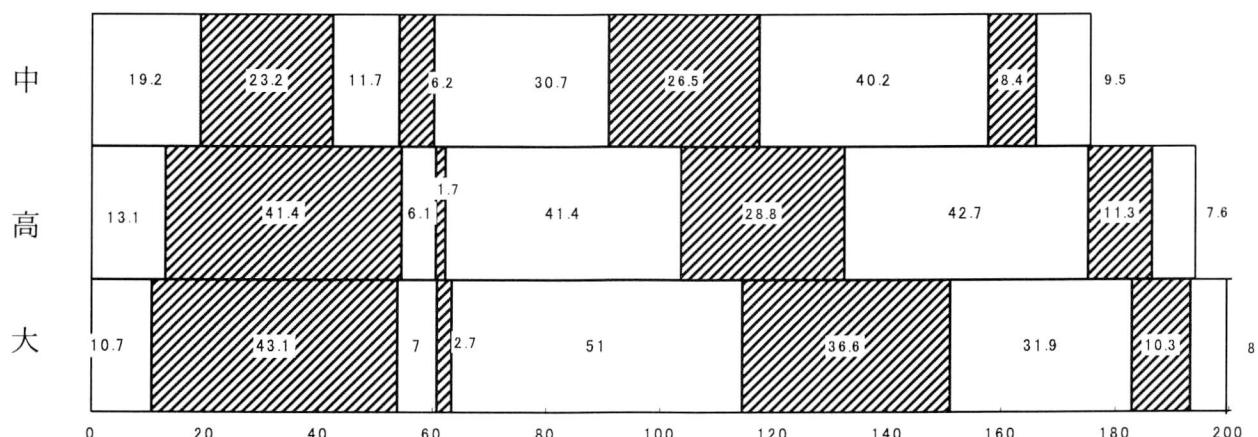
表2の太枠部分の大学生の回答を上のようにグラフ化したが、学校段階別の数値をみると、中学校 19.8%、高校 32.0%、大学 14.0%となっており、高校期に学習の難易度が高くなることと「英語がつまらなくなること」との同調が窺われる。このことからも、中学から高校への橋渡しが今後の大きな課題と言えよう。

Q2-4. どんなきっかけで英語が嫌いになりましたか(MA)

回答数 2662



0 20 40 60 80 100 120 140 160 180 200

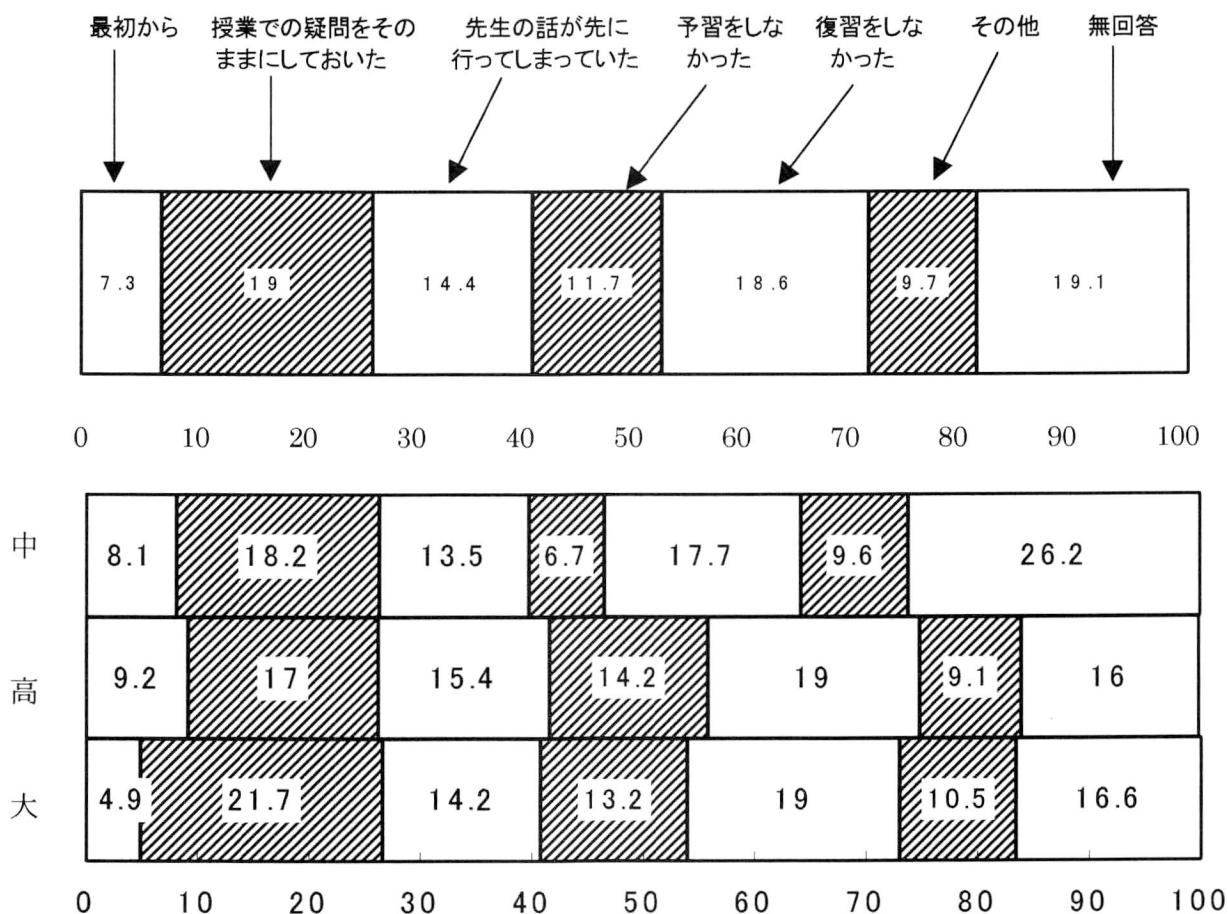


この質問は多肢選択であるが、最も多かった回答は「授業が単調」で 42.5%、次いで「授業内容がわからなくて」が 37.9%、「英文解釈や文法ばかりで」が 37.7%、「先生がおもしろくない」が 31.3%の順で高い。学校段階別では、単調な授業に対する不満が最も多いのは大学で 51%に上っている一方で、中学では 30.7%と比較的低い。また、中学では「英文解釈や文法ばかりで」という不満も 23.2%と低いことから、高校や大学と異なり、中学期にはいわゆる知識詰め込み型の授業の負担がまだ軽いこと、あるいは、様々な活動を取り入れた授業の工夫があると思われる。大学では、単調な授業とならんで英文解釈や文法に偏ることへの不満も高いことから、学生の希望するオーラル重視の授業とは遠い文法訳読式の授業形態が多いことが観察できよう。

高校においては、「授業内容が分からなくて」と「英文解釈や文法ばかりで」の二項目間の回答の相関が高く、それぞれの選択肢の男女の数値は、男性 37.5% 女性 49.4%、男性 35.3% 女性 49.2% となっている。特に、女性が英文解釈や文法を嫌う傾向が強く出ている。

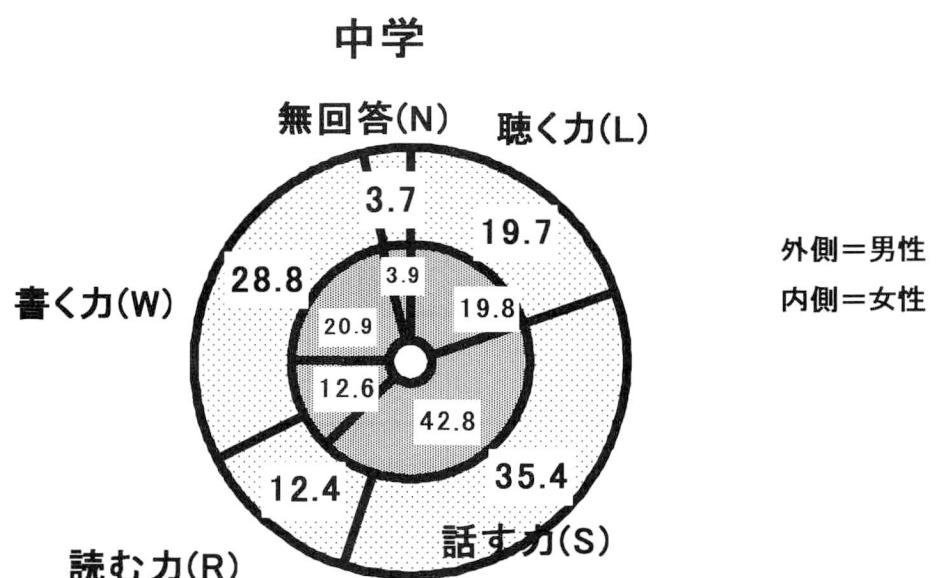
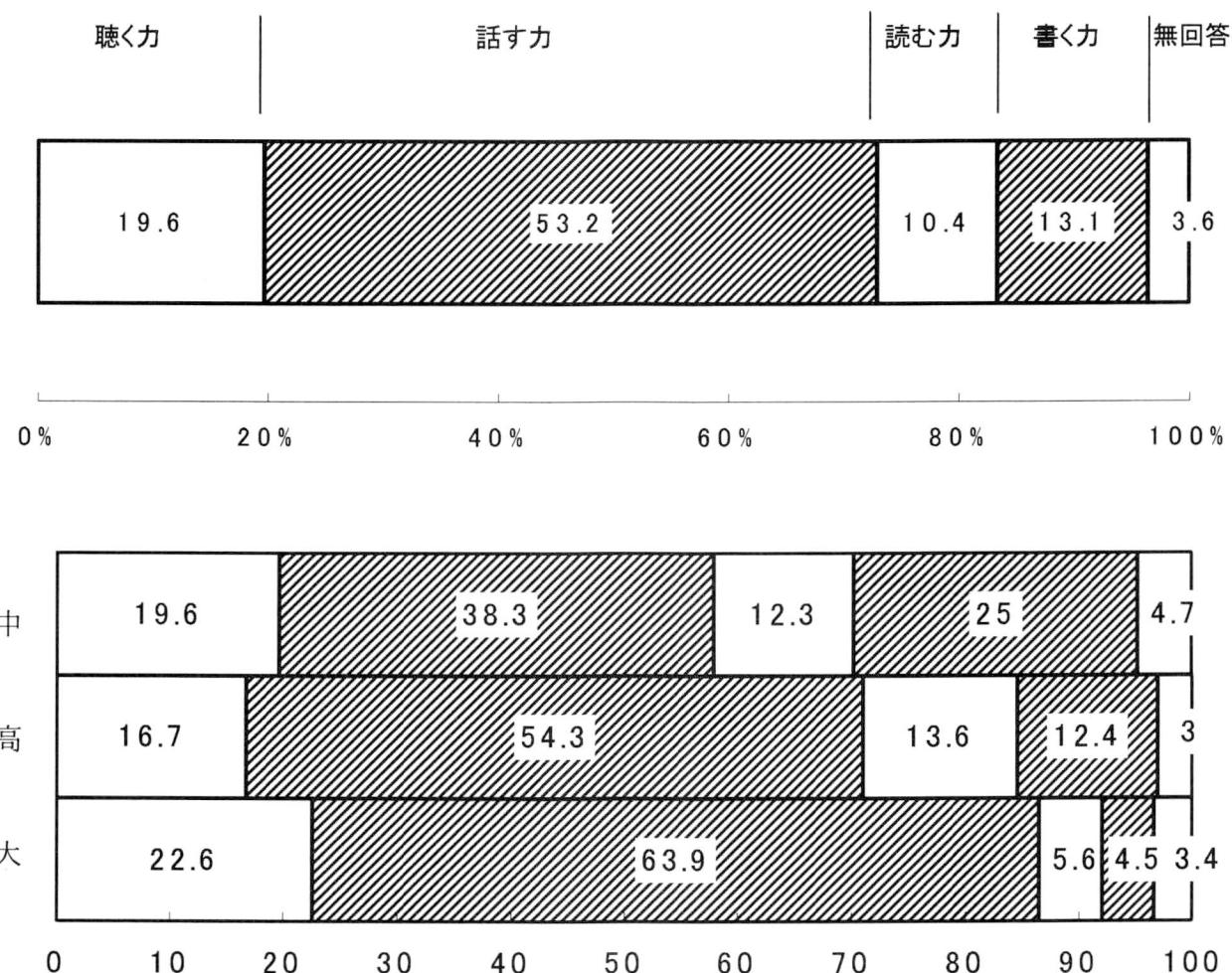
Q3. どんなことがきっかけで英語が分からなくなりましたか (SA)

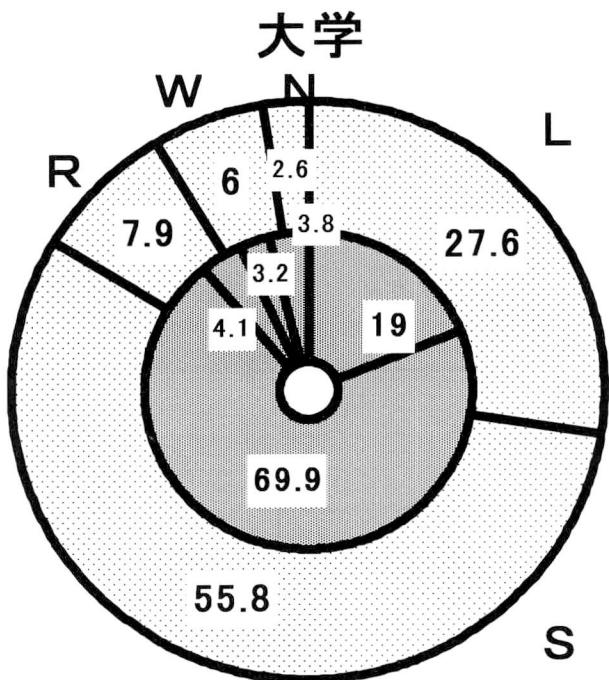
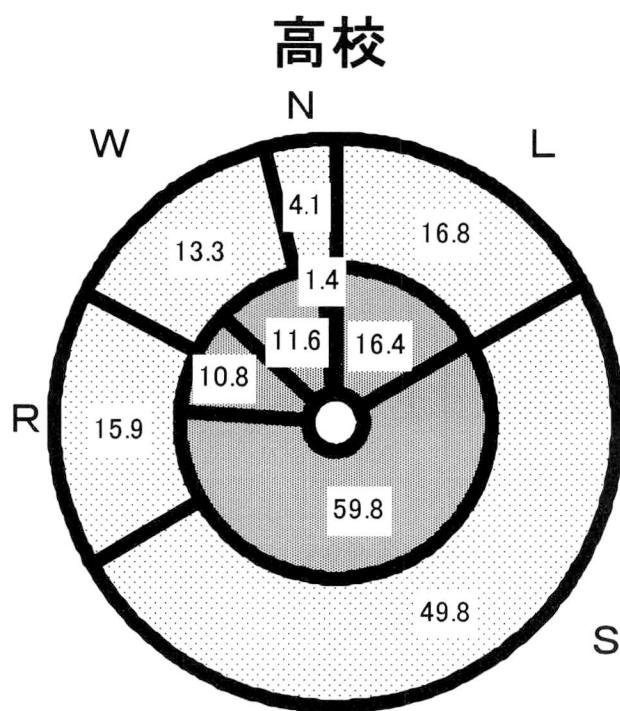
回答数 3149



これまでの質問の回答からも分かるとおり、回答者は概して冷静で客観的に授業を洞察していることが窺われる。つまり、授業内容や方法、また教材選択に関しては、教える側の不足点を鋭く指摘している一方で、自分たち自身の不足点も的確に把握し、それを率直に認めている。「授業での疑問をそのままにしておいた」という回答が最も高い 19.0% を示し、また「復習をしなかつた」という者が 18.6% で続いている。授業での学習事項の疑問点を解決し、知識を定着させることの重要性は認識していると言える。ただ、「疑問点を解決しないままにしておく」というのは、他の質問への回答からも窺える通り、学習者のやや消極的な姿勢をあらわしているが、その原因が彼らの消極性だけによるものかは定かではない。また、特定の回答への偏りが少なく、各選択肢に分散しているので、「英語が分からなくなった」ことの要因は様々だと言える。ちなみに、「最初から」を選択した回答者の男女差は、学校段階別で各々中学校男性 10.4% 女性 5.4%、高校男性 10.0% 女性 7.9%、大学男性 7.1% 女性 3.5% となっている。

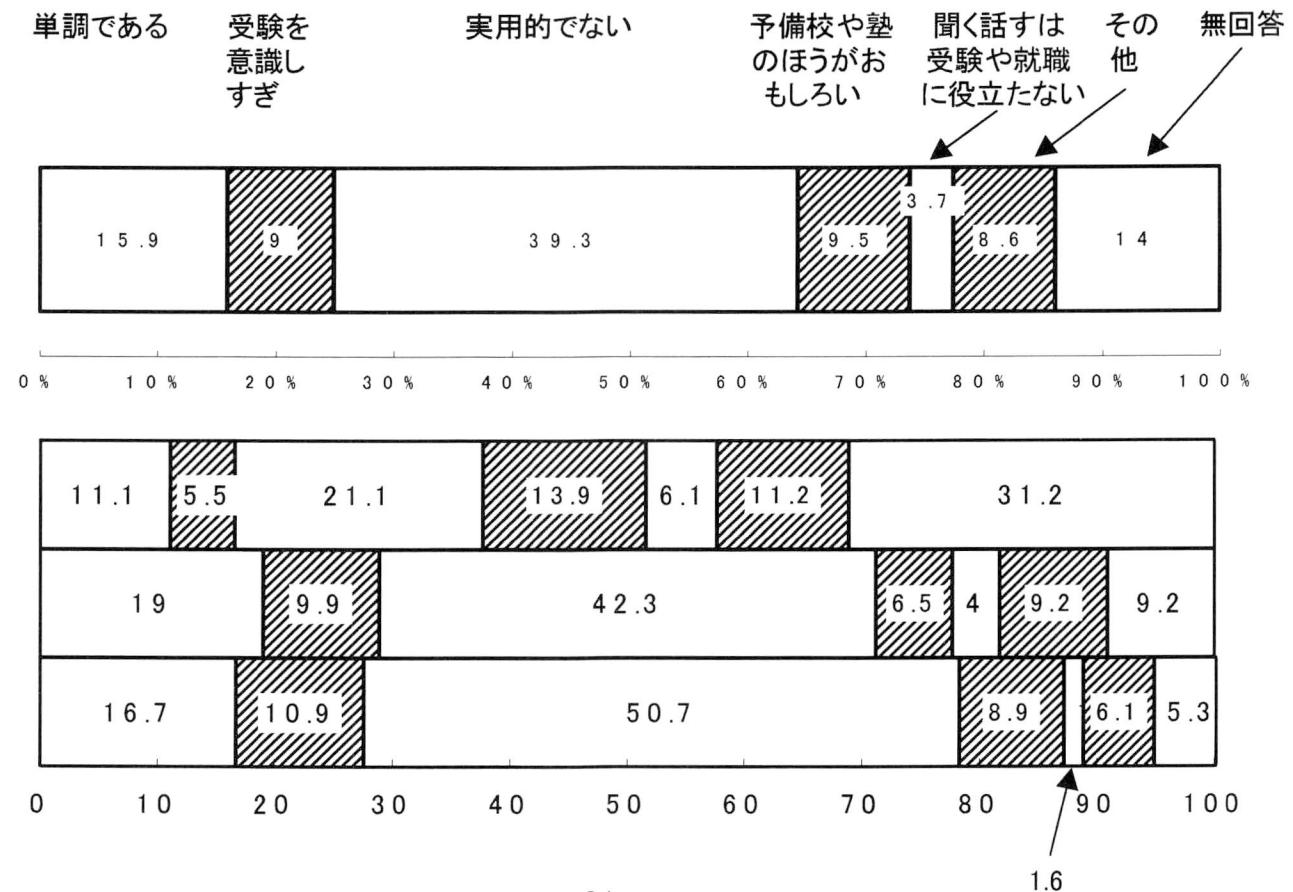
Q4. 現在の英語の授業でもっと重点的にやってほしいことは何ですか(SA) 回答数 3149





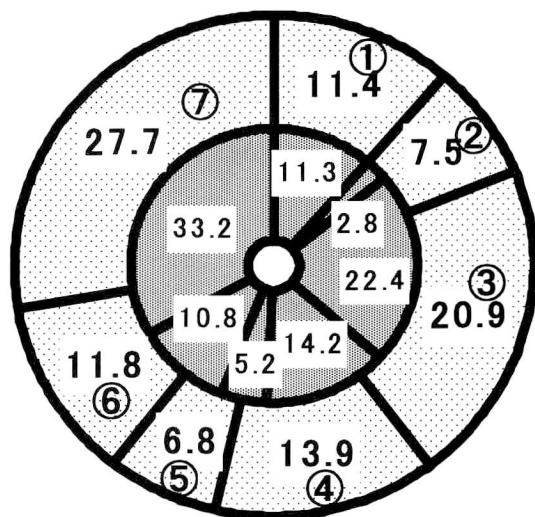
Q5. 英語の授業全般についての不満 (SA)

回答数 3149

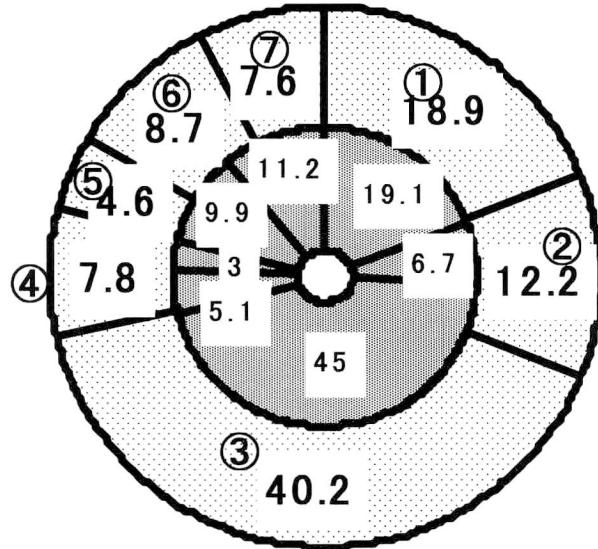


中学

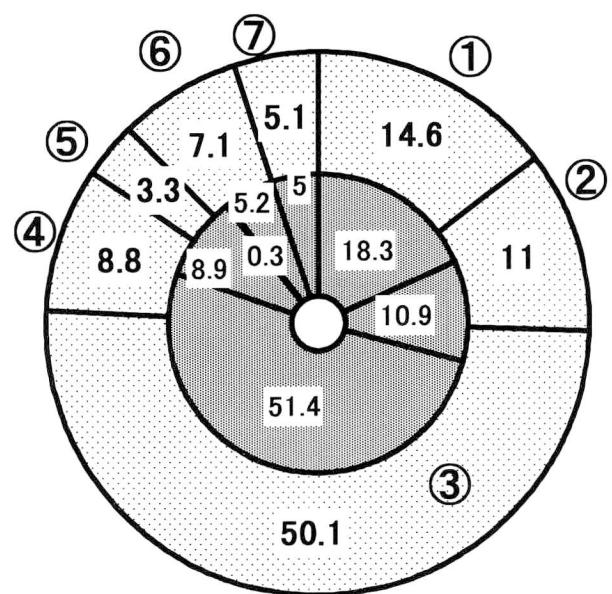
- ① 単調である
- ② 受験を意識しすぎる
- ③ 実用的でない
- ④ 予備校や塾の方がおもしろい
- ⑤ 聴く話すは受験や就職に役立たない
- ⑥ その他
- ⑦ 無回答



高校



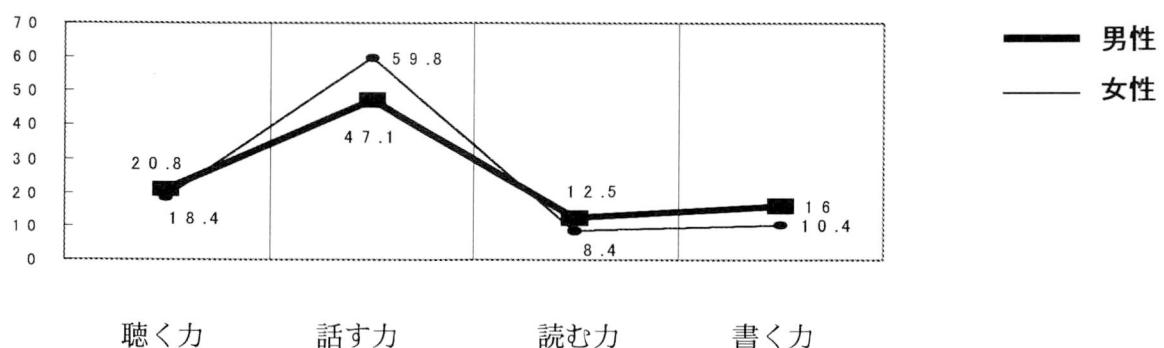
大学



Q5 の授業全般についての不満の第 1 位が「実用的でない」39.3%となっている。これらと、Q4 の「重点的にやってほしいこと」で最高値の「話す力」53.2%とを併せて考えると、いわゆる「読み物」教材に対する希望は低く、やはり文字に依存し過ぎる現状を嫌い、口頭による発信の向上に資する教材を求めていることが分かる。これは、『このままでよいか 大学英語教育』*の調査結果とも一致している。同書の 162 頁では、文系学科に所属する大学生の 71.2%が「聞くこと・話すこと」を挙げ、第 1 位の回答率となっている。理系の学生の回答は 50.6%とかなり差があるが、それでも第 1 位の比率である。この本において高い数値を示した他の領域は、「自国語から英語への翻訳」、「英語圏の文化や歴史の理解」が高く、特に後者は文系と理系でそれぞれ 23.3%、39.2%となっている。また、英語・英文学科学生の回答で目を引くのが、「文学作品の鑑賞」に対する希望が 4.8%と低いことである。この数値からも、文字依存度が高く実用性の低い領域を嫌い、より実際的な実用英語能力や文化理解の涵養に重きを置いた教材や授業を求める学生の実態が裏付けられよう。

また前述の Q2-2において、「単調な授業がつまらない」という回答が 69.5%と圧倒的に高い数値を示したが、全体的に文字中心の、訳読式の mono-directional な授業の現状が見えてくる。ただ、一点見逃してならないのは、Q1-1 で「教材が面白かった時」という回答が 31.6%という、かなり高い数値を示していることであり、学習者の興味を引く教材について今後さらに掘り下げる必要がある。男女差では、下のグラフのように、「聞く力、読む力、書く力」の 3 技能については男性の方が高い数値を示し、「話す力」は女性の方が高くなっている。また、「話す力」が高い数値を示しているのは、学校段階や男女差を問わず顕著な傾向となっている。

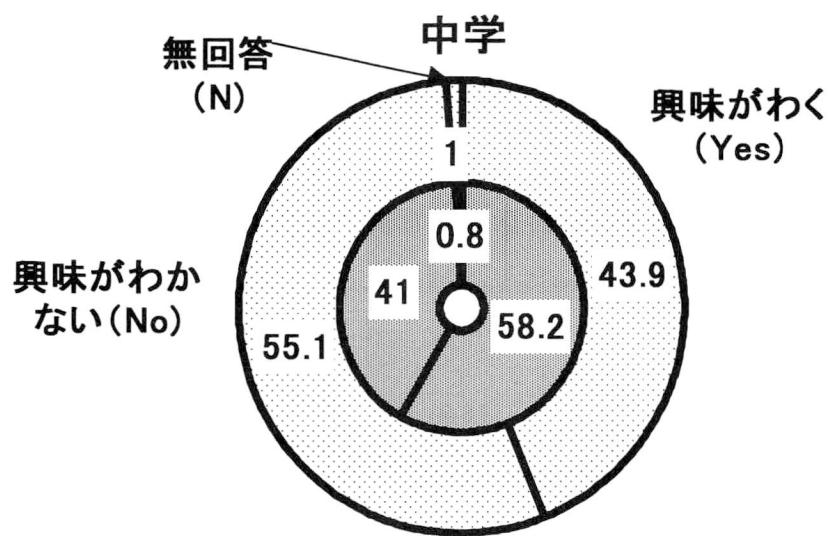
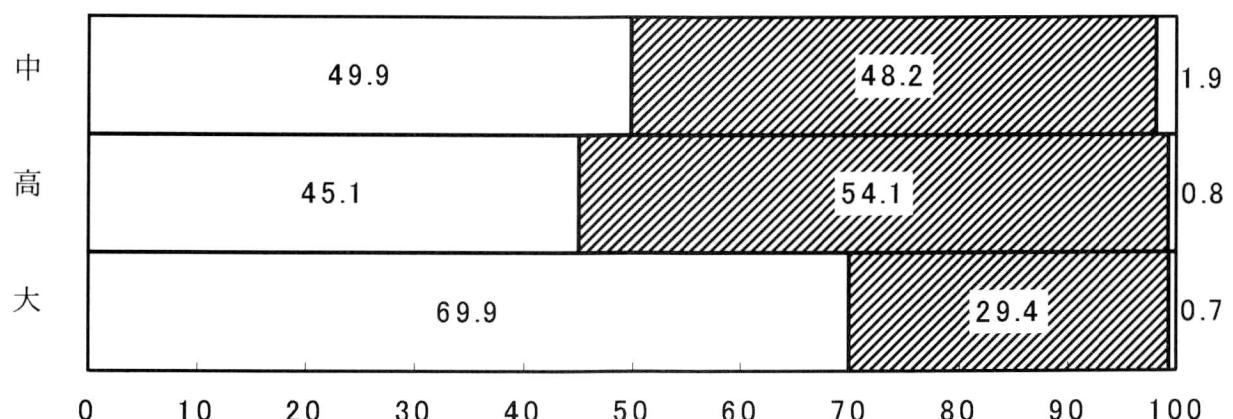
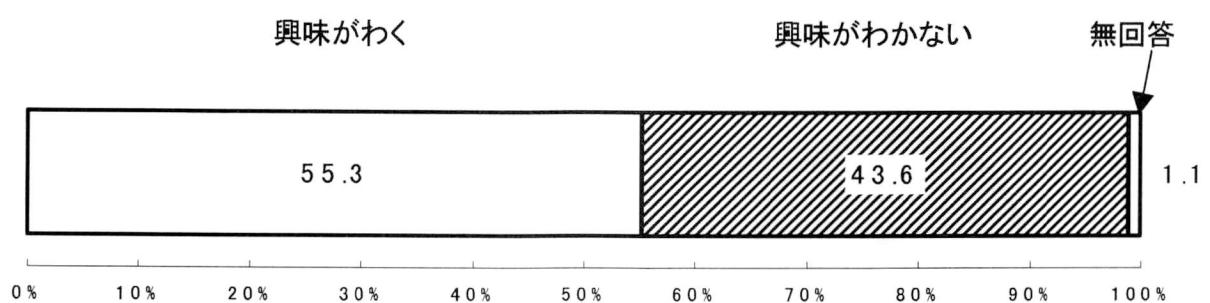
男女別にみた 4 技能への希望度



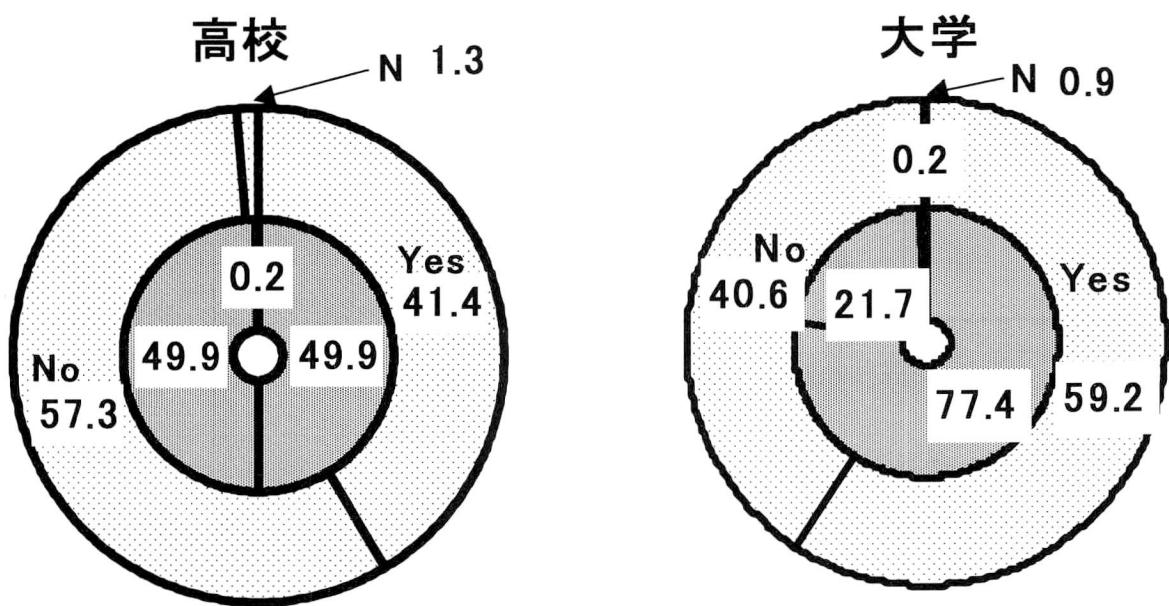
* 1997. 宮原文夫ほか. 松柏社.

Q6. 授業の中での英語の聞き取りや、発表・会話練習について(SA)

回答数 3149



外側=男性 内側=女性



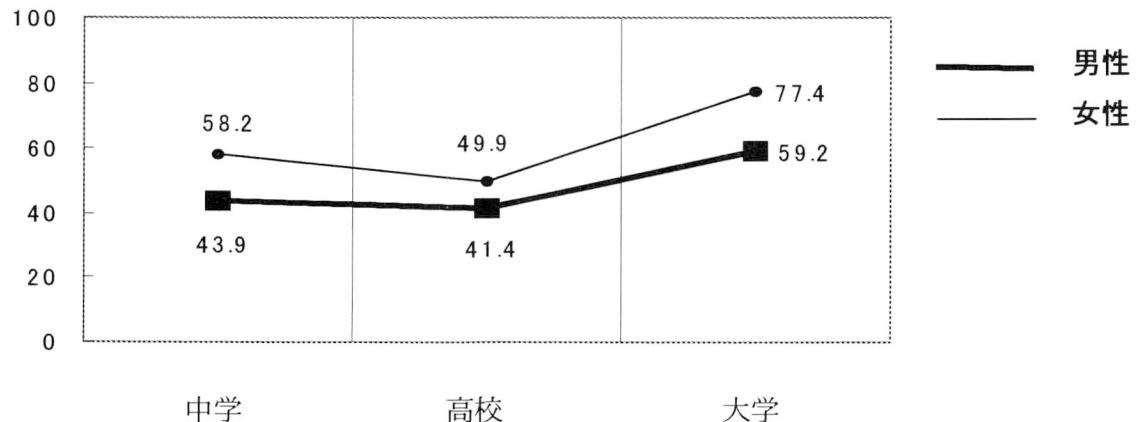
中学生では興味がわく生徒とわからない生徒がほぼ半々である。しかし 55.1%の男子が「興味がわからない」と答え、58.2%の女子が「興味がわく」と答えている。

高校生では「興味がわからない」と答えた生徒が 54.1%と高い。女子は興味がわく者とわからない者が共に 49.9%と同じ数値であったが、「興味がわからない」と答えた男子が 57.3%に上ったからである。

しかし大学生では「興味がわく」と答えた女子学生は 77.4%と圧倒的に高くなる。男子でも興味をもっているものは 59.2%と高い数字を示しているが、女性はそれを大幅に上回っている。

以上のことから言えることは、中学、高校、大学に共通して男子より女子の方が聞き取りや発表・会話練習に興味を持っているということである。回答者全体を見ても、興味を持っている男性 47.3%に対して、女性 63.7%である。(巻末資料参照)

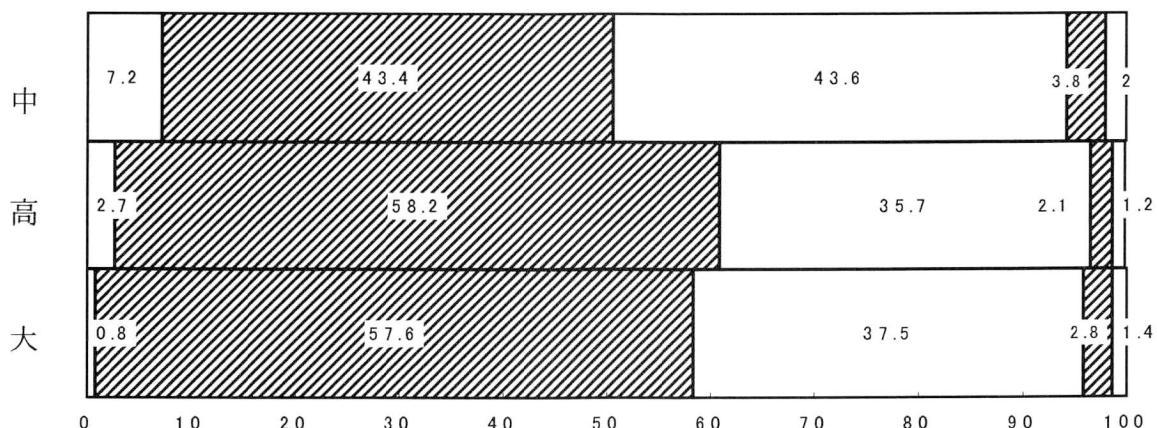
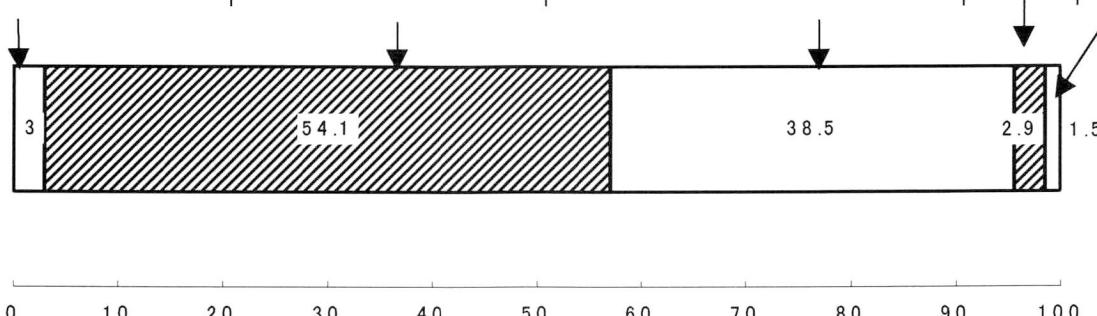
授業での英語の聞き取りや発表・会話練習に興味がわく(男女別、学校段階別)



Q6-1. どのような理由で興味がわきますか(SA)

回答数 1742

受験や就職試験に役立つから
実際に役立ちそうだから
英語を聞いたり話したりが面白いから
その他
無回答



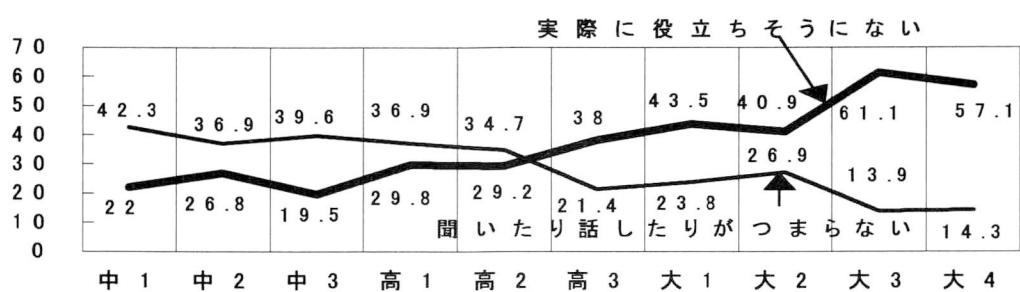
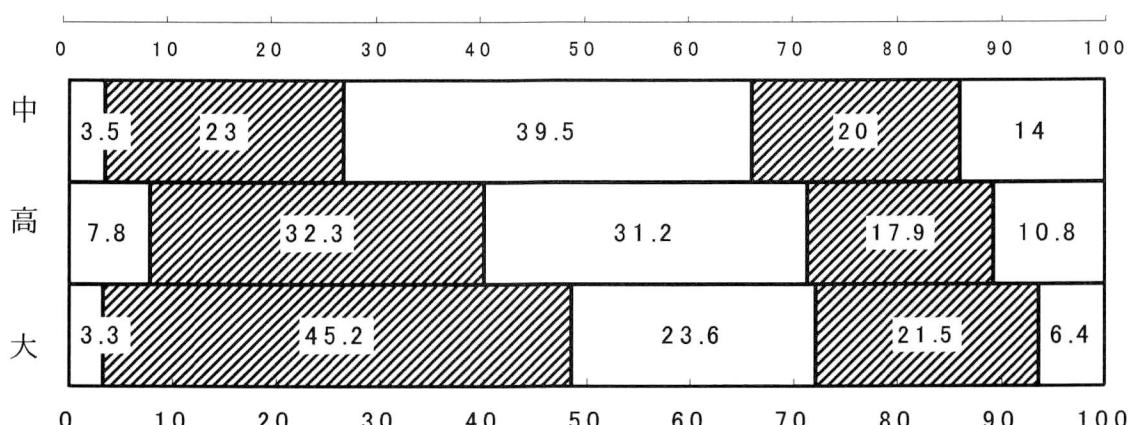
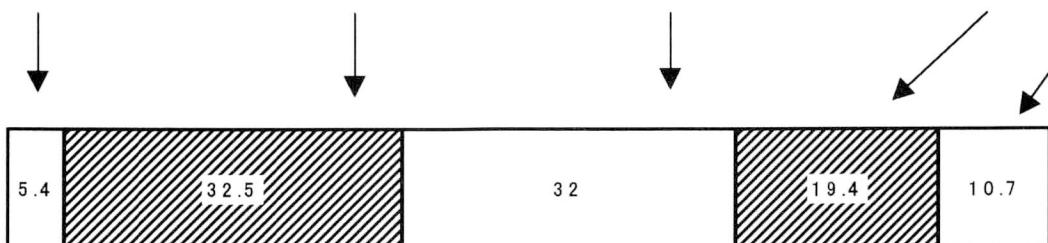
中学生は「実際に役立ちそうだから」と「英語を聞いたり話したりが面白い」がほぼ同数(43.4%と43.6%)である。しかし、男子は「実際に役立ちそうだから」が47.2%、「英語を聞いたり話したりが面白い」が37.3%であるが、女子は「実際に役立ちそうだから」が39.4%、「英語を聞いたり話したりが面白い」49.6%となり男女で数字がほぼ逆転している。男子は実学指向、女子は英語そのものに興味があることを示している。また、中学1年生では「英語を聞いたり話したりが面白い」は57.0%となり、中学1年のときは生徒の6割弱が英語を聞いたり・話したりに興味を持っていることが分かる。

高校生や大学生では「実際に役立ちそうだから」が58.2%、57.6%と高く、実学指向となる。また、高校生や大学生の男子では、「実際に役立ちそうだから」と「英語を聞いたり話したりが面白い」との差が30%以上あり、女子の10%程度の差と比較すると男子の実学指向は明らかである。

Q6-2. どのような理由で興味がわきませんか(SA)

回答数 1373

受験や就職試験に役立ちそうにないから | 実際に役立ちそうにないから | 聞いたり話したりすることがつまらないから | その他 | 無回答

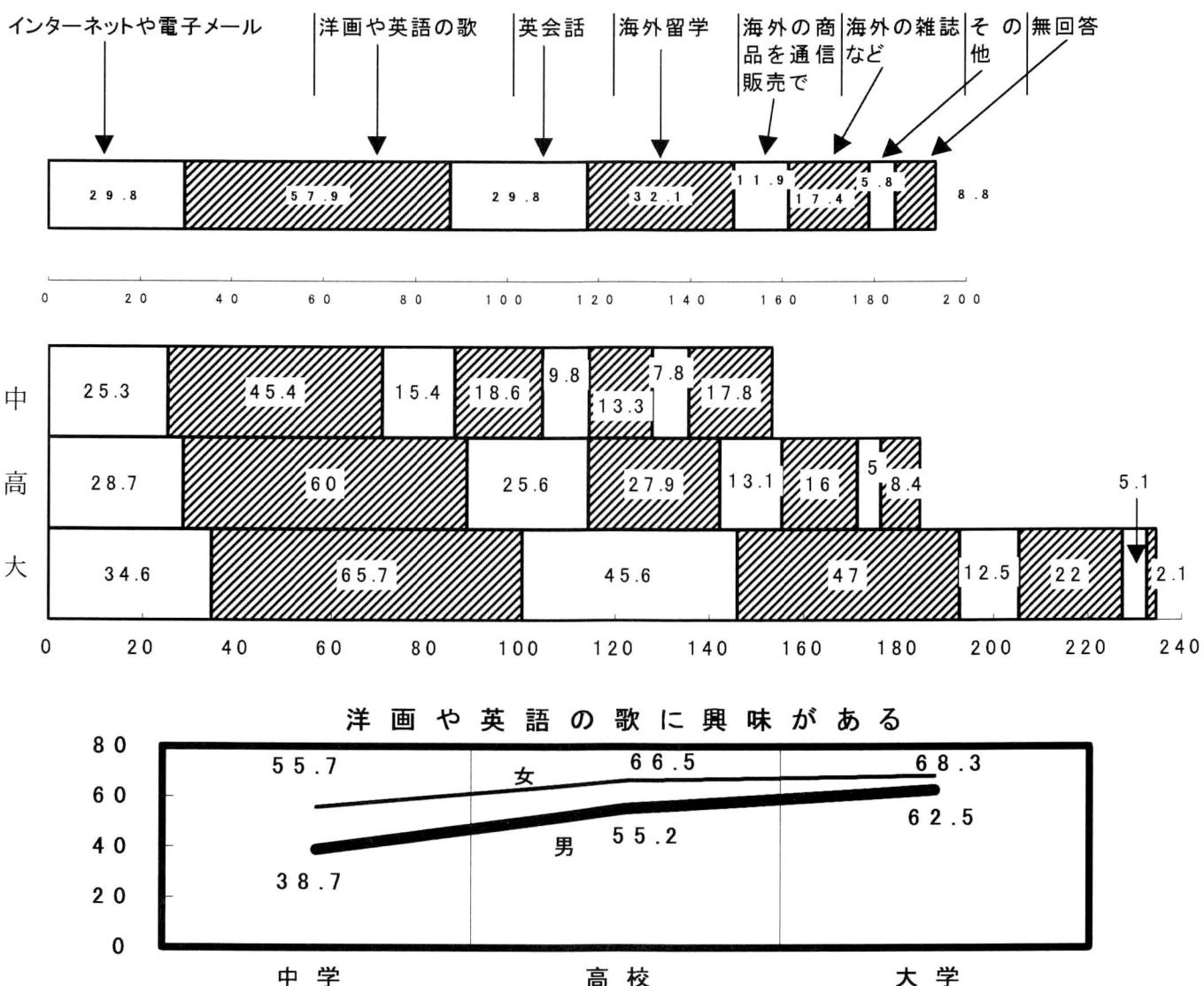


「興味がわかない」回答者全体のうち、「実際に役立ちそうにない」が 32.5%、「聞いたり話したりがつまらない」は 32.0%とほぼおなじである。中学では、「聞いたり話したりがつまらない」が 39.5%であり、与えられた選択肢の中では一番高い。大学では、「実際に役立ちそうにない」が 45.2%であり、現状に批判的な意見が出ている。

中学から大学まででいずれも 1 位 2 位を占めるのは、「聞いたり話したりがつまらない」と「実際に役立ちそうにない」であるが、これを学年別に見ると上のグラフのようになる。学年進行に従って「聞いたり話したりがつまらない」が下降し、「実際に役立ちそうにない」が上昇し、高校 2 年から 3 年になるところで順位が逆転する。上に行くに従って、教室以外の英語に触れ、より広い視野に立って英語をとらえるようになるため、オーラル授業の限界も感じ取るようになると見ることもできよう。

Q7. 現在、英語に関して授業以外で興味のあることは？(MA)

回答数 3149



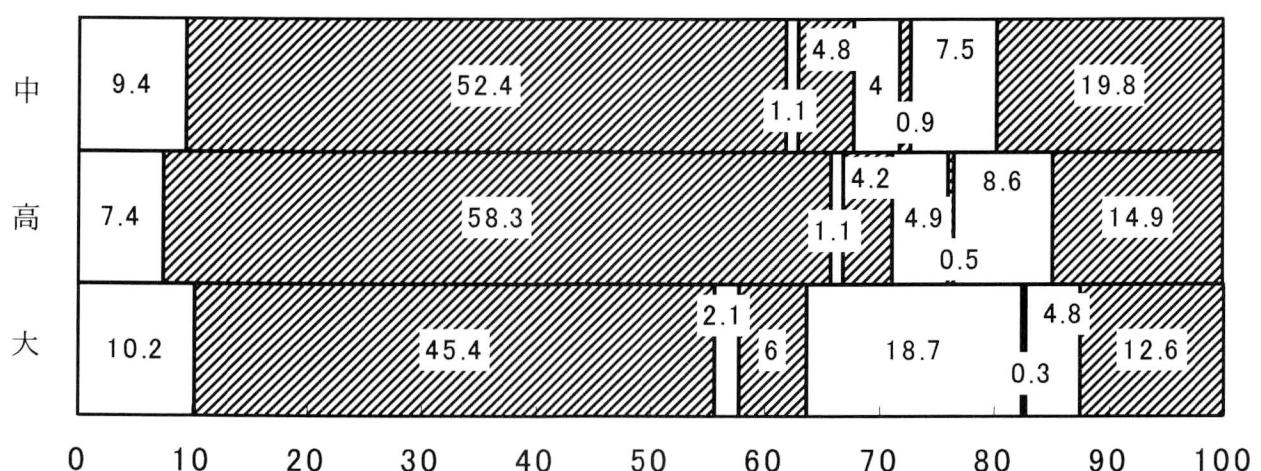
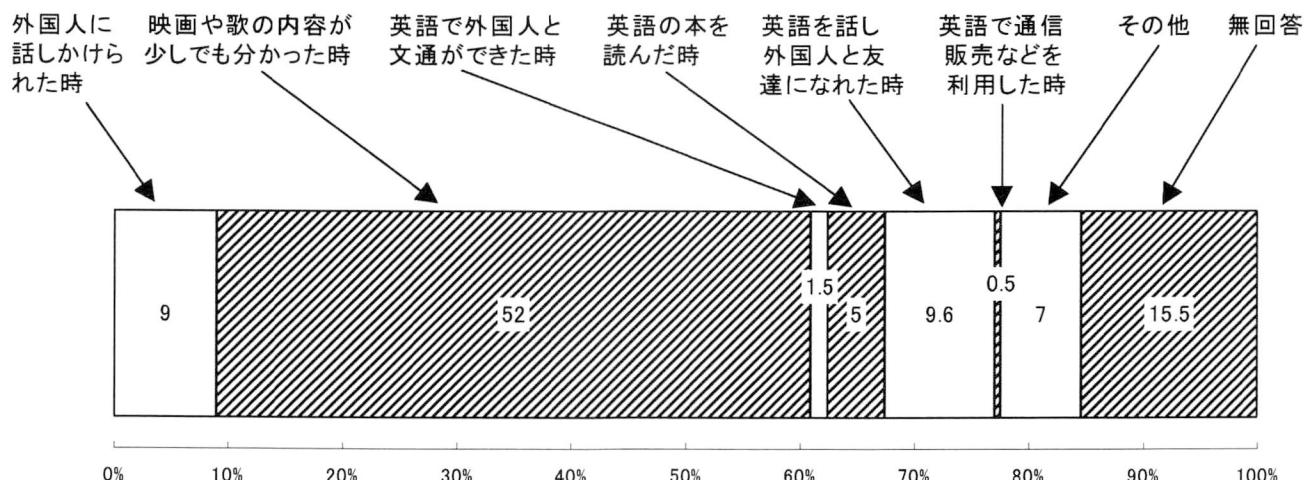
「洋画や英語の歌」が全体的には 57.9% と、興味のあることのトップである。そしてこの傾向は、中学生 45.4%、高校生 60.0%、大学生 65.7% と上に行くほどパーセンテージは上がる。また上の折れ線グラフにあるように、男女の差は中学校では男子 38.7% に対し女子 55.7% と差が大きい。しかし、高校生では男子 55.2% に対し女子 66.5%、大学生の男子 62.5% に対し女子 68.3% とその差が縮まっていく。

他の項目では、大学生が「英会話」45.6%、「海外留学に興味を持っている」47.0%で大きな数字が出ている。また、インターネットに対する中学生の関心は 25.3% となっており、思ったより高い数字を示している。今後授業の中でどのように扱うかが検討課題である。

また、この質問は複数回答可であり、中学生は無回答が多いが、高校生そして大学生と上に行くに従って興味の幅が広がってより多くの回答を選んでおり、無回答が減っている。

Q8. 英語をやっていてよかったのはどんな時ですか(SA)

回答数 3149



「映画や歌の内容が少しでも分かった時」を選択したのが、全体では 52.0%であり、中学生 52.4%、高校生 58.3%、大学生 45.4%と、いずれの学校段階においても選択肢の中では突出している。また、中学校と高校では女子の方が男子より高い関心を示しているが（中学男子：48.4%、女子：58.8%、高校男子：55.2%、女子：62.7%）、大学では男子の方が女子よりも高い関心を示している（男子：54.3%、女子：39.3%）。

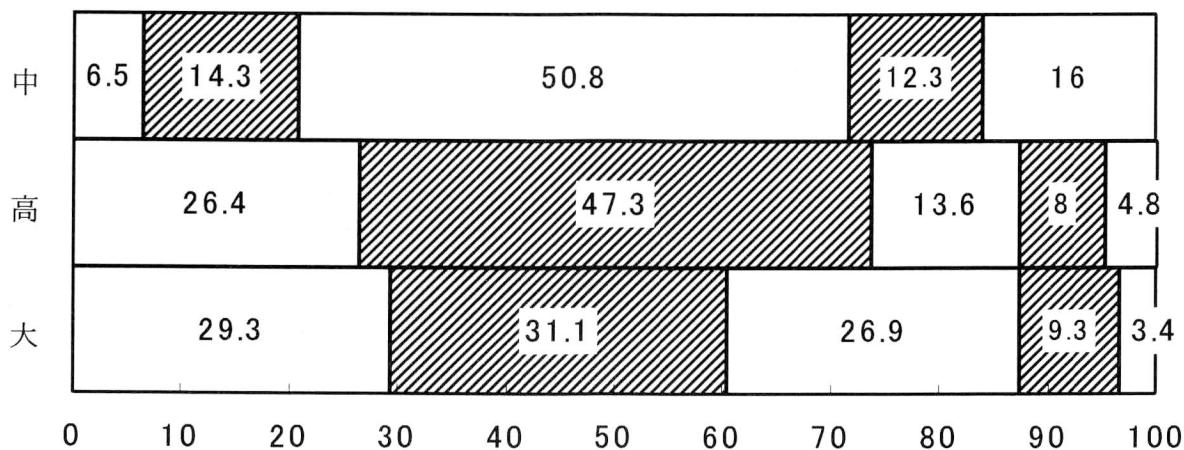
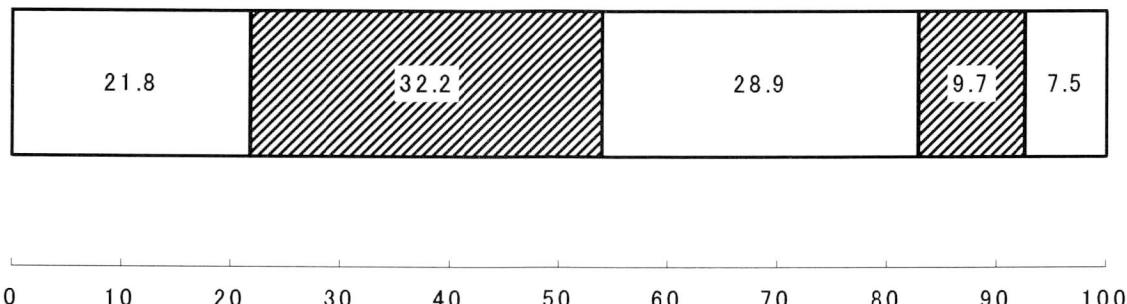
その他の選択肢としては、「英語を話して外国人と友達になれた時」は全体では 9.6%であるが、中高生では 5%未満、しかし大学生になると 18.7%に跳ね上がる。これは女子が 22.5%という高い数値を示すためである（男子は 13.0%）。交友範囲や活動範囲が広がるためもあるう。

次に多いのは「外国人に話しかけられた時」が全体で 9.0%で、中学、高校、大学と大きな差はない。

Q9. あなたの先生は、どのような方法で成績をつけていますか(SA)

回答数 3149

定期テストの点数でつ定期テストと小テスト等の点数を加味
定期テストの点数でつ定期テストと小テスト等の点数を加味
定期テスト以外に発表や作品などを考慮
その他
無回答



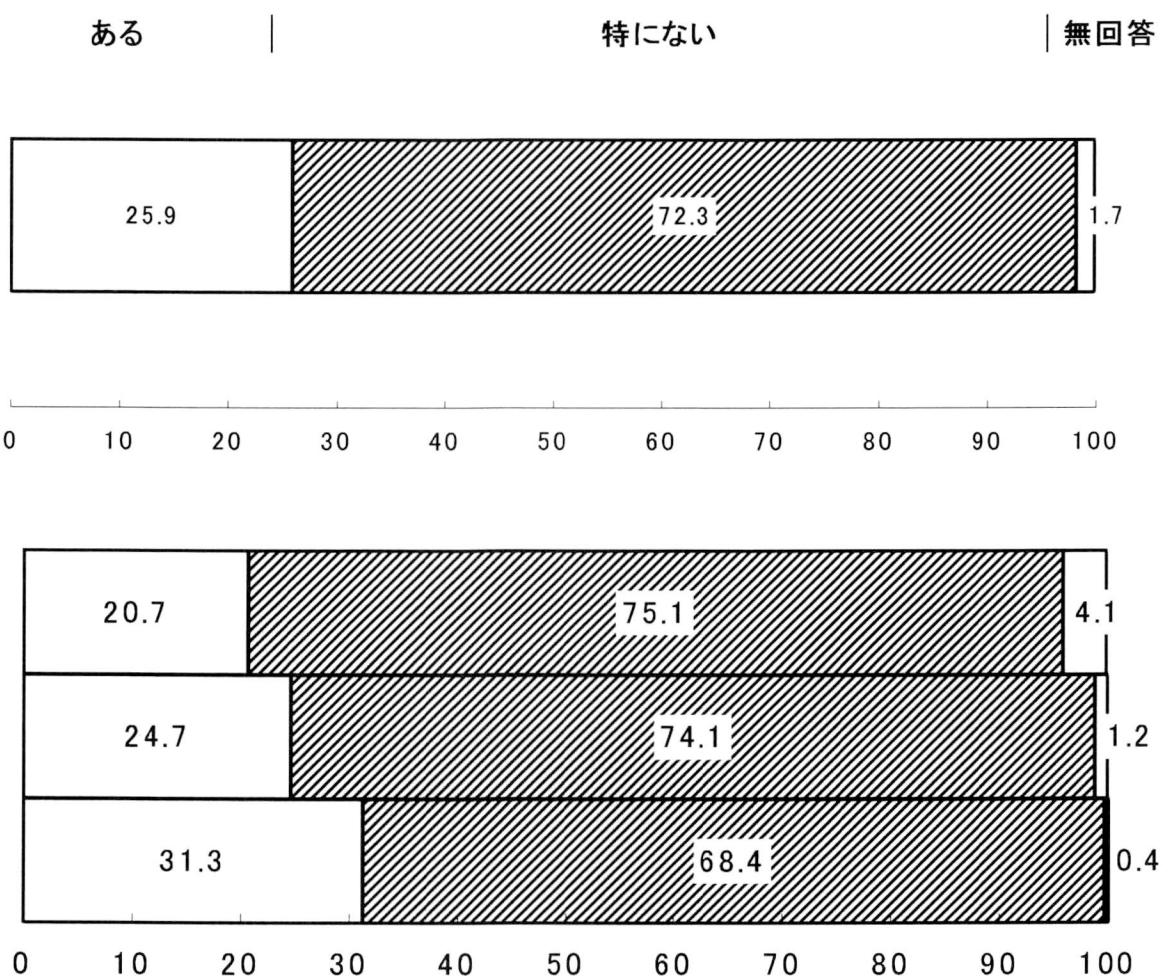
全体では最も多かったのが「定期テストの点数に、小テストなどの点数も加味している」で32.2%の数値を示した。

中学では、「定期テスト以外に発表や作品などを考慮」が50.8%と多いが、グラフを見て分かるようにいろいろな観点から評価していることが分かる。高校では「定期テストと小テスト等の点数加味」が47.3%と多い。大学では、選択肢の間に特に大きな差が見られないことから、成績のつけ方が分散していることが分かる。

無回答は全体では7.5%と多くはない。しかし中学1年生では26.3%もあったが、これはどのように成績がつけられるのかについて、生徒がまだ充分理解していないためもある。しかし中学の無回答者数は学年が上がるに従って急激に減少する(1年26.3%→2年11.0%→3年7.7%)。

Q10. 今の成績のつけ方や評価の方法全般での不満(SA)

回答数 3149



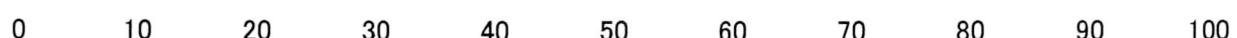
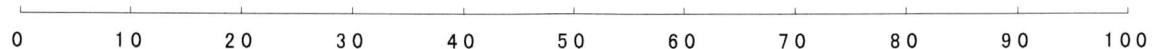
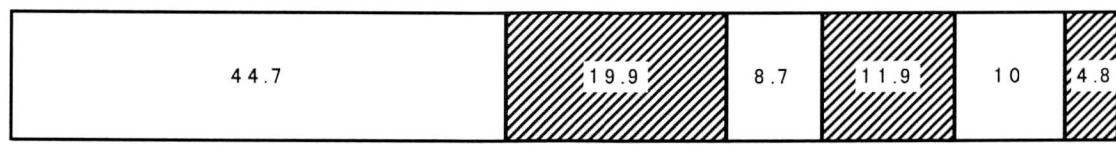
中学校では評価をつける際に「1」を7%、「2」を24%つける相対評価であるので、不満を持っている生徒も多いかと予想していたが、「不満がある」は20.7%で思ったより低かった。また、中学1年生では、相対評価とはいえ若干緩やかで厳密なものではないので、不満はさらに低く15.9%である。

大学生の31.3%が評価の仕方に不満をもっているが、中学生と高校生は「特に不満がない」が75.1%と74.1%となっており、あまり評価の仕方には関心を持っていないという可能性もある。

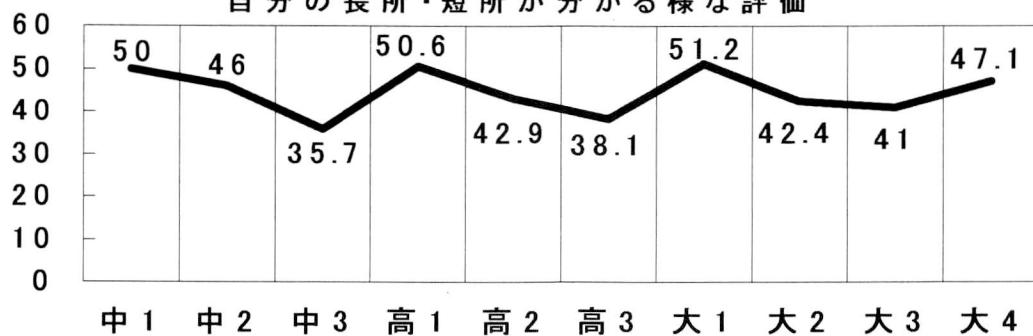
Q10-1. どのような評価をしてほしいと思いますか(SA)

回答数 816

自分の長所・短所が分かる様な評価	通常の授業での活動を重視した評価	積極的に発表する態度を重視の評価	定期テストの点数のみでつける評価	その他	無回答
------------------	------------------	------------------	------------------	-----	-----



自分の長所・短所が分かる様な評価



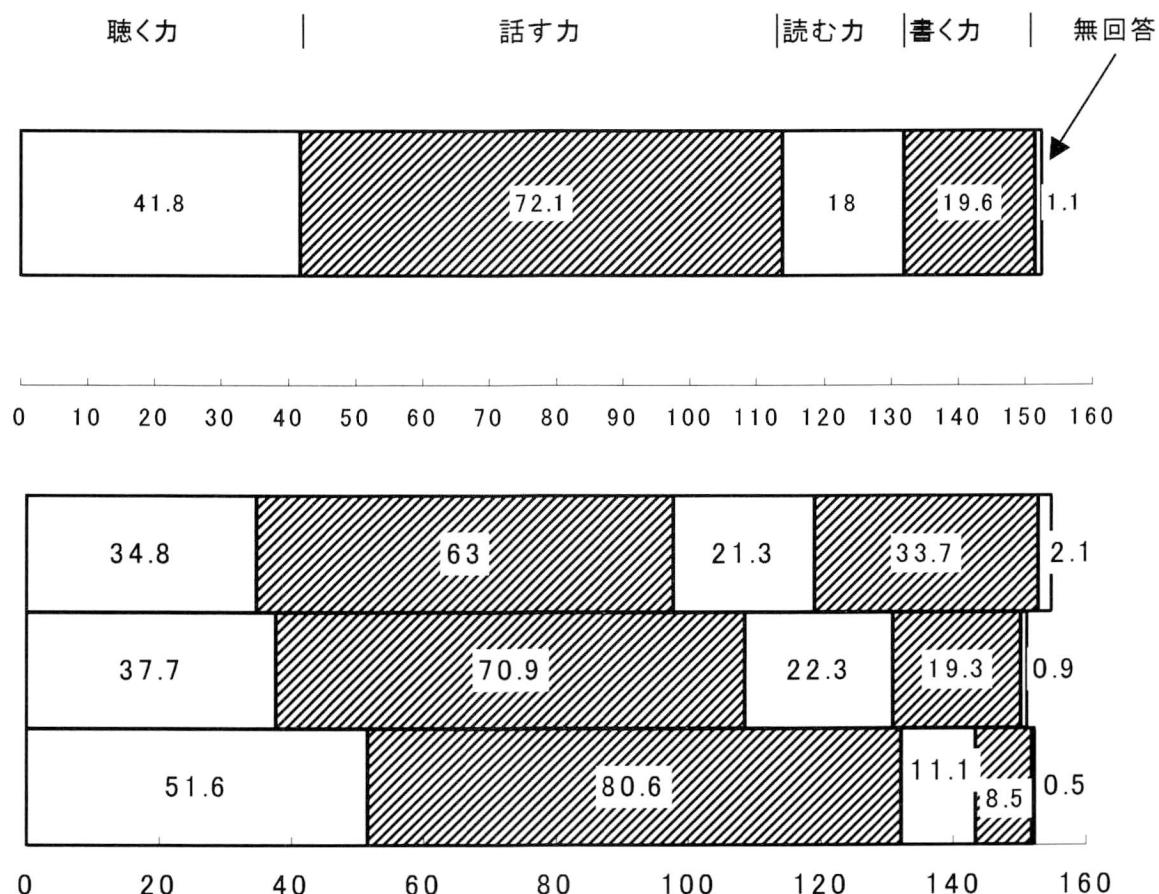
「自分の長所・短所が分かるような評価」が全体で 44.7%。上の折れ線グラフのように、「自分の長所・短所が分かるような評価」は中学 1 年生 50.0%、2 年生 46.0%、3 年生 35.7%。高校では、1 年生 50.6%、2 年生 42.9%、3 年生 38.1%。中学でも高校でも学年が上がるに従い受験などの影響からか、そのような評価を望む率が下がっている。

「積極的に発表する態度を重視の評価」を望む者は、中学生 9.2%、高校生 5.4%、大学生 11.1% で、意外に少なかった。

【学習の目的・到達目標などについて】(Q11～Q15)

Q11. あなたの英語力のうち、一番伸ばしたいと思っているのは次のどれですか(2LA)

回答数 3149



「話す力」を伸ばしたいと願う回答者が最も多く、全体で 72.1% もいる。次は「聞く力」の 41.8% と続いている。

「一番伸ばしたい英語力」ということは、設問は授業中と限定しているわけではないが、回答者は授業における「話すこと」、「聞くこと」の質・量ともに向上することを望んでいるといえないだろうか。

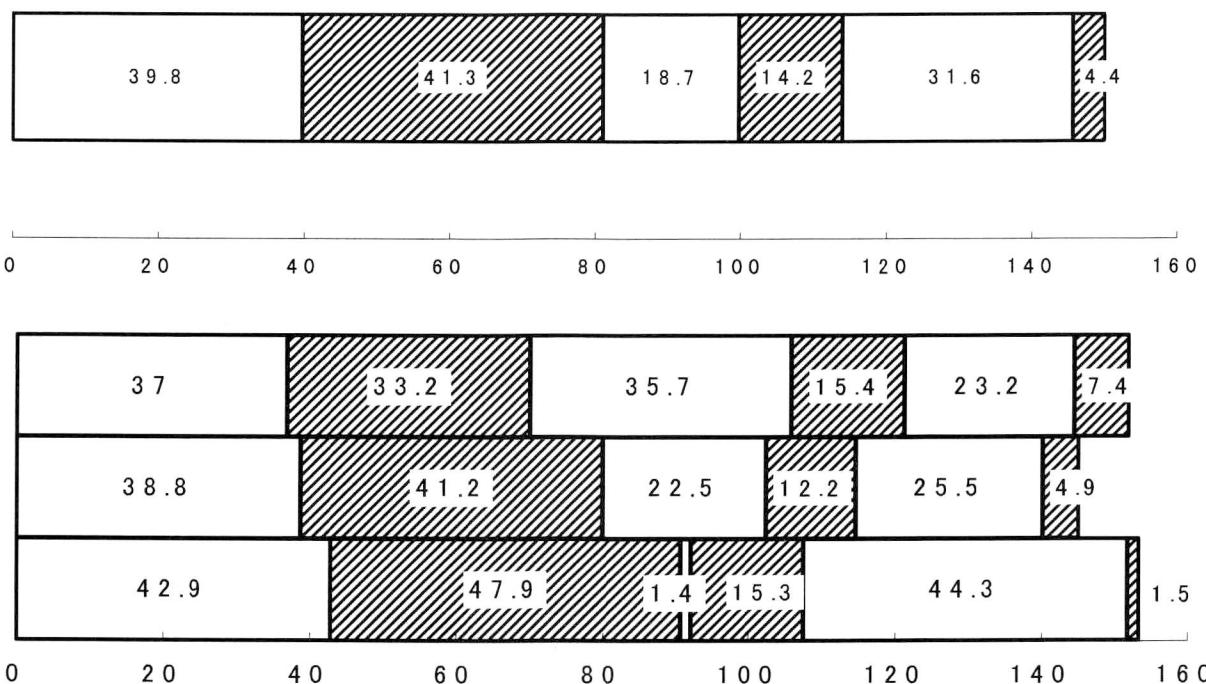
大学生は圧倒的に「話す力」(80.6%) と「聞く力」(51.6%) である。高校生は「話す力」70.9%、中学生も「話す力」63.0%である。しかし、中学生の希望は高校生や大学生と較べると項目間の差が小さく、中学では「書く力」は 33.7%、「聞く力」は 34.8% となり、ほぼ同じような数字となっている。この傾向は高校や大学では見られないものである。

Q12. 今の学校を卒業するまでに、どの程度の英語力をつけたいですか。Q12の1~4についてお答えください。

Q12-1. 今の学校を卒業するまでにつけたい英語力(2LA) [聴くこと]

回答数 3149

外国人の英語が聞き取れる	一般の外国人の話が聞き取れる	入試のリスニングテストに合格できる	各種資格試験のテストに合格できる	テレビ等の英語ニュースが聞き取れる	無回答
--------------	----------------	-------------------	------------------	-------------------	-----

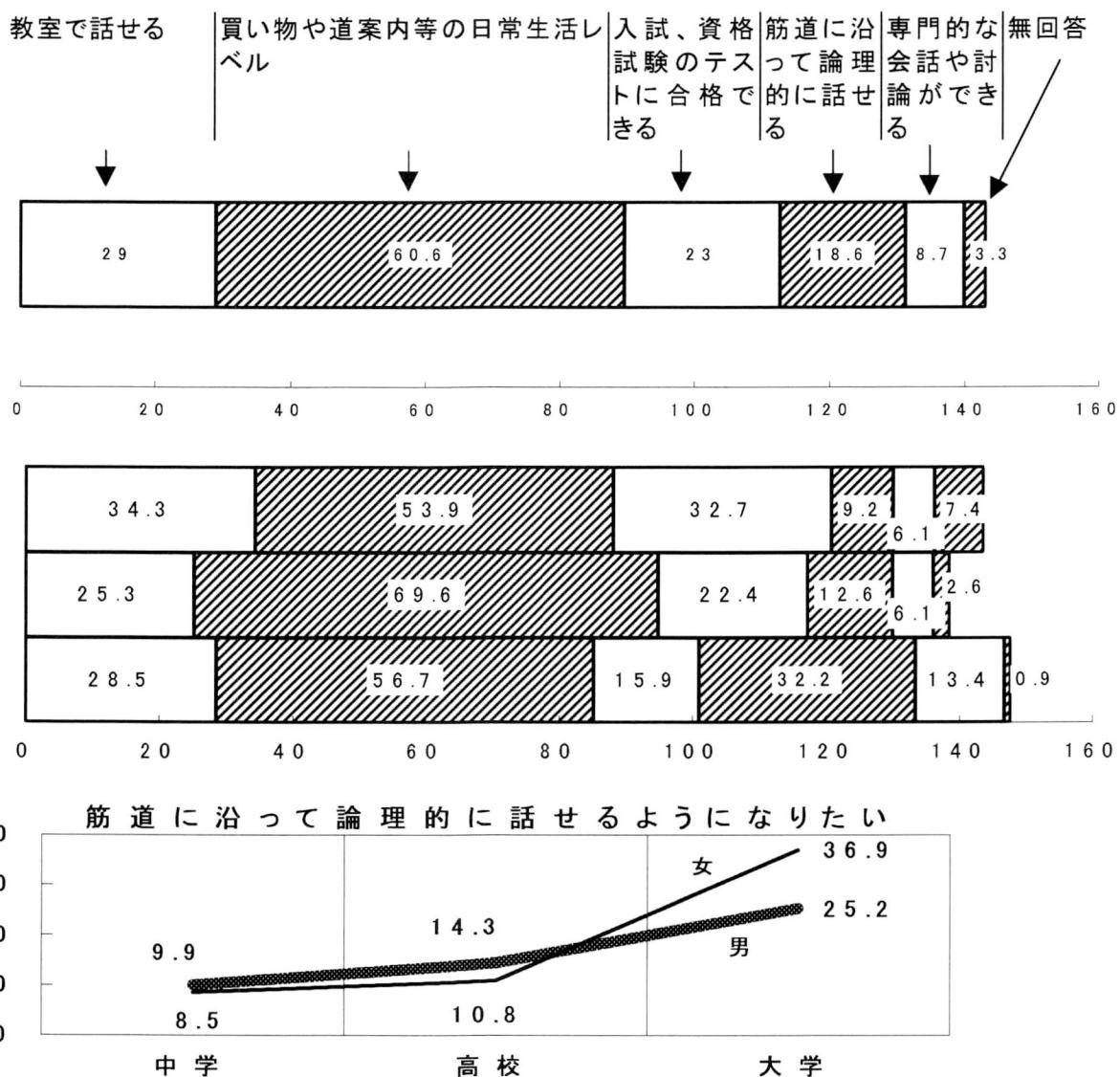


全体で上位の3位までは、「一般の外国人の話が聞き取れる」が41.3%、「外国人の英語が聞き取れる」が39.8%であり、「テレビ等の英語のニュースが聞き取れる」が31.6%という結果であった。「外国人の英語が聞き取れる」は質問の仕方が若干不充分であり、「外国人の先生の英語が聞き取れる」とすべきであった。いずれにしろ、回答者たち、特に大学生は時事英語や実際に使われている英語が聞き取れるようになりたいという願望が強い。

中学生では、「入試のリスニングテストに合格」というのは学年が上がるに応じて上がり、3年生は45.0%になるのは高校入試でもリスニングテストが行われるようになったことが大きく影響しているだろう。

「各種資格試験のテストに合格」というのが、中学から大学までを通じて予想したより低く、全体の平均で14.2%であった。

Q12-2. 今の学校を卒業するまでにつけてたい英語力(2LA)[話すこと] 回答数 3149



全体としては「買い物や道案内等の日常生活レベル」60.6%で1位、「教室で話せる」29.0%、「入試や資格試験のテストに合格する」が23.0%となりそれに続く。

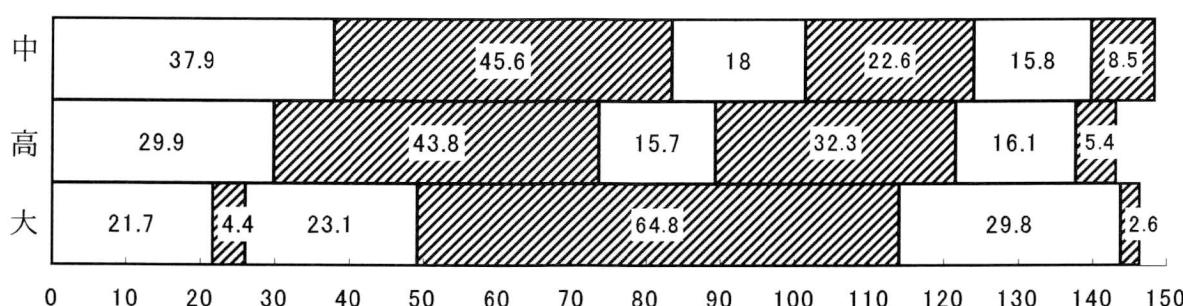
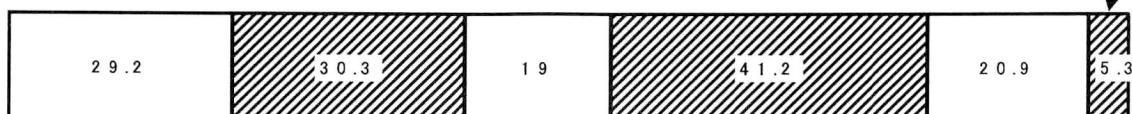
「買い物や道案内等の日常生活レベル」は中学生から大学まで高い数値を示しており、特に高校生では69.6%にも達している。

「教室で話せる」は中学生が34.3%と高い数値を示しており、中学校では実際教室内で英語を話す活動が積極的に行われていることが窺われる。

「筋道に沿って論理的に話せる」は全体的には18.6%とあまり高くない。しかし中学生では9.2%、高校生では12.6%であるが、大学生になると32.2%の高い数値を示す。この項目を男女別に見ると、中学生、高校生ではいずれも男子の方が僅かに高い数値を示しているが、大学生では男性25.2%に対し、女性は36.9%と高い数値を示していることは興味深い。

Q12-3. 今の学校を卒業するまでにつけたい英語力(2LA) [読むこと] 回答数 3149

教科書の教材が読める | 入試問題の読解問題が分かる | 資格試験の読解問題がわかる | 英字新聞や原書が読める | インターネット情報を読み理解する | 無回答



全体では「英字新聞や原書が読める」が 41.2% とトップであるが、これは大学生が 64.8% と高いためであり、中学生では 22.6%、高校生では 32.3% である。しかし、中学生や高校生のレベルを考えると、英字新聞や原書が読めることを望む数字は思ったより高いと言える。

二番目の「入試の読解問題が分かる」が 30.3% になっているが、これは中学生 45.6%、高校生 43.8% であるが、大学生はわずかに 4.4% となっているためである。中学生や高校生にとっては入試が大きな影響を与えてることが分かる。なお、中学校では高校への進学が全入に近いので、学年が上がるに従って数字も大きく変化 (1 年 32.5%、2 年 45.6%、3 年 60.1%) していくが、高校では上級学校へ進学しない生徒もいるのでその数字にあまり変化は見られない (1 年 42.4%、2 年 44.6%、3 年 45.7%)。

以上のように中学、高校、大学と「読むこと」に関しては興味関心がそのレベルによりまちまちであるので、それぞれの学校段階での 1 位と 2 位の項目を示しておく。

中学生: 1 位「入試問題の読解問題が分かる」、2 位「教科書の教材が読める」。

高校生: 1 位「入試問題の読解問題が分かる」、2 位「英字新聞や原書が読める」。

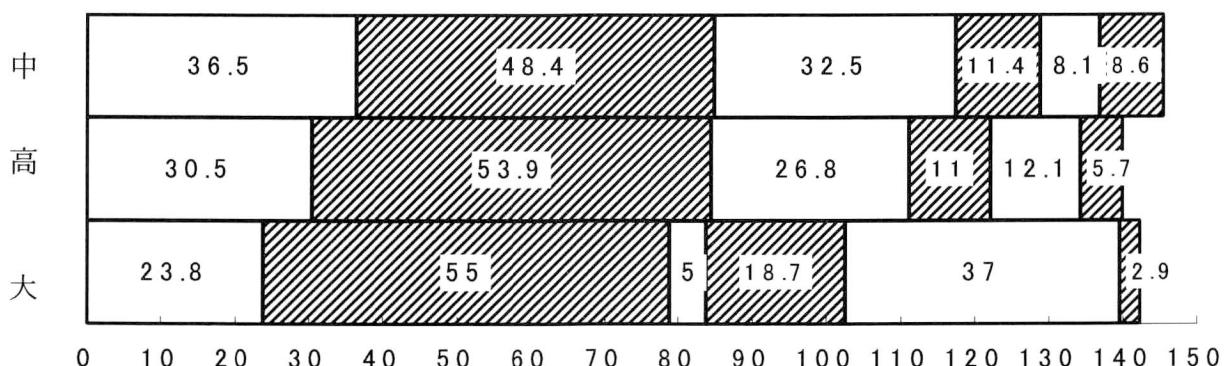
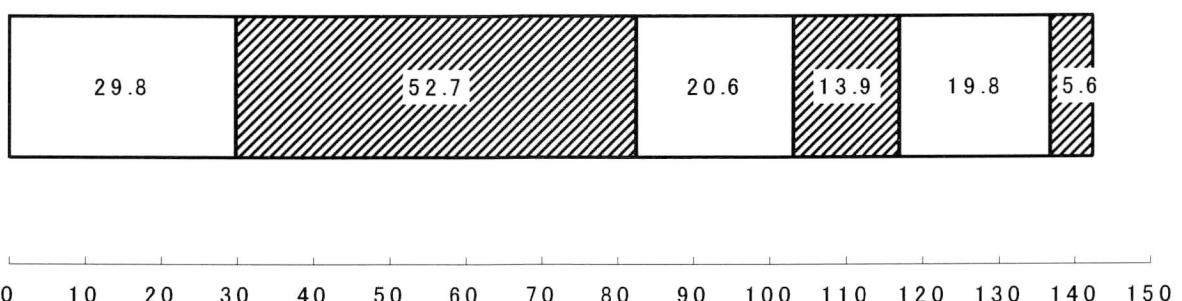
大学生: 1 位「英字新聞や原書が読める」、2 位「インターネット情報を読み理解する」。

なお、大学生では「資格試験の読解問題がわかる」は男性 17.4% に対して、女性は 27.4% である。

Q12-4. 今の学校を卒業するまでにつけたい英語力(2LA) [書くこと]

回答数 3149

教室内で書ける／英作文・スピーチ原稿等	手紙、物品購入等、生活上必要な文章が書ける	入試の作文(小論文)が書ける	資格試験の作文(小論文)が書ける	筋道に沿った論理的な文章が書ける	無回答
---------------------	-----------------------	----------------	------------------	------------------	-----



全体では、1位は「手紙、物品購入等生活上必要な文章」が52.7%で、2位は「教室内で書ける英作文・原稿等」で29.8%となる。

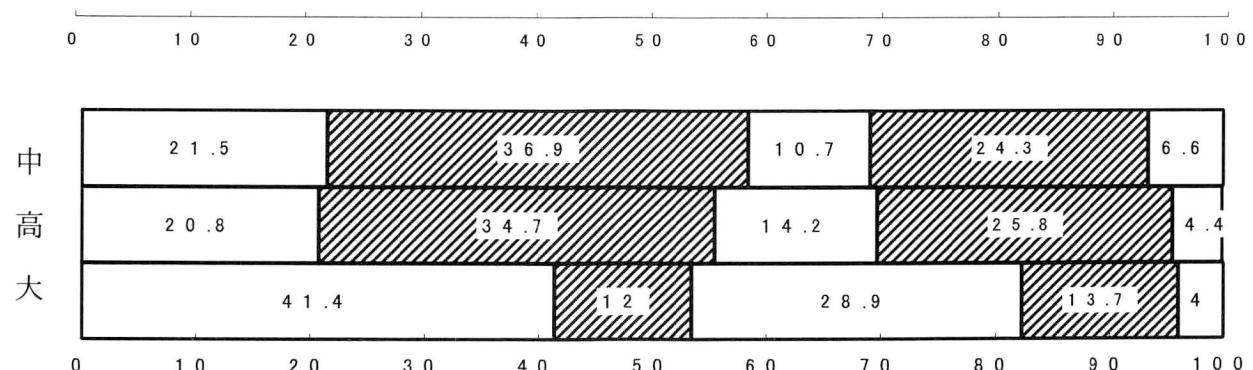
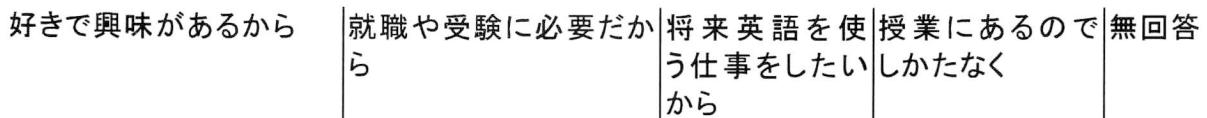
「手紙、物品購入等生活上必要な文章」は中学校から大学まで1位を占めていて、回答者の意識は外に向かっている。「教室内で書ける英作文・原稿等」は中学から高校そして大学と上に行くに従って次第に減り、「筋道に沿った論理的な文章が書ける」や「資格試験の作文(小論文)が書ける」が増えていく。書くことの目標が、教室内での書く力から社会で通用する書く力へと変化していることが分かる。

「筋道に沿った論理的な文章が書ける」が中学では8.1%、高校では12.1%である。しかし、大学では37.0%と二番目になっており、男女の内訳は男子34.0%であるが女子38.7%となり、やはり僅かであるが女子の方が高い。

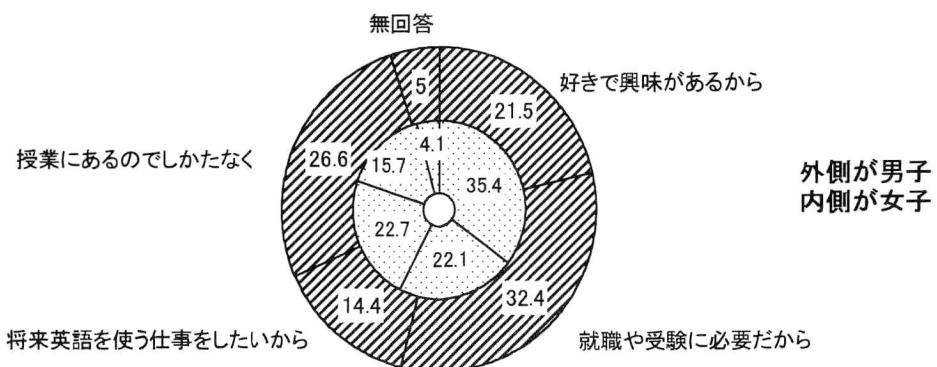
中学生と高校生では「入試の作文(小論文)が書ける」が32.5%と26.8%で、ともに三番目に来ている。

Q13. あなたにとって、英語を学ぶ意味は何ですか(SA)

回答数 3149



「積極的動機付け」と「消極的動機付け」男女別(全体)

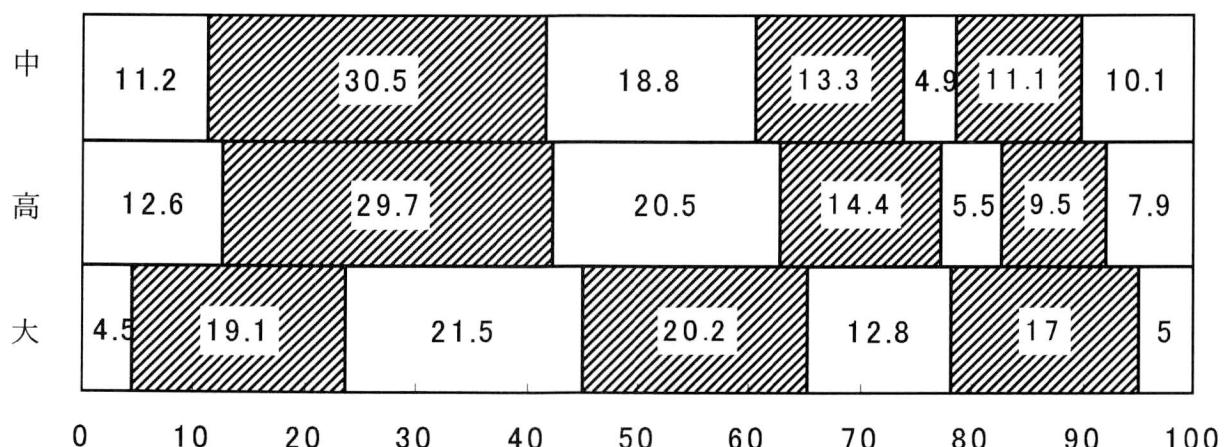
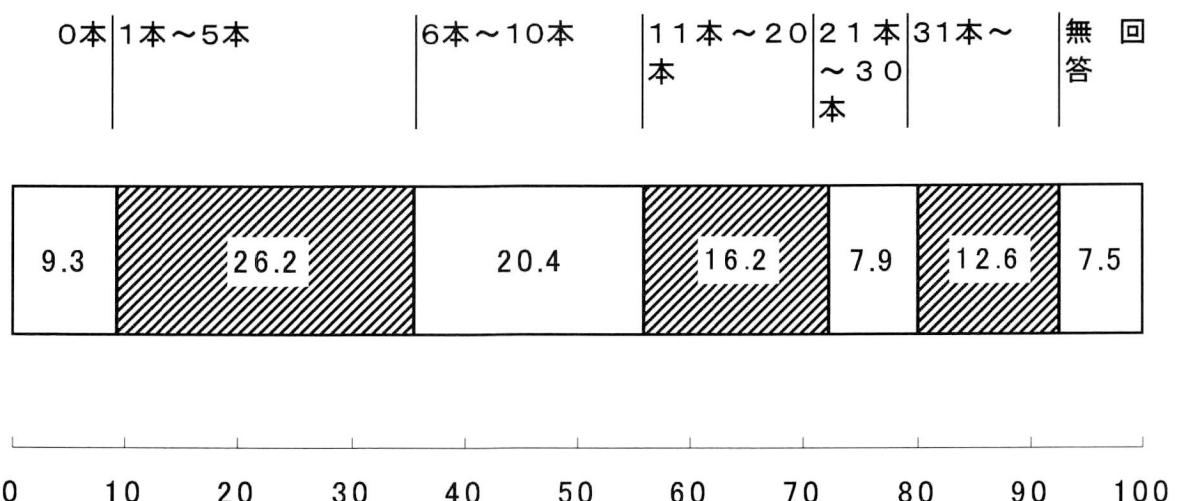


選択肢は、(1) 積極的動機付け（「好きで興味があるから」、「将来英語を使う仕事をしたいから」）と(2) 消極的動機付け（「就職や受験に必要だから」、「授業にあるのでしかたなく」）に2大別できよう。男女の性差を見ると、上の円グラフのように男性全体の1位が「就職や受験に必要だから」32.4%、2位「授業にあるのでしかたなく」26.6%であるのに対し、女性は1位「好きで興味があるから」35.4%、2位「将来英語を使う仕事をしたいから」22.7%と対照的である。

大学生では圧倒的に積極的動機付けの比率が高いが、非限定群の中学生・高校生では消極的動機付けが積極的動機付けをやや上回る。特に中3では「受験のため」の理由が41.3%という高率を示し、入試のプレッシャーが相当高いことを窺わせる。

Q14. 英語の映画(ビデオ、TV放映含む)を1年間に何本ぐらい見ますか。

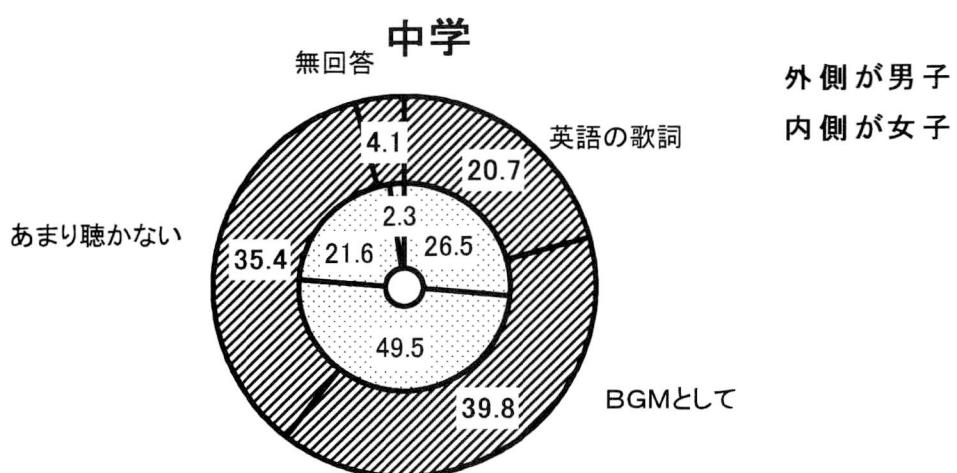
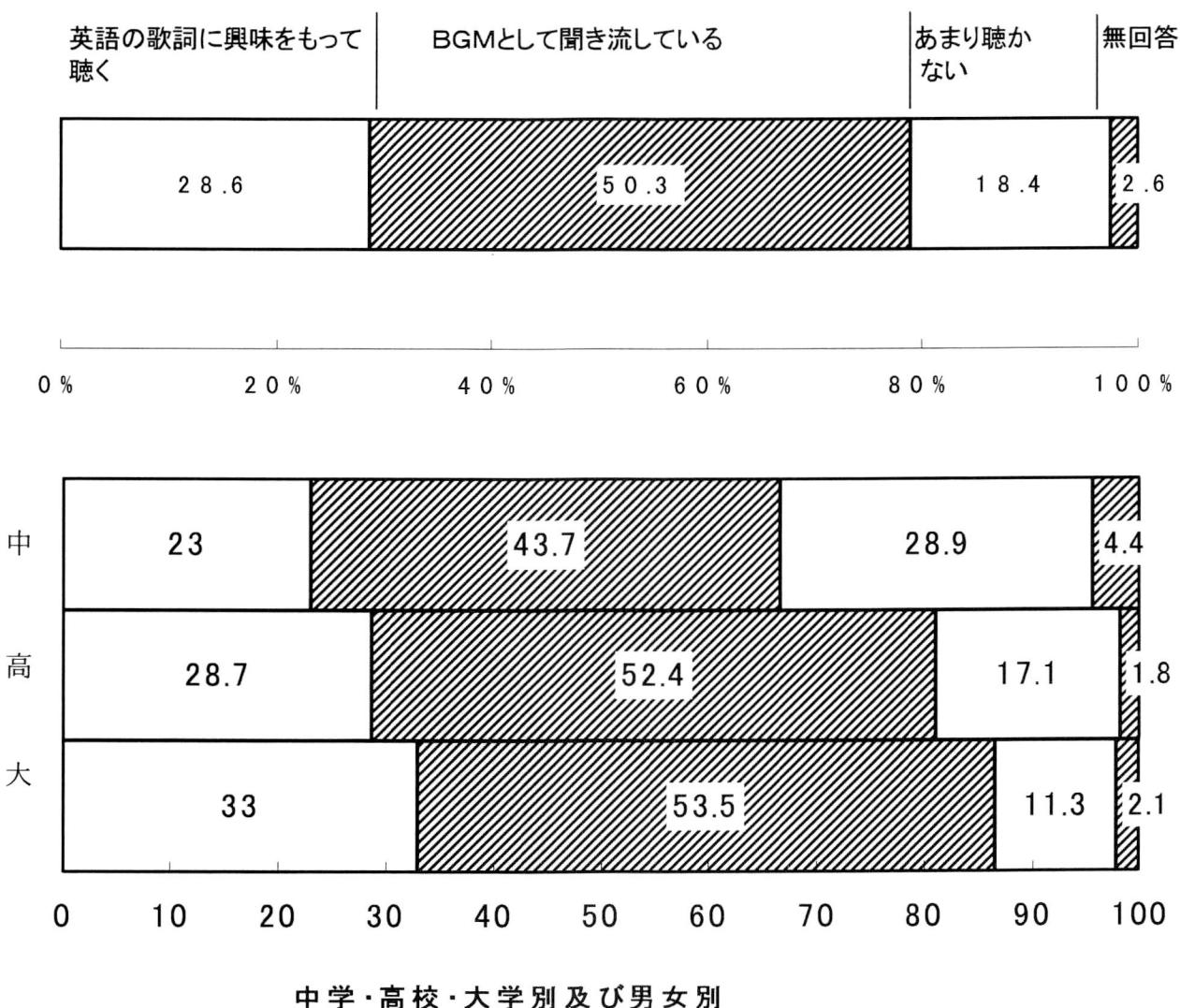
回答数 3149

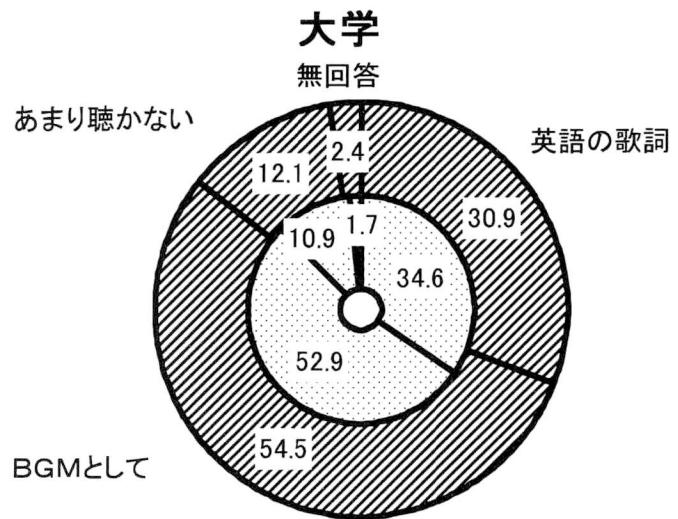
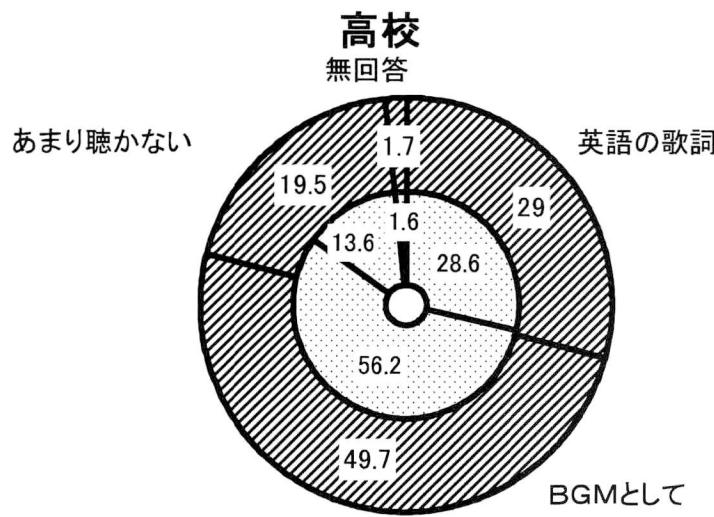


性別でみると、男性、女性とも1本～10本という枠内が最も多く、各約44%、50%の数値を示す。ただ、全く見ない(0本)割合が男性で約13%と、女性の2倍を示し、中でも男子高校生は17%が0本と答え、英語に対する無関心か、異文化に対する無関心か、気になるところである。大学生では「11本以上」の回答がちょうど50%という高い数値になっている。興味・関心の強さを反映した数値とみることができよう。

Q15. 英語の音楽をどのように聴きますか(SA)

回答数 3149



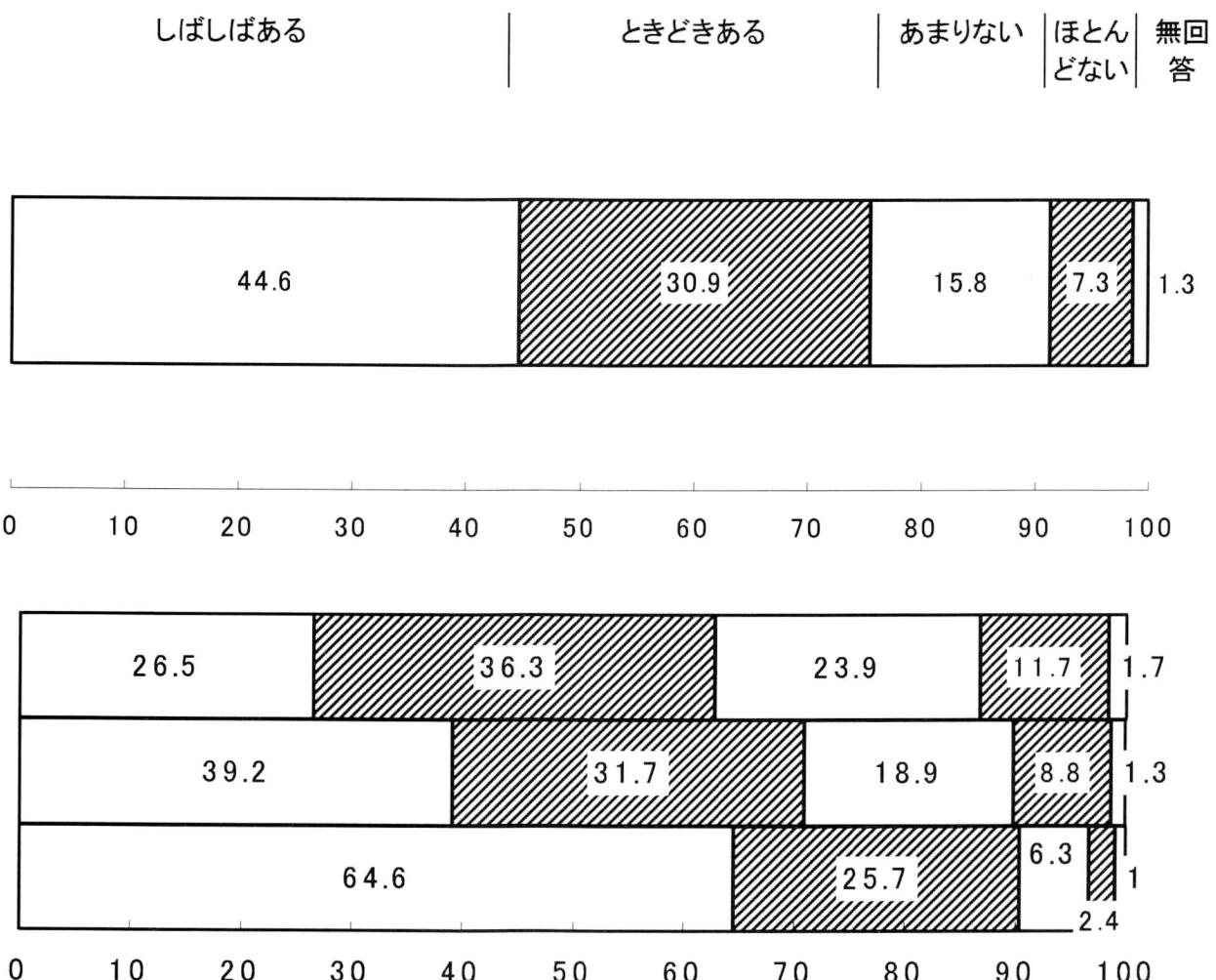


約半数が英語を「BGMとして聞き流している」。「あまり聞かない」という男性が 22.3% で女性の 14.5% を上回り、「英語の歌詞に興味を持って聞く」割合は女性 30.6% で男性の 27% をほんのわずか上回る。高校・大学と学校段階が上がるにつれて「英語の歌詞に興味を持って聞く」比率があがっているが、語彙も豊かになり理解力が高まることに比例するものと思われる。

中学生では「あまり聞かない」が高校生、大学生に比して多いが、中でも中1男子は 48.7% である。中1女子の 30.8% が「英語の歌詞に興味を持って聞く」のと好対照である(男子は 13.0%)。この年代の発達の差を考慮すべきであろう。

【英語での自己表現について】(Q16)

Q16. 英語の授業でうまく表現できなくともどかしく思ったことがありますか(SA) 回答数 3149

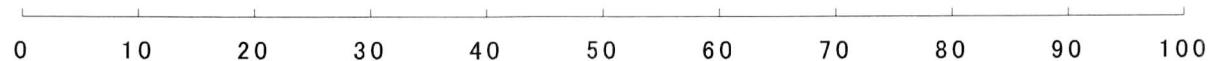
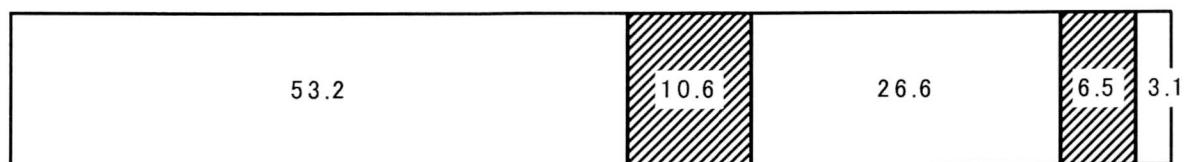


「しばしばある」が約半数を占め、「ときどきある」と合わせると約 75% に達する。「しばしばある」の率は中学生では 26.5% であるが、高校生では 39.2% と 10% 以上あがる。大学生になると実に 64.6% の高率に達する。表現したい内容の水準が高くなることがその原因だろう。回答に性差はそれほど見られないが、全体では、「しばしばある」については男性 41.7% に対して女性が 48.1% となっており、女性が 6.4% 上回っている。

Q16-1. その理由はどんなんことだと思いますか (SA)

回答数 2379

人前の抵抗ないが英語力に自信ない

英語力あ
るが積極
的意味を
感じない人前で発表は日本語で
も得意でないその無
他 答

中

49.3

15.9

24.1

5.5 5.2

高

52.3

11.9

28.6

4.3 2.9

大

56

6.7

26.4

8.8 2.1

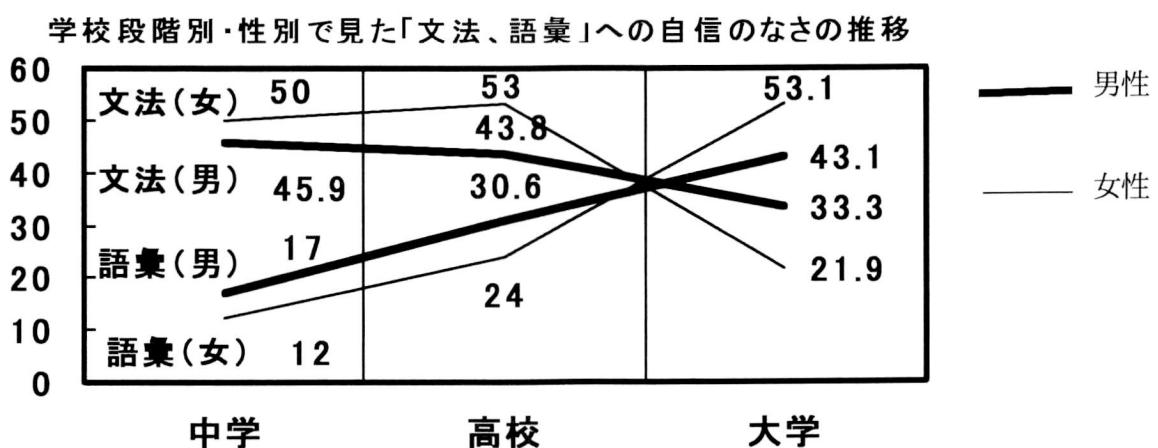
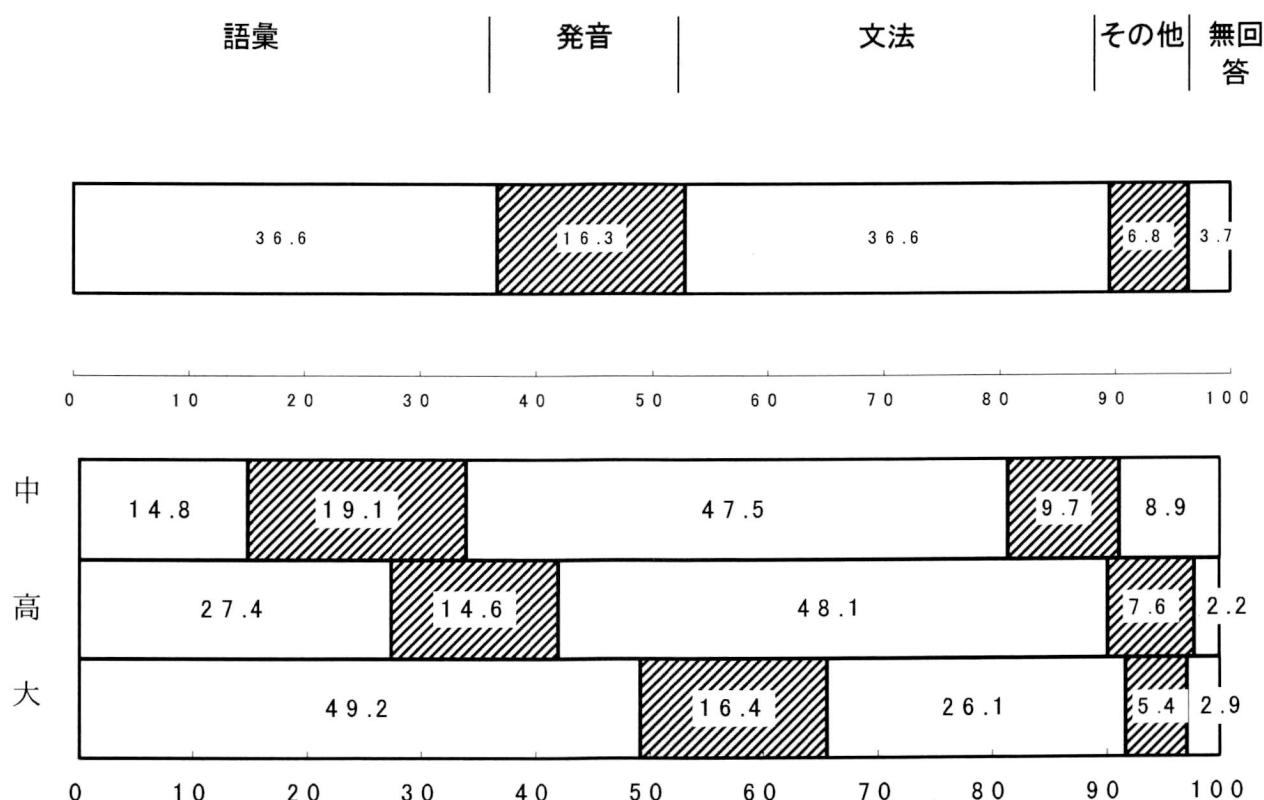


「人前での抵抗はないが英語力に自信がない」が全体で5割強を占める。一方、「人前で発表するのは日本語でも得意でない」が26.6%いる。これらを合わせると、「英語で人前で表現すること」に困難を覚える回答者が79.8%いることになる。回答に性差はほとんどみられない。

また、年齢が上がるに従って英語力に対する自信が低下し、逆に積極的意味を感じない比率が下がっていくのが特徴的である。

Q16-2. 英語力の何に特に自信がありませんか (SA)

回答数 1406



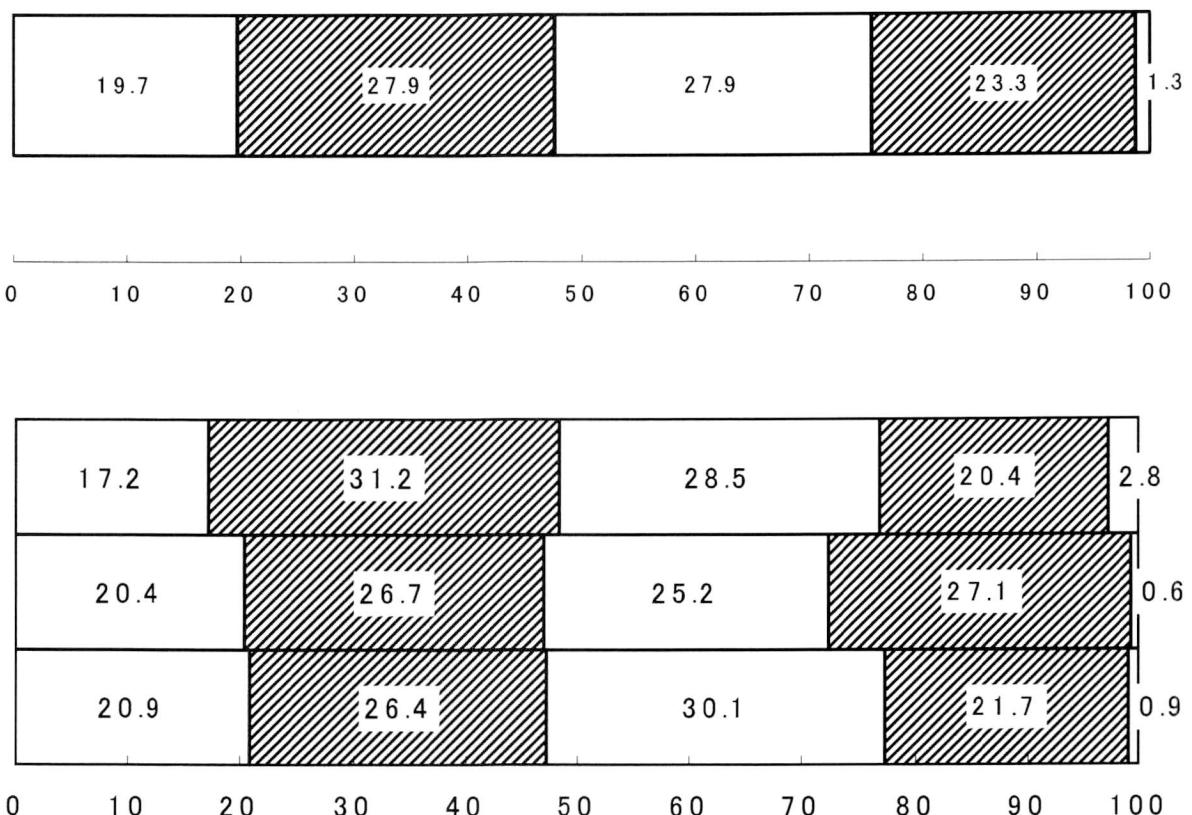
性別を全体的に見ると男性では 1 位が「文法」(39.8%)、2 位が「語彙」(33.1%)。女性では 1 位が「語彙」(39.6%)、2 位が「文法」(34.1%)。男女共に 1・2 位合計で 7 割を越えており、「発音」は共に 20% 以下となっている。この設問では年齢差がかなり現れ、「語彙」に対する自信が、中・高・大と移るにつれ低下し、「文法」に対する自信のなさは相対的に減少していく。「発音」に関しては、中 1 では 4 割と高いが、中 2 以降はほぼ 14~15% 程度で、大学まであまり変化がない。

【教室(人前)で話すことについて】(Q17)

Q17. 教室で発言することについて、あなたは次のどれにあたりますか(SA)

回答数 3149

中学生の頃から段々
苦手になった 小さい頃から人前で話すことは苦手だった
人前で話すことはそれほど抵抗はない
抵抗ないが発言する意欲がわからない
無回答



全体では「小さい頃から人前で話すことは苦手」と「人前で話すことはそれほど抵抗がない」が 27.9% で同率である。

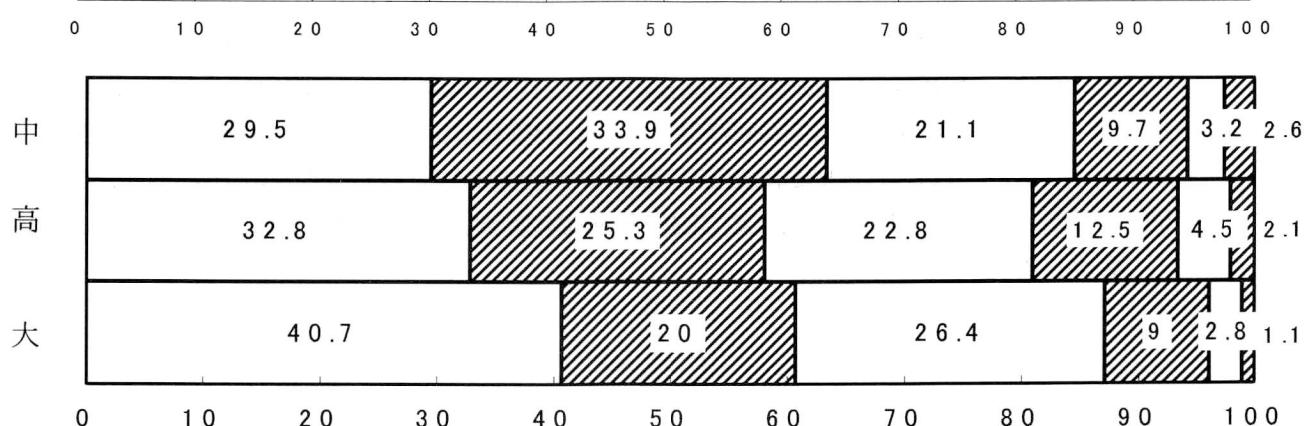
思春期になると他人の目が気になり人前で話すのが苦手になると思われていたが、その選択肢は 19.7% にとどまり、「人前で話すことはそれほど抵抗がない」が予想していたより多い結果となった。特に中 1 男子は 39.6%、大学 3 年女子 36.8% である。

また、「抵抗ないが発言する意欲がわからない」は、どの年齢集団においても男子の比率が高い傾向がある。中学では女子 19.1% に対して男子 21.9%。高校では女子 24.1% に対して男子 29.0%。大学では女子 18.0% に対して男子 26.9%。

Q17-1. その理由はそんなことだと思いますか (SA)

回答数 1496

あがつてしまつて頭が働かなくな るから	自分の考えに自信がな いから	考えはあるが言葉(表現) に自信がないから	目立ちたくないの から	そ の 他	無 回 答
------------------------	-------------------	--------------------------	----------------	-------------	-------------



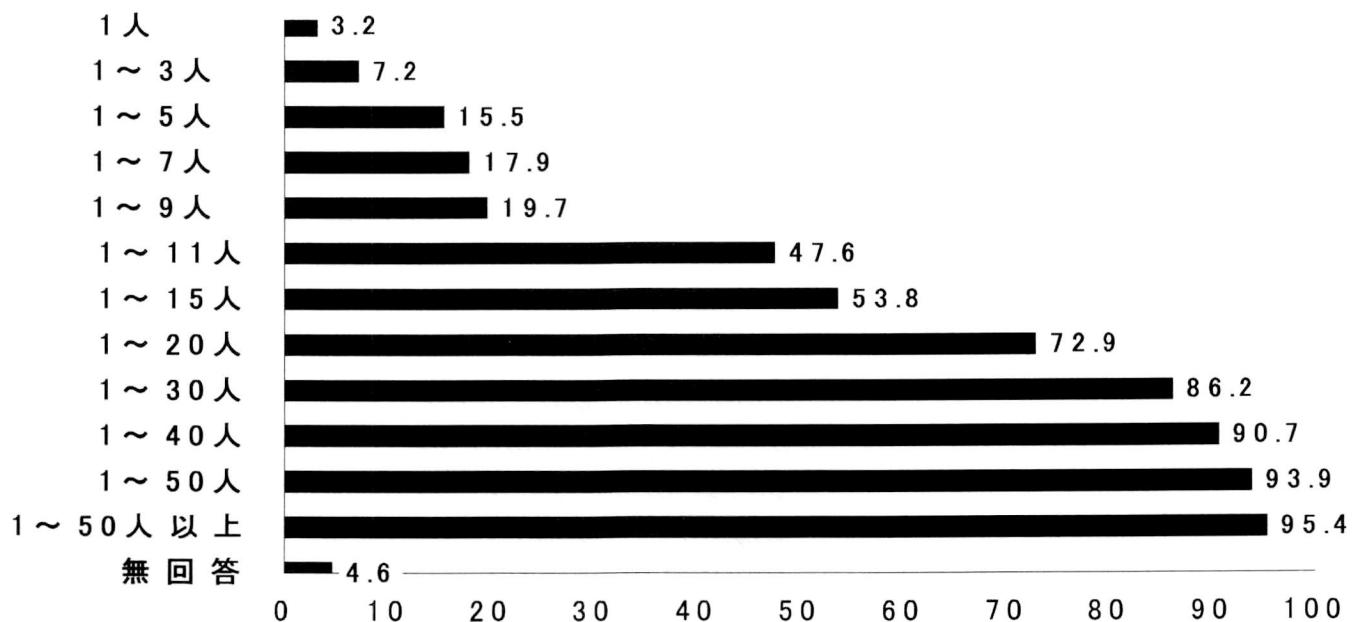
「あがつてしまつて頭が働かなくなるから」は中・高・大と年齢が上がるに従って比率が高まり、29.5%、32.8%、40.7%へと上昇するが、これと反比例するかたちで「自分の考えに自信がないから」が年齢とともに33.9%、25.3%、20.0%という数値に減少する。

「あがつてしまふ」理由については種々の要素が複雑に関与しているであろうが、ここではその内実を探ることまではできていない。また、「目立ちたくない」の回答は、予期していたよりも少なく、どの年齢層においても1割前後にとどまった。目立ちたくない気持ちより、なんらかのプレッシャーにより、十分に自己表現ができず「あがつてしまふ」ことが発言に対する最も大きな阻害要因ということができよう。

なお、中学生段階で最も多い「自分の考えに自信がないから」は、英語以前の<考え方の訓練>の必要性を訴えかけているのではないか。<論理的思考力>の涵養、<論理的表現>の体得も「考えに自信がもてる」ようになり、「あがらない」ですむようになる大きな要素といえるのではないだろうか。

Q17-2. 教室で発言するとき、何人ぐらいの前だと抵抗を感じるようになりますか(人
数を記入する)

回答数 905



この質問は、前問の Q17-1 で「あがってしまって、頭が働かなくなる」、「自分の考えに自信がない」と答えた人を対象としている。

回答形式は各自数字を記入するものだったので、集計の際に適当な数字で区切った。中学、高校、大学の差があまりなく、性差はあまり見られない。

教室で発言するときに抵抗を感じる実人数は全体を平均して 17~18 名である。現在の中学校や高校の 40 人というクラスサイズでは実に 90.7% の人が発言に抵抗があることになり、個別の発表に際してはかなり抵抗を感じており、発言を妨げていることが窺われる。

しかし、ペアワークのように相手が 1 人の場合は 3.2%、4 人とするグループワークのように相手が 3 人の場合は 7.2%、さらに相手が 7 人いる 8 人のグループでは 17.9% が抵抗を感じる程度で、抵抗も少ないとから集団の中での個別発表などの練習形態としてもっと利用されてよいといえる。

相手が 9 人までだと 19.7% (中高大を通じて) が抵抗を感じるが、10 人までだと抵抗感は 29.0% に上がり、11 人までになると抵抗感が 47.6% にも跳ね上がっている。また、15 人までだと抵抗感が 53.8% だが、20 人までとなると抵抗感が 72.9% にも跳ね上がっている。

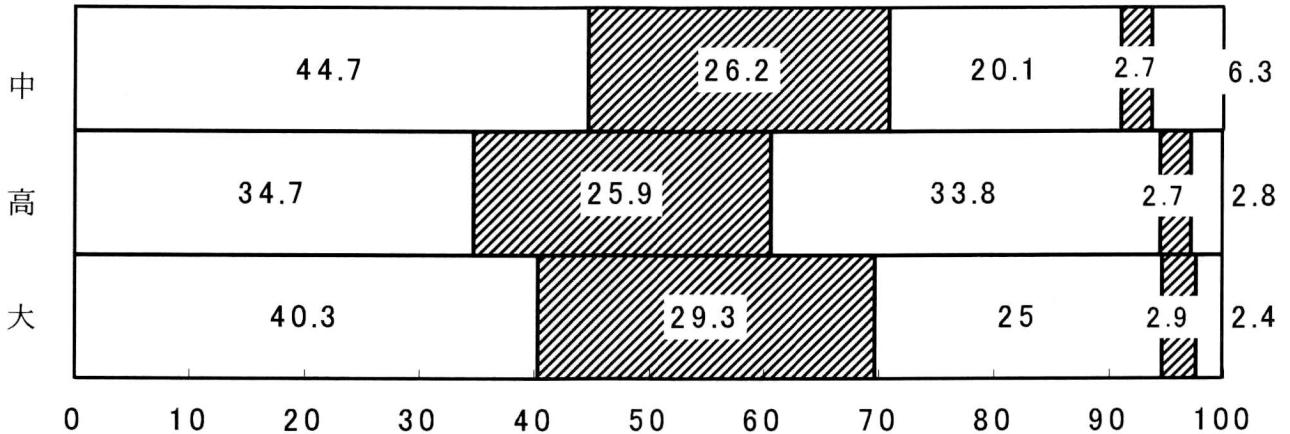
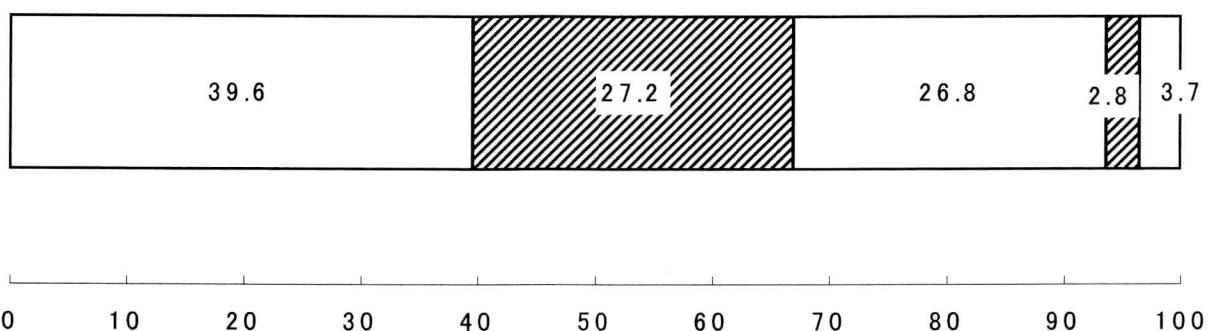
なおこれらの数値はおそらく日本と異なった文化圏の世界ではかなり差が表れる可能性がある。

【言語活動全般について】(Q18、Q19)

Q18. 学校でならっている英語と国語はどちらも「言語」に関する授業ですが、この2つの科目の授業の間には、どんな関係があると思いますか (SA)

回答数 3149

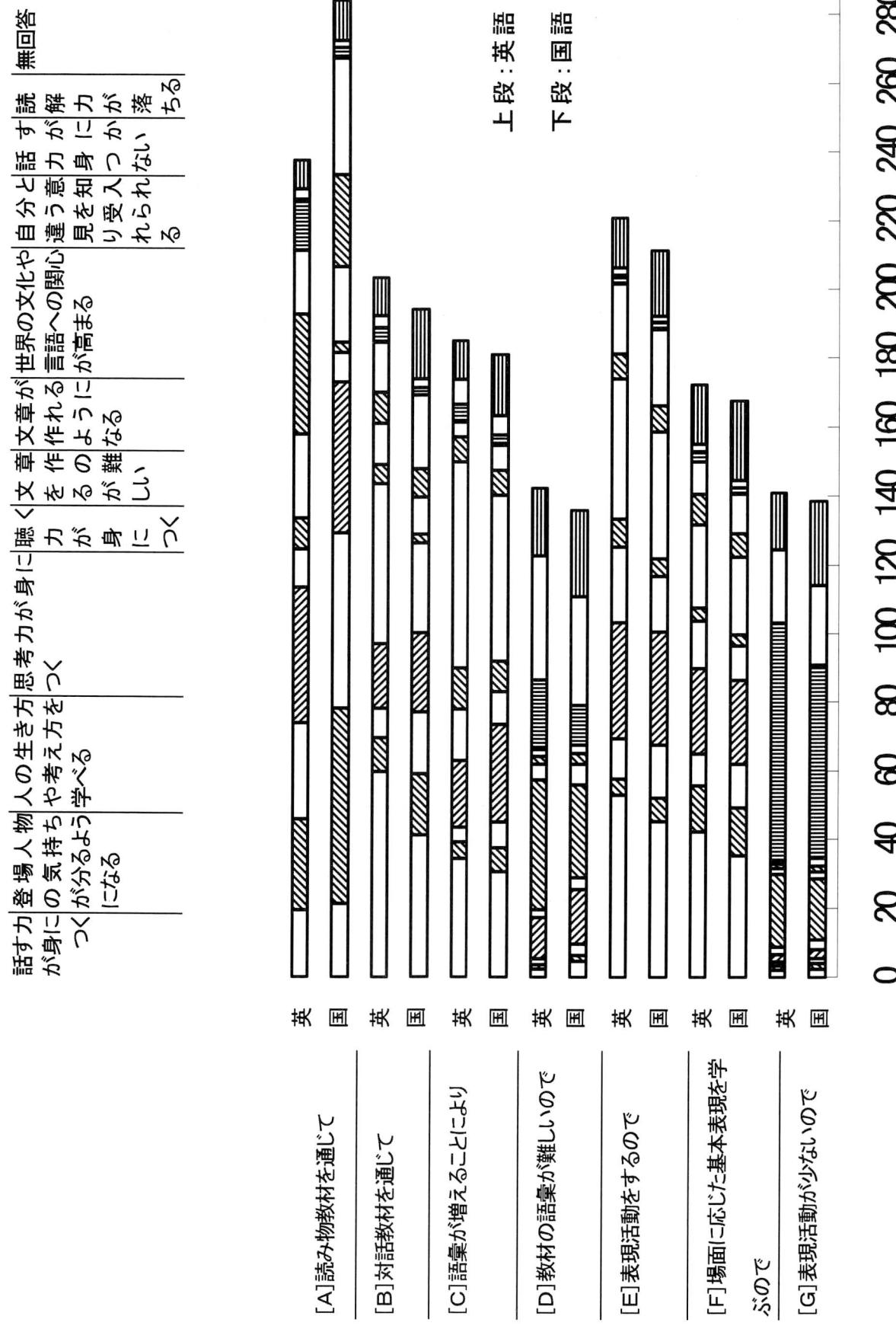
英語も国語も共通点は多いと思う	2つの科目はお互いに補いあう関係	全然違うと思う／共通点を感じない	その他
-----------------	------------------	------------------	-----



興味深いことに、中学生と大学生の捉え方が似通っている。「英語も国語も共通点は多いと思う」が中学 44.7%、大学 40.3%で、高校生では「全然違う／共通点を感じない」が中学生、大学生より多くて 33.8%である。そして、「2つの科目はお互いに補い合う関係」とするのが中、高、大学ともに数値はほぼ同じである。また、「共通点を感じる」のは、女性のほうが度合いが高く、逆に「全然違う/共通点を感じない」とするのは男性が高い。ただし、この点においては中学生では一概にそうとも言い切れない結果となった。

Q19. あなたの受けている英語と国語の授業について、各項目についてお答えください(MA)

回答数 3149



国語と英語は共に言語教育という共通点をもっているが、学習者の意識はどのようなものであるか、その相違点と共通点を調べてみた。ちなみに回答者は該当すると思われるものはいくつ選んでもよいことになっている。前ページは、各選択肢について、上段を英語、下段を国語としてグラフ化したものである。

[A]「読み物教材を通じて」という項目に関しては、国語と英語の違いがほかの項目よりも顕著である。「登場人物の気持ちがわかるようになる」、「人の生き方や考え方を学べる」、「自分と違う意見を知り受け入れられる」などで、国語が大変高い数値を示し、英語との差が大きい。これに対して英語では「思考力が身につく」や「世界の文化や言語への関心が高まる」などが高い数値を示している。なお「世界の文化や言語への関心が高まる」は両者共通して高い数値を示している。

[B]「対話教材を通じて」という項目に関しては、「話す力が身につく」と「聴く力が身につく」がいずれも英語では高く、国語では低く、両者の間に開きがある。

[C]「語彙が増えることにより」という項目については、「文章が作れるようになる」が英語では高く、国語の数値と差がある。また「話す力が身につく」では、英語と国語共に比較的高い数字を示している。英語が書けるように、話せるようになるためには語彙力増強が重要だと考えている。

[D]「教材の語彙が難しいので」では、共通して高い数値を示したのは「読解力が落ちる」であり、これは予想できる結果である。「文章を作るのが難しい」との結びつきが英語は高く、国語はやや低い。また「話す力が身につかない」との関連も英語は高く、国語は多少低い。英語において、教材の語彙の難しさが書く力や話す力などの表現力を伸ばすことを妨げているという学習者の意識は注目すべきであろう。

[E]「表現活動をするので」では、「話す力が身につく」、「思考力が身につく」、「文章が作れるようになる」との結びつきが国語も英語も共に高い数値を示している。

[F]「場面に応じた基本表現を学ぶので」では、両者ほぼ同じような傾向を示している。共通して高い数値を示しているのは「話す力が身につく」である。

[G]「表現活動が少ないので」では、やはり「話す力が身につかない」が共通して大変高い数値を示している。英語の方は分かるが、国語でも高い数値を示していることは興味深い。

III. 全体を通して

すでに「はしがき」や I.2「研究テーマ」などで述べたように、本研究は学習者に「コミュニケーションをしよう」という積極的態度が養われない問題点は何なのか」という問題を中心に、実態調査によって様々な分析を試みた。この「全体を通して」では、本研究で得られたことをもう一度整理して見直し、さらに調査結果の持つ意味を考察する。

この分野に関連する先行研究の代表的なものとして挙げられるのは、英語教育実態調査研究会（研究代表者：小池生夫）による『わが国の英語教育に関する実態と将来像の総合的研究』*（以下、『総合的研究』と略す）であろう。これは、10年余りにわたる全国的規模での調査分析についての4つの報告書をまとめたいわば総集編であるが、その規模や調査項目の多角性と詳細さなどにおいて群を抜いており、日本の英語教育の現状の包括的な把握と将来の方向性を示した研究であると言えよう。本節においては、本研究の発見を裏付けたり調査結果を比較するためにも、また両研究のある意味で相補的な関係からも、『総合的研究』を参照しながら論を進めることにする。

まず、本研究の持つ独自性のいくつかを以下に挙げ、その特徴を確認する。

- ① 中学校、高校、大学を通して学習者自身が抱える問題点や意識を洗い出しており、横断的な面と縦断的な面とを併せ持っている。
- ② 学年別、学校段階別だけでなく、男女の性差による違いにも注目している。
- ③ 規模の点では、関東一円の中学生892名、高校生1134名、大学生1123名、合計3149名から回答を得た広範囲な調査となっている。
- ④ 学校における英語教育の現状と問題点に関するトピックとして、従来の「授業、教材、教員、入試」などの環境要因ももちろん扱っているが、さらに学習者の内面的な情意面でのコミュニケーション能力養成上の阻害要因や、また成績評価に関する学習者の意識も取り上げている。
- ⑤ 言語活動全般に関する複層的な質問を設けて、英語だけでなく国語についても調査することにより、同じ言語教育科目である英語と国語の関係に対する学習者の意識を調査している。

以上のような点を確認し留意しながら、本研究によって見出された特徴的事項を整理して考察することにより、今後の言語教育に対する本研

* 平成2年（1990年）3月。英語教育実態調査委員会。平成元年度文部省科学研究費補助金研究（総合研究A、慶應義塾大学）研究成果報告書。研究課題番号：63301037。研究代表者：小池生夫。

究ならではの提案としたい。

1. 学校段階別に見た特徴

1. 1 「興味が持て、よく分かる授業が面白い」は、中・高・大に共通した反応

Q1-1 「い今までに英語の授業がおもしろいと思ったのは、どのような授業のときでしたか」に対して回答者が答えた選択肢の比率に関し、中・高・大で共通した結果が得られた。すべての学校段階で 1 位であったのが、「授業内容がよくわかった時」であり、男女差もあまり見られなかつた（男性 61.6%、女性 66.9%）。そして、この回答は『総合的研究』の結果とも一致している（p.61）。ただ、授業内容や教材が興味が持てるものであるのが前提となる。この裏づけとして、Q2-1 で「つまらない授業」の理由に挙げられた回答で最も多かったのは、「難しすぎて授業がわからないから」が 38.2%、「教科書がつまらないから」が 36.6% で、それぞれ 1 位と 2 位の比率になっていた。この「授業の難しさ」については、さらに別の質問で学校段階別に見て「いつ頃から英語がつまらなくなつたか」という質問をしたが（Q2-3）、中・高をすでに経た大学生の回答では高校期が 32.0% と最も高くなつており（中学期 19.8%、大学期 14.0%）、受験準備や学習の難易度が高くなることとの同調が窺われる。

また、本研究の発見としては、学習者は発信する能力、つまり「話す力」をもっとも伸ばしたいと思っている者が圧倒的に多いにもかかわらず、「正しく答えられた時」や「発表や意見が認められた時」に授業が面白いと感じた回答者の数の合計は、「授業内容がよくわかった時」の半数程度でしかなかつたことである。教室での発言や発表が、成績評価に十分に組み入れられていないという可能性もある。

1. 2 「単調な授業」に対する不満は大学で最も高い

英語が嫌いになつたきっかけを問う質問（Q2-4）への 7 つの回答の選択肢のうち、全体回答の上位は次の順であった。

- 1 位（42.5%）授業が単調なので
- 2 位（37.9%）授業内容が分からなくて
- 3 位（37.7%）英文解釈や文法ばかりで
- 4 位（31.3%）先生がおもしろくなくて

この点に関して、『総合的研究』では、教員に対して調査当時の数年間での指導法の変化を問うていて、「かなり、あるいは非常に変わつた」と

答えた教員が中学で 45.6%、高校で 50.2%、また大学では 65.4% もいた。しかし、それから 10 年近く経過した現在でも、やはり授業の単調さに対する不満が依然として高いことを考えると、まだまだ授業改善の余地は残されていると考えられる。特に、本研究の調査結果では、単調な授業に対する不満は学校段階が上がるに従って高くなり、中学 30.7%、高校 41.4%、大学 51.0% となっている。

また、我々にとって意外な結果は、次の 3 項目の選択率が低かったことである。

5 位 (13.6%) 授業中の質問に答えられなかつたから

6 位 (7.8%) 発音が難しくて

7 位 (3.2%) 授業中に注意されて

1. 3 実用英語が「実際に役立ちそうにない」と考える者が中・高・大と増加する
授業の中での聞き取りや発表・会話練習に興味がわかない生徒・学生は特に中学 (48.2%) と高校 (54.1%) が多い。ちなみに、大学では 29.4% に激減する (Q6 参照)。

興味がわかない理由として特に多かったのは、「実際に役立ちそうにないから」と「聞いたり話したりがつまらない」の二つであった。ただ面白いことに、この二つの比率は学校段階別にみると、逆転の現象が見られた。つまり、「実際に役立ちそうにないから」は中学期では 23% 程度であるが、それが上級学校に進むに従って高くなり、大学期には 45.2% と 2 倍に膨れ上がっている。一方の「聞いたり話したりがつまらない」は、中学期には 39.5% と高い数値を示したが、大学期には 23.6% にまで減少している。「実際に役立ちそうにないから」という回答が学校段階が上がるに従って増加するのは、おそらく上級学校に進むに従って、教室以外の英語に触れ、より広い視野に立って英語をとらえるようになるため、授業という制約の中での実用英語教育に対する限界を感じるとなるになると推論する。

1. 4 成績評価に対する不満は比較的少ない

Q9 と Q10 では成績評価に関する現状への反応と改善の余地について尋ねたが、学校段階別に異なった結果が得られた。現状の評価についての質問に対する選択肢は次の 3 つを設定した。

- ① 定期テストの点数で
- ② 定期テストと小テスト等の点数を加味して
- ③ テスト以外に発表や作品なども考慮して

中・高・大のうち、最も多様な観点から評価をしているのが中学、次

いで大学、そして高校となっていた。特に中学では、「テスト以外に発表や作品なども考慮」した評価が 50.8% と非常に多く、大学 (26.9%) や高校 (13.6%) を大きく引き離している。また、大学では、①～③の選択肢の比率がほぼ同じ数値を示しており、成績評価法が分散していることが分かる。

現状の成績評価に対する不満は意外に少なく、「特に不満がない」と答えた者は中学で 75.1%、高校 74.1%、大学 68.4% であり、『総合的研究』でも評価は比較的妥当という結果になっている。ただ、大学期には、「不満がある」とする回答者が 31.3% とかなり増加していることから、中学や高校段階では評価法の是非に対する判断力そのものがまだ十分に発達していない可能性があるとも考えられる。

また、回答者が望む評価法で最も高い数値を示した選択肢は、中・高・大と共に「自分の長所・短所が分かるような評価」であり、いずれの学校段階でも 40% 以上の回答であった。ただ、選択肢のうち、「積極的に発表する態度を重視の評価」を望んだ者が意外に少なく、中学 9.2%、高校 5.4%、大学 11.1% にとどまっており、学校段階を問わず学習者のやや消極的な姿勢が見られる。

2. 性差から見た特徴

2. 1 英文解釈や文法を嫌う傾向は高校女子が強い

「英文解釈や文法ばかりで英語が嫌いになった」者の数において、高校期の男女に差が見られた (Q 2-4 参照)。中学期では、英文や文法そのものがそれほど複雑でないからか、男女の差はほとんどなく、特に中学 1 年では男子の方が多くなっているくらいである。また、大学期は中学に近く、大学 1 年で若干女性の比率が高くなっている以外は、2 年～4 年までは男女の数値がほとんど同じであった。

ところが、高校期だけがまったく異なった数値を示しており、その内訳は次表のとおり、3 年間を通じて女子の数値が高い。

高校期に「英文解釈や文法ばかりで英語が嫌いになった」者の比率

学年 \ 性別	男性	女性
高校 1 年	28.8%	53.3%
高校 2 年	39.2%	48.1%
高校 3 年	38.4%	46.6%

2. 2 英語の聞き取りや発表・会話練習に対する興味は女性の方が強い

前項の「英文解釈や文法」よりも、女性は「聞き取り、発表・会話練習」といったオーラル面でのドリルをより好んでいることがわかる（Q6参照）。中・高・大を総じた比率では、聞き取りや会話練習に興味がわく者は、男性 47.3%、女性 63.7% であり、女性の興味が強いという傾向はかなりはっきりと出ていると言えよう。どの学校段階でもその傾向は出ているが、特に大学期で強く、男性が 50~60% 台であるのに対し、女性は 75~90% と非常に高い数値を示している。またこの興味の強さは、裏を返せば現実の授業に対する厳しい観察にも反映されることになる。特に大学の 3・4 年の女性では、現在の英語授業での聞き取りや発表・会話練習が「実際の役に立ちそうにない」と考えている者が非常に多く、興味がある分なおさら今の授業が不充分だと感じている。

女性のこうした実用英語志向は、別の質問にも表れている。Q7 の「英語に関して授業以外で興味のあること」に対しても、6 つの選択肢のうち 5 つにおいて女性の方が高い数値を示した。この 5 つは「英会話」、「海外の雑誌など」といった実用性の高い項目であり、ただ一つ男性の方が高い数値だったのは「インターネットや電子メール」という選択肢だった（男性 30.7%、女性 29.2%）。また、Q8 の「英語をやっていてよかつたのはどんな時か」に対する回答で、「英語を話し外国人と友達になれた時」という選択肢に対する回答数は、女性が男性の 2 倍であった（男性 6.4%、女性 12.6%）。

2. 3 「英語を学ぶ意味」に関して、男性は消極的、女性は積極的

「なぜ英語を勉強するのか」（Q13）に対する理由や動機については、女性の方がより積極的であることが分かった。4 つの選択肢から男性が選んだ最上位は、「就職や受験に必要だから」と「授業にあるのでしかたなく」の 2 つであった。一方、女性の回答の上位の 2 つは、「好きで興味があるから」と「将来英語を使う仕事をしたいから」で、女性の方がより積極的な動機で英語を学ぼうとしていることが確認された。ちなみに、『総合的研究』の調査では、英語授業に進んで取り組んだ理由に関する大学生の回答のうち上位になったのは、「英語が必要だから」と「英語が好きだったから」であり、次いで「よい成績をとりたいから」となっている。

3. 情意面から見た特徴

3. 1 半数が人前での発言が苦手

Q17 で「教室で発言することについて」の調査を行ったが、小さい頃からあるいは中学生から人前で話すことが苦手と回答した者は合わせて 47.6% であった。教室で発言することが苦手と答えた者が理由としてあげたうち、「あがってしまって頭が働かなくなるから」が最も多くて 34.6%、次に多かったのが「自分の考えに自信がないから」の 25.9% であった。ただ、ここで一点注意すべきなのは、「人前で発言することに抵抗はないが発言する意欲がわからない」と答えた者が回答者全体の 23.3% もおり、意欲のわく授業改善が望まれよう。『総合的研究』においても、例えば高校生で学習意欲がないと思われる生徒は全体の 30% を超えており、授業方法や教材などを含む改善への必要性がまだまだ求められていることは明らかである。

3. 2 小さなクラス・サイズでも発言への抵抗がある

Q17-2 では、クラスがどの位の人数になると発言するときに抵抗を感じるかという質問をしたが、小人数でも抵抗を感じることが分かった。10 人の前で発言することに抵抗を感じる人は 29.0% に上り、40 人というクラス・サイズでは、実に 90.7% になる。回答者全体を平均すると、クラス・サイズが 18 人を超えると抵抗を感じる人が大きく増えるという結果である。これは、『総合的研究』での大学生に対する質問でも「20 人以下が望ましい」と回答した者が 35.5% と最も多く、本研究の調査結果と一致した。小さなクラス・サイズを求める声は予想以上に多いことが確認された。

4. 英語と国語の授業の関係から見た特徴

本研究の特徴の一つは、発足以来の本共同研究の性質から、言語教育という点で共通する英語と国語の授業に関しての調査を行い、中学生・高校生・大学生が、2 つの教科の関係をどのように捉えているかを探ることであった。

Q19-1 および 2 の質問を設定し、様々な角度から調査を行ったが、その結果は 52 ページのグラフに一本化し、各項目の上段が英語、下段が国語となっている。表に示されている調査項目は、縦軸には [A] から [G]

の順に、読み物・対話の教材、表現活動、場面による基本表現、語彙に関する項目が並べられている。横軸には、これら縦軸の項目に対応した学習効果・結果が並んでいる。そして、縦軸と横軸の各項目との関連の有無についての意識を尋ねる設問になっている。

まず、縦軸の始めに配置されている[A]の「読み物教材を通じて」という項目との関連付けで、英語の調査で最も多かったのが「思考力がつく」であった。思考力の向上と結び付けたということは、語彙・語法・文法などいわばミクロな面にとどまらず、学習者は自身のスキーマや経験に照らしてもっとマクロなプロセスをも直感的に察知していると予測される。これは更に、国語・英語ともに高い数値を示した「登場人物の気持ちがわかるようになる」、「人の生き方や考え方を学べる」などの項目を勘案すると、読解学習に関して大きく深い捉え方をしていることがより明確になろう。これらの関連項目の数値で男女の差があるのは「人の生き方…」の選択肢で、男性 23.1%に対して、女性 32.8%と女性が多くなっている。中学がやや低いが、高校と大学は同様に女性が高いという結果を示している。

一方、[B]の「対話教材を通じて」に対する回答は直接的で、「話す力が身につく」、「聴く力が身につく」という関連付けが英語・国語ともに最上位を占めた。英語では、それぞれ 59.9%、46.5%であり、国語では 41.3%、26.2%となっている。この数字から、対話教材を、表現を覚えたり練習したりというドリル的な役割を担うものとして捉えていることが窺われる。

[C]の「語彙が増えることにより」に対しては、英語・国語ともに最上位の 2 項目が一致しており、「文章が作れるようになる」(英語 60.0%、国語 48.5%) がトップで、次いで「話す力が身につく」(英語 34.5%、国語 30.6%) となっている。ただ、「聴く力がつく」という理解面との関連付けが希薄であり(英語 15.0%、国語 9.5%)、語彙力は「話す、書く」といった運用面との強い関係が表れている。

[D]の「教材の語彙が難しいので」との関連に対する回答は、英語と国語の間で多少の違いが見られる。英語では、1 位の「文章を作るのが難しい」(38.0%) と、2 位の「読解力が落ちる」(36.1%) がほぼ同数で、これらとかなりの差をつけて「話す力が身につかない」(20.5%) が 3 位に続いている。国語の場合は、「読解力が落ちる」が 1 位で 31.6%を占め、次いで「文章を作るのが難しい」が 27.2%で続いているが、「話す力が身につかない」と答えたのはわずか 11.7%にとどまっている。この質問とちょうど表裏の関係にある前項[C]と比較してみると、英語では両項目とも「文章力」との関連を最上位に挙げ、また「話す力」との関連も強いことから、語彙力と表現力とを強く結び付けていることが分かる。これ

に比べて、国語では語彙が難しい場合の「話す力」との関連が低く、語彙の難易レベルに関して英語と国語の間では異なった認識をしている可能性が示唆されている。

[E] から [G] の項目は、表現に関するものである。[E] の「表現活動をするので」と、[G] の「表現活動が少ないので」は同じ事項を両面から質問しているので、回答の信頼度が増すはずである。まず、[E] の「表現活動をするので」に対する回答は、英語・国語とも 1 位から 3 位までの順位が一致しており、順に「話す力が身につく」(英語 53.1%、国語 45.4%)、「文章が作れるようになる」(英語 40.8%、国語 36.8%)、「思考力が身につく」(英語 33.8%、国語 33.0%) となっている。ただ、3 位の「思考力が身につく」に関しては、学校段階間での差がかなり顕著に見られる。つまり、中学と高校での英語での数値はそれぞれ 26.9%、28.8% と殆ど差がないが、大学での数値が 44.2% と跳ね上がっている。おそらく、ある程度自分の考えを表現するだけの英語力がつくまでは、言語と思考を結びつけるという考えを持つには至らないからだと推論できよう。

これと逆の関係にある項目 [G] の「表現活動が少ないので」に対しては、「話す力が身につかない」と関連付けた回答が英語・国語ともに群を抜いて高く、英語で 69.2%、国語で 56.3% になっている。これと並んで、文章力や読解力に対するマイナス要因との関連付けは、両選択肢ともに 20%程度にとどまっているが、国語では「表現活動の少なさ」と「読解力が落ちる」との関連がやや強くなっている。この点に関しては、国語は回答者にとって母国語であるので、本来話す能力の向上には、英語に対するほどには意識が向かないからではないかと考えられる。

[F] の「場面に応じた基本表現を学ぶ」に対する回答は、やはり「話す力が身につく」が英語・国語とも断然 1 位になっており、英語 42.5%、国語 35.3% という数値になっている。

以上に述べたことを総合すると、読み物教材に関しては、英語・国語ともに「思考力」というマクロな見地からの捉え方をしていることが分かる。また語彙や表現活動に関しては、英語では発表能力との関連が最も強くなっているが、国語の場合は読解力との結び付きも強くなっていて、両言語に対する回答者の意識の違いが表れた。

I V. 資 料

1. アンケート用紙

2. アンケート結果データ

1. アンケート用紙

【 語学教育に関するアンケート 】

F1. 性別

1. 男 性

2. 女 性

F2. 所属

1. 中学生

2. 高校生

3. 大学生

F3. 学年

() 年生

[英語の授業全般について]

Q1. 今までに英語の授業がおもしろいと思ったことがありますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

< Q1で「1. はい」とお答えの方にお伺いします >

Q1-1. それはどのような授業の時でしたか。(3つまで○)

1. 先生がおもしろかった時
2. 教材がおもしろかった時
3. 授業内容がよくわかった時

4. 正しく答えられた時
5. 発表や意見が認められた時
6. その他()

Q2. 今までに英語の授業がつまらないと思ったことがありますか。(1つに○)

1. はい 2. いいえ

< Q2で「1. はい」とお答えの方にお伺いします >

Q2-1. 内容に関して。(2つまで○)

1. 受験のことばかり
2. 受験に役立たないことばかり
3. 難しすぎて授業がわからない

4. 教科書がつまらない
5. 自分の考えていることを英語で言えない
6. その他()

Q2-2. 方法に関して。(2つまで○)

1. 自分たちで発言したり、発表したりする活動があまりない
2. 先生にユーモアがない
3. 毎回同じような授業で単調である
4. 頑張っても認めてもらえない
5. その他()

Q2-3. いつ頃から英語がつまらなくなりましたか。(1つに○)

1. 最初から
2. 中学生 (1・2・3年) の (1・2・3学期頃から)
3. 高校生 (1・2・3年) の (1・2・3学期頃から)
4. 大学入学後
5. いつのまにか

Q2-4. どんなきっかけで英語が嫌いになりましたか。(いくつでも○)

1. 授業中に質問されたが答えられなかった
2. 英文解釈や文法ばかりで
3. 発音が難しくて
4. 授業中に注意されて
5. 授業が単調なので
6. 先生がおもしろくない
7. 授業内容が分からなくて
8. その他()

Q3. どんなことがきっかけで英語が分からなくなりましたか。(1つに○)

1. 最初から
2. 毎日の授業の小さな疑問をそのままにしておいた
3. 先生の話の中のことや疑問に思っていたら話が先に行ってしまった
4. 予習をしなかった
5. 復習をしなかった
6. その他()

Q4. 現在の英語の授業全般について、どのようなことをもっと重点的にやってほしいですか。(1つに○)

1. 聴く力
2. 話す力
3. 読む力
4. 書く力

Q5. 英語の授業全般についての不満。(1つに○)

1. 単調である → ()
2. 受験を意識しそぎ
3. 実用的でない
4. 予備校や塾のほうがおもしろい
5. 英語の聞き取りや英語での発表・会話練習は、受験や就職に役立たないのでやめてもらいたい
6. その他()

Q6. 授業の中での英語の聞き取りや、発表・会話練習について。(1つに○)

1. 興味がわく
2. 興味がわかない

< Q6で「1. 興味がわく」とお答えの方にお伺いします >

Q6-1. どのような理由で興味がわきますか。(1つに○)

1. 受験や就職試験に役立ちそうだから
2. 実際に役立ちそうだから
3. 英語を聞いたり・話したりすることがおもしろいから
4. その他()

< Q6で「2. 興味がわかない」とお答えの方にお伺いします >

Q6-2. どのような理由で興味がわきませんか。(1つに○)

1. 受験や就職試験に役立ちそうにないから
2. 実際に役立ちそうにないから
3. 英語を聞いたり・話したりすることがつまらないから
4. その他()

Q7. 現在、英語に関して授業以外で興味のあることは。(いくつでも○)

1. インターネットや電子メール
2. 洋画や英語の歌
3. 英会話
4. 海外留学
5. 海外の商品を通信販売で
6. 海外の雑誌など
7. その他()

Q8. 英語をやっていてよかったですのはどんな時ですか。(1つに○)

1. 外国人に話しかけられた時
2. 映画や歌の内容が少しでも分かった時
3. 英語で外国人と文通ができた時
4. 英語の本を読んだ時
5. 英語を話し外国人と友達になれた時
6. 英語で通信販売などを利用した時
7. その他()

Q9. あなたの先生は、どのような方法で成績をつけていますか。(1つに○)

- 1. 定期テストの点数でつけている
- 2. 定期テストの点数に、小テストなどの点数も加味している
- 3. テスト以外に、発表や作品なども考慮に入れている
- 4. その他()

Q10. 今の成績のつけ方や評価の方法全般で不満はありますか。(1つに○)

- 1. ある
- 2. 特にない

< Q10で「1. ある」とお答えの方にお伺いします >

Q10-1. どのような評価をしてほしいと思いますか。(1つに○)

- 1. 自分の長所・短所が分かるような評価
- 2. 通常の授業での活動を重視した評価
- 3. 積極的に発表する態度を重視した評価
- 4. 定期テストの点数のみでつける評価
- 5. その他()

[学習の目的・到達目標などについて]

Q11. あなたの英語力のうち、一番伸ばしたいと思っているものは次のどれですか。(2つまで○)

- 1. 聴く力
- 2. 話す力
- 3. 読む力
- 4. 書く力

Q12. 今の学校を卒業するまでに、どの程度の英語力をつけたいですか。各項目についてお答え下さい。
(各項目ごとに2つまで○)

Q12-1. 聴くこと

- 1. 外国人の英語が聞き取れる
- 2. 一般の外国人の話が聞き取れる
- 3. 入試のリスニングテストに合格できる
- 4. 各種資格試験のリスニングテストに合格できる
- 5. ラジオやテレビの英語のニュースが聞き取れる

Q12-2. 話すこと

- 1. 教室で話せる(ペアワーク・スキット・スピーチ・外国人の先生とのやりとり等)
- 2. 買い物や道案内などの日常生活レベル
- 3. 入試、資格試験のスピーキングテストに合格できる
- 4. 筋道に沿って論理的に話せる
- 5. 時事問題、政治経済、科学など専門的な会話や討論ができる

Q12-3. 読むこと

- 1. 教科書の教材が読める
- 2. 入試問題の読解問題が分かる
- 3. 資格試験の読解問題がわかる
- 4. 英字新聞や原書が読める
- 5. インターネット上の情報をすばやく読み、理解できる

Q12-4. 書くこと

1. 教室内で書ける（自己紹介・英作文・スピーチ原稿など）
2. 手紙、物品の購入など生活上必要な文章が書ける
3. 入試の作文（小論文）が書ける
4. 資格試験の作文（小論文）が書ける
5. 筋道に沿った論理的な文章が書ける

Q13. あなたにとって、英語を学ぶ意味は何ですか。（1つに○）

1. 好きで興味があるから
2. 就職や受験に必要だから
3. 将来英語を使う仕事をしたいから
4. 授業にあるのでしかたなく

Q14. 英語の映画（ビデオ、テレビでの放映も含む）を1年間に何本ぐらい見ますか。

--	--	--

 本

Q15. 英語の音楽をどのように聴きますか。（1つに○）

1. 英語の歌詞に興味をもって聴く
2. BGMとして聞き流している
3. あまり聴かない

[英語での自己表現について]

Q16. 英語の授業で自分の考えをうまく表現できなくてもどかしく思ったことがありますか。（1つに○）

1. しばしばある
2. ときどきある
3. あまりない
4. ほとんどない

< Q16で「1. しばしばある」「2. ときどきある」とお答えの方にお伺いします >

Q16-1. その理由はどんなことだと思いますか。（1つに○）

1. 教室（人前）で話すこと自体にはそれほど抵抗はないが、英語力に自信がないので
2. 何とか表現できるだけの英語力はあると思うが、特に発言しようという積極的な意味をあまり感じないので
3. 人前での発表は日本語でも得意でなく、ましてや英語ではとても発言する勇気がない
4. その他()

< Q16で「1. しばしばある」とお答えの方にお伺いします >

Q16-2. 英語力の何に特に自信がありませんか。（1つに○）

1. 語彙
2. 発音
3. 文法
4. その他()

[教室(人前)で話すことについて]

Q17. 教室で発言することについて、あなたは次のどれにあたりますか。(1つに○)

1. 小さい頃(たとえば小学生の頃)は、割と平気だったが、中学生の頃から段々苦手になった
2. 小さい頃から、人前で話すことは苦手だった
3. 人前で話すことはそれほど抵抗はない
4. 抵抗はないが、発言する意欲がわからない

< Q17で「1」または「2」とお答えの方にお伺いします >

Q17-1. その理由はどんなことだと思いますか。(1つに○)

1. あがつてしまって、頭が働かなくなるから
2. 自分の考えに自信がないから
3. 自分なりの考えはあるが、それをまとめるだけの言葉(表現力)に自信がないから
4. 目立ちたくないから
5. その他()

< Q17-1で「1」または「2」とお答えの方にお伺いします >

Q17-2. 教室で発言するとき、何人ぐらいの前だと抵抗を感じるようになりますか。

--	--

 人

[言語活動全般について]

Q18. 学校でならっている英語と国語はどちらも「言語」に関する授業ですが、この2つの科目の授業の間には、どんな関係があると思いますか。(1つに○)

1. 言葉を通して、それぞれの国の文化や物の考え方などについて、知識を増やしたり考えたりするという点で、英語も国語も共通点が多いと思う
2. 母国語の「国語」と外国語の「英語」とでは、勉強する角度(アプローチ)は異なって当然だが、2つの科目はお互いに補いあう関係にあると思う
3. 母国語でやっている「国語」と、知らない単語や文法を覚えてばかりの英語とでは、全然違うと思う(あまり共通点を感じない)
4. その他()

Q19. あなたの受けている英語と国語の授業について、各項目についてお答え下さい。(いくつでも○)

(1) 話す力が身につく	(2) に登場する人物の気持ちが分かるよう	(3) が人で生きる方や考え方を学ぶこと	(4) 思考力が身につく	(5) 聞く力が身につく	(6) 文章を作るのが難しい	(7) 文章が作れるようになる	(8) が世界まるまるの文化や言語に対する関心	(9) 自分と違つた意見を知り、受けるけ	(10) 話す力が身につかない	(11) 読解力が落ちる
-----------------	--------------------------	-------------------------	-----------------	-----------------	-------------------	--------------------	----------------------------	-------------------------	--------------------	-----------------

◎ 英語について

(A) 読み物教材を通じて	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(B) 対話教材を通じて	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(C) 語彙が増えることにより (単語や熟語)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(D) 教材の語彙が難しいので	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(E) 表現活動をするので (スピーチや作文など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(F) 場面に応じた基本表現 を学ぶので	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(G) 表現活動が少ないので	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

◎ 国語について

(A) 読み物教材を通じて	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(B) 対話教材を通じて	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(C) 語彙が増えることにより (単語や熟語)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(D) 教材の語彙が難しいので	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(E) 表現活動をするので (スピーチや作文など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(F) 場面に応じた基本表現 を学ぶので	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
(G) 表現活動が少ないので	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

【語学教育に関するアンケート】

F1. 性別

合 計		男 性	女 性	無回答	
**【 総 数 】 **		3149	1566	1535	48
100.0		49.7	48.7	1.5	
【 屬 性 】					
男 性		1566	1566	-	
100.0		100.0	-	-	
女 性		1535	-	1535	
100.0		-	100.0	-	
無回答		48	-	48	
100.0		-	-	100.0	
中 学 - 合 計		892	483	388	21
男 性		100.0	54.1	43.5	2.4
483		-	-	-	
女 性		100.0	100.0	-	
388		-	388	-	
無回答		100.0	-	100.0	
21		-	-	21	
100.0		-	-	100.0	
高 校 - 合 計		1134	630	493	11
男 性		100.0	55.6	43.5	1.0
630		-	-	-	
女 性		100.0	100.0	-	
493		-	493	-	
無回答		100.0	-	100.0	
11		-	-	11	
100.0		-	-	100.0	
大 学 - 合 計		1123	453	654	16
男 性		100.0	40.3	58.2	1.4
453		-	-	-	
女 性		100.0	100.0	-	
654		-	654	-	
無回答		100.0	-	100.0	
16		-	-	16	
100.0		-	-	100.0	

【語学教育に関するアンケート】

F2. 所 属

合 計		中 学 生	高 校 生	大 学 生	
**【 総 数 】 **		3149	892	1134	
100.0		100.0	28.3	36.0	
【 屬 性 】					
男 性		1566	483	630	453
100.0		-	30.8	40.2	28.9
女 性		1535	388	493	654
100.0		-	25.3	32.1	42.6
無回答		48	21	11	16
100.0		-	43.8	22.9	33.3
中 学 - 合 計		892	892	-	-
男 性		100.0	100.0	-	-
483		-	483	-	-
女 性		100.0	100.0	-	-
388		-	388	-	-
無回答		100.0	100.0	-	-
21		-	21	-	-
100.0		-	100.0	-	-
高 校 - 合 計		1134	1134	-	-
男 性		100.0	100.0	-	-
630		-	630	-	-
女 性		100.0	100.0	-	-
493		-	493	-	-
無回答		100.0	100.0	-	-
11		-	11	-	-
100.0		-	100.0	-	-
大 学 - 合 計		1123	1123	-	-
男 性		100.0	100.0	-	-
453		-	453	-	-
女 性		100.0	100.0	-	-
654		-	654	-	-
無回答		100.0	100.0	-	-
16		-	16	-	-
100.0		-	100.0	-	-

【語学教育に関するアンケート】

F 3. 学 年

		合 計	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	無回答
【 総 数 】		3149	1217	931	862	72	67
		100.0	38.6	29.6	27.4	2.3	2.1
【 属性 】							
男 性		1566	549	522	437	38	20
		100.0	35.1	33.3	27.9	2.4	1.3
女 性		1535	661	401	418	34	21
		100.0	43.1	26.1	27.2	2.2	1.4
無回答		48	7	8	7	-	26
		100.0	14.6	16.7	14.6	-	54.2
中 学 - 合 計							
男 性		892	289	283	298	-	22
		100.0	32.4	31.7	33.4	-	2.5
女 性		483	154	154	170	-	5
		100.0	31.9	31.9	35.2	-	1.0
無回答		388	133	129	123	-	3
		100.0	34.3	33.2	31.7	-	0.8
		21	2	-	5	-	14
		100.0	9.5	-	23.8	-	66.7
高 校 - 合 計							
男 性		1134	373	372	370	-	19
		100.0	32.9	32.8	32.6	-	1.7
女 性		630	211	221	191	-	7
		100.0	33.5	35.1	30.3	-	1.1
無回答		493	161	147	178	-	7
		100.0	32.7	29.8	36.1	-	1.4
		11	1	4	1	-	5
		100.0	9.1	36.4	9.1	-	45.5
大 学 - 合 計							
男 性		1123	555	276	194	72	26
		100.0	49.4	24.6	17.3	6.4	2.3
女 性		453	184	147	76	38	8
		100.0	40.6	32.5	16.8	8.4	1.8
無回答		654	367	125	117	34	11
		100.0	56.1	19.1	17.9	5.2	1.7
		16	4	4	1	-	7
		100.0	25.0	25.0	6.3	-	43.8

【語学教育に関するアンケート】

所 属 × 学 年

		中 学				高 校				大 学			
		1年生	2年生	3年生	無回答	1年生	2年生	3年生	無回答	1年生	2年生	3年生	4年生
合 計		289	283	298	22	373	372	19	555	276	194	72	26
【総 数】		3149	9.2	9.0	0.7	11.8	11.8	0.6	17.6	8.8	6.2	2.3	0.8
100.0	100.0												
【属性】													
男 性		1566	154	170	5	211	191	7	184	147	76	38	8
		100.0	9.8	10.9	0.3	13.5	12.2	0.4	11.7	9.4	4.9	2.4	0.5
女 性		1535	133	129	3	161	147	7	367	125	117	34	11
		100.0	8.7	8.4	0.2	10.5	9.6	0.5	23.9	8.1	7.6	2.2	0.7
無回答		48	2	5	14	1	4	1	4	4	1	-	7
		100.0	4.2	-	10.4	29.2	2.1	8.3	10.4	8.3	8.3	2.1	14.6
中 学 - 合 計		892	289	298	22	-	-	-	-	-	-	-	-
100.0	32.4		31.7	33.4	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性		154	154	170	5	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0	31.9	35.2	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性		388	133	129	3	-	-	-	-	-	-	-	-
		100.0	34.3	33.2	31.7	0.8	-	-	-	-	-	-	-
無回答		21	2	-	5	14	-	-	-	-	-	-	-
		100.0	9.5	-	23.8	66.7	-	-	-	-	-	-	-
高 校 - 合 計		-	-	-	-	373	372	19	370	19	-	-	-
100.0	-		-	-	-	32.9	32.8	1.7	32.6	1.7	-	-	-
男 性		630	-	-	-	211	191	7	-	-	-	-	-
		100.0	-	-	-	33.5	35.1	30.3	30.3	1.1	-	-	-
女 性		493	-	-	-	161	147	178	-	-	-	-	-
		100.0	-	-	-	32.7	29.8	36.1	1.4	-	-	-	-
無回答		111	-	-	-	1	4	1	4	-	-	-	-
		100.0	-	-	-	9.1	36.4	9.1	45.5	-	-	-	-
大 学 - 合 計		1123	-	-	-	-	-	-	555	276	194	72	26
100.0	453	-	-	-	-	-	-	49.4	24.6	17.3	6.4	2.3	
男 性		100.0	-	-	-	-	-	184	147	76	38	8	
		654	-	-	-	-	-	40.6	32.5	16.8	8.4	1.8	
女 性		100.0	-	-	-	-	-	367	125	117	34	11	
		16	-	-	-	-	-	56.1	19.1	17.9	5.2	1.7	
無回答		100.0	-	-	-	-	-	4	4	1	-	7	
		-	-	-	-	-	-	25.0	25.0	6.3	-	43.8	

【語学教育に関するアンケート】

Q1. 今までに英語の授業が最もしろいと思ったこと (SA)

【語学教育に関するアンケート】

Q1-1. それほどどのような授業の時でしたか (3 LA)

【総 数】		合 計		は い		いいえ		無回答		該当者/ Q1=1		先生がおもしきった時						
【属性】												授業内容 がよくわかった時	正しく答えた時					
【属性】				男性	1173	391	2	0.1	0.6	1173	583	315	722	254	133	74	26	
男性	1566	1173	391	25.0	0.1	74.9	25.0	100.0	18.5	100.0	49.7	26.9	61.6	21.7	11.3	6.3	2.2	
女性	1535	1346	183	6	0.4	134.6	183	100.0	50.0	100.0	75.7	48.3	90.0	25.7	18.1	9.1	1.2	
無回答	100.0	87.7	11.9	0.4	10.0	30	8	10	0.6	30	56.2	35.9	66.9	19.1	13.4	6.8	0.9	
【属性】				女性	100.0	62.5	16.7	20.8	0.6	100.0	36.7	23.3	66.7	20.0	6	5	3	-
【属性】				無回答	100.0	62.5	16.7	20.8	0.6	100.0	36.7	23.3	66.7	20.0	6	5	3	-
中 学 - 合 計										704	318	178	416	183	78	54	19	1.5
男性	892	704	177	11	1.2	78.9	19.8	100.0	45.2	100.0	45.2	25.3	59.1	26.0	11.1	7.7	2.7	
女性	100.0	75.4	24.6	-	-	364	119	100.0	45.3	100.0	45.3	89	195	98	43	21	15	
無回答	100.0	38.8	33.0	56	2	85.1	14.4	100.0	46.1	100.0	46.1	152	87	214	81	34	4.1	
中 学 - 合 計										100.0	10.0	10.0	10.0	2	7	4	1.2	1.2
無回答	100.0	21	10	2	9	47.6	9.5	100.0	10.0	100.0	10.0	10.0	10.0	2	1	1	-	
高 校 - 合 計										826	399	251	552	153	78	59	12	1.5
男性	892	704	177	11	1.2	78.9	19.8	100.0	48.3	100.0	48.3	30.4	66.8	18.5	9.4	7.1	1.5	
女性	100.0	75.4	24.6	-	-	364	119	100.0	47.5	100.0	47.5	205	110	282	92	46	34	
無回答	100.0	38.8	33.0	56	2	85.1	14.4	100.0	49.7	100.0	49.7	193	138	265	61	32	5	
高 校 - 合 計										100.0	6.1	6	1	3	5	8.2	6.4	1.3
無回答	100.0	11	6	5	-	47.6	9.5	100.0	16.7	100.0	16.7	50.0	50.0	83.3	-	-	-	
大 学 - 合 計										1019	634	376	674	181	163	55	7	0.7
男性	1123	1019	101	3	0.3	90.7	9.0	100.0	62.2	100.0	62.2	36.9	66.1	17.8	16.0	14.4	4	
女性	100.0	453	377	76	-	83.2	16.8	100.0	56.5	100.0	56.5	213	116	245	64	19	1.1	
無回答	100.0	654	628	24	2	96.0	3.7	100.0	65.6	100.0	65.6	412	258	421	115	34	3	
大 学 - 合 計										100.0	16	14	9	14.3	57.1	14.3	2	0.5
無回答	100.0	16	14	1	1	87.5	6.3	100.0	64.3	100.0	64.3	14.3	57.1	14.3	2	1	-	

【語学教育に関するアンケート】

Q.2. 今までに英語の授業がつまらないと思ったこと (SA)

【語学教育に関するアンケート】

Q.2-1. つまらないと思った授業内容に関して (2LA)

【総 数】		合 計		は い		いえ		無回答		【属性】		**【総 数】**		合 計		は い		いえ		無回答		【属性】		**【総 数】**		合 計		は い		いえ		無回答		【属性】		**【総 数】**		合 計		は い		いえ		無回答		【属性】		**【総 数】**		合 計		は い		いえ		無回答		【属性】	
【総 数】		3149		2662		458		29		【属性】		2662		410		137		1017		973		788		382		146		14.4		14.4		14.6		5.5																									
合 計		100.0		84.5		14.5		0.9		【属性】		100.0		15.4		5.1		38.2		36.6		29.6		14.4		14.4		14.4		14.4		14.4																											
【属性】		男性		1566		1297		257		12		【属性】		1297		203		78		481		450		370		190		60		60		60																											
【属性】		女性		100.0		82.8		16.4		0.8		【属性】		100.0		15.7		6.0		37.1		34.7		28.5		14.6		4.6		4.6		4.6																											
【属性】		無回答		1535		1334		194		7		【属性】		100.0		14.9		4.3		58		526		509		411		188		84		84		84																									
【属性】		男性		100.0		86.9		12.6		0.5		【属性】		100.0		31		8		10		10		30.8		38.2		30.8		14.1		6.3		6.3																									
【属性】		女性		48		31		7		10		【属性】		100.0		14.6		20.8		25.8		3.2		32.3		45.2		22.6		12.9		6.5																											
【属性】		無回答		100.0		64.6		14.6		20.8		【属性】		100.0		25.8		3.2		32.3		45.2		22.6		12.9		6.5																															
中 学 - 合 計		892		641		238		13		1.5		【属性】		641		37		33		278		216		206		82		34		34																													
【属性】		男性		100.0		71.9		26.7		1.5		【属性】		100.0		342		27		22		142		126		101		12.8		5.3		5.3																											
【属性】		女性		100.0		342		137		4		【属性】		100.0		7.9		6.4		41.5		36.8		29.5		11.7		12		12																													
【属性】		無回答		100.0		70.8		28.4		0.8		【属性】		100.0		292		10		11		132		87		103		42		22																													
中 学 - 合 計		892		641		238		13		1.5		【属性】		100.0		342		40		202		170		112		103		32		32																													
【属性】		男性		100.0		70.8		28.4		0.8		【属性】		100.0		7.9		6.4		41.5		36.8		29.5		11.7		3.5		3.5																													
【属性】		女性		100.0		292		96		-		【属性】		100.0		75.3		24.7		3.4		3.8		45.2		29.8		35.3		14.4		7.5																											
【属性】		無回答		100.0		75.3		24.7		-		【属性】		100.0		7		-		4		3		2		-		-		-																													
高 校 - 合 計		991		134		9		1.5		1.5		【属性】		991		134		61		415		321		238		167		59		59																													
【属性】		男性		544		81		5		5		【属性】		544		84		40		202		170		112		103		32		32																													
【属性】		女性		437		437		52		4		【属性】		437		47		20		210		147		124		63		26		26																													
【属性】		無回答		111		10		1		-		【属性】		100.0		30.0		10.0		30.0		40.0		20.0		10.0		10.0		10.0																													
【属性】		男性		1023		1030		86		7		0.6		【属性】		1030		239		43		324		436		344		133		53		53																											
【属性】		女性		453		411		39		3		0.7		【属性】		411		92		16		137		154		157		47		47		47																											
【属性】		無回答		100.0		90.7		8.6		4.6		0.3																																															

【語学教育に関するアンケート】

Q2-2. つまらないと思った授業方法に関して (2LA)

【語学教育に関するアンケート】

Q2-3. いつ頃から英語がつまらなくなつたか (SA)

【総 数】		該当者 Q2 = 1		最初から		中学生		高校生		大学入学 後		いつのま にか		無回答		
【属性】																
男性	2662	361	839	1850	230	182	214	8.0	**【総 数】**	2662	279	850	611	145	526	251
女性	100.0	13.6	31.5	69.5	8.6	6.8	8.0		該当者 Q2 = 1	100.0	10.5	31.9	23.0	5.4	19.8	9.4
無回答																
中 学 - 合 計	641	73	191	359	80	43	96		中 学 - 合 計	641	103	323	-	1	141	73
男性	100.0	11.4	29.8	56.0	12.5	6.7	15.0		男性	100.0	16.1	50.4	-	0.2	22.0	11.4
女性	342	42	111	190	45	24	46		女性	342	64	182	-	1	67	28
無回答	100.0	12.3	32.5	55.6	13.2	7.0	13.5		無回答	100.0	18.7	53.2	-	0.3	19.6	8.2
高 校 - 合 計	991	102	272	709	73	79	84		高 校 - 合 計	991	118	323	281	-	181	88
男性	100.0	10.3	27.4	71.5	7.4	8.0	8.5		男性	100.0	11.9	32.6	28.4	-	18.3	8.9
女性	544	54	151	395	33	44	44		女性	544	75	177	146	-	105	41
無回答	100.0	9.9	27.8	72.6	6.1	8.1	8.1		無回答	100.0	13.8	32.5	26.8	-	19.3	7.5
大 学 - 合 計	1030	186	376	782	77	60	34		大 学 - 合 計	1030	58	204	330	144	204	90
男性	100.0	18.1	36.5	75.9	7.5	5.8	3.3		男性	100.0	5.6	19.8	32.0	14.0	19.8	8.7
女性	441	72	150	307	26	23	16		女性	441	40	104	119	44	76	28
無回答	100.0	17.5	36.5	74.7	6.3	5.6	3.9		無回答	100.0	9.7	25.3	29.0	10.7	18.5	6.8
大 学 - 合 計	100.0	111	223	462	51	37	17		大 学 - 合 計	100.0	17	98	207	99	124	60
男性	100.0	18.3	36.9	76.4	8.4	6.1	2.8		男性	100.0	2.8	16.2	34.2	16.4	20.5	9.9
女性	14	3	3	13	-	-	-		女性	14	1	2	4	1	4	2
無回答	100.0	21.4	21.4	92.9	-	-	7.1		無回答	100.0	7.1	14.3	28.6	7.1	28.6	14.3

【語学教育に関するアンケート】

Q2-3 [中学生] つまらなくなつた時期

		1年 の 1学期頃 から		1年 の 2学期頃 から		2年 の 1学期頃 から		2年 の 2学期頃 から		3年 の 1学期頃 から		3年 の 2学期頃 から		3年 の 3学期頃 から		無回答	
【総 数】	850	108	12.7	165	8.1	69	150	133	25	76	8.9	38	12	74	8.7		
【属性】																	
男 性	463	68	93	35	80	70	14	37	15	5	46						
女 性	100.0	14.7	20.1	7.6	17.3	15.1	3.0	8.0	3.2	1.1	9.9						
無回答	382	39	70	34	69	63	11	39	22	7	28						
中 学 - 合 計	323	51	90	38	52	41	6	18	4	-	23						
男 性	100.0	15.8	27.9	11.8	16.1	12.7	1.9	5.6	1.2	-	7.1						
女 性	100.0	17.6	24.7	12.6	15.9	13.2	2.4	8	3	-	16						
無回答	100.0	12.9	32.1	10.7	16.4	12.1	1.1	4.4	1.6	-	8.8						
高 校 - 合 計	323	35	44	18	65	59	13	37	22	8	22						
男 性	100.0	10.8	13.6	5.6	20.1	18.3	4.0	11.5	6.8	2.5	6.8						
女 性	100.0	14.1	16.9	4.0	18.6	16.5	9	18	8	5	12						
無回答	100.0	6.9	9.0	7.6	31	29	5.1	10.2	4.5	2.8	6.8						
大 学 - 合 計	204	22	31	13	33	33	6	21	12	4	29						
男 性	100.0	10.8	15.2	6.4	16.2	16.2	2.9	10.3	5.9	2.0	14.2						
女 性	100.0	10.6	17.3	4.8	17.3	15.4	2.9	10.6	3.8	-	18						
無回答	100.0	11.2	12.2	8.2	15.3	17.3	3.1	10.2	7.1	4.1	11						

【語学教育に関するアンケート】

Q2-3 [高校生] つまらなくなったり時期

		1年① 1学期頃 から	1年② 2学期頃 から	1年③ 3学期頃 から	2年① 1学期頃 から	2年② 2学期頃 から	2年③ 3学期頃 から	3年① 1学期頃 から	3年② 2学期頃 から	3年③ 3学期頃 から	無回答	
【総数】		611 100.0	230 37.6	70 11.5	12 2.0	79 12.9	41 6.7	12 2.0	54 8.8	25 4.1	5 0.8	83 13.6
【属性】												
男性		265 100.0	111 41.9	28 10.6	7 2.6	40 15.1	11 4.2	3 1.1	20 7.5	5 1.9	40 -	
女性		338 100.0	117 34.6	40 11.8	5 1.5	37 10.9	29 8.6	9 2.7	34 10.1	20 5.9	15.1 - 42	
無回答		8 100.0	2 25.0	2 25.0	-	2 25.0	1 12.5	-	-	1 - 12.4	1 - 12.5	
中学校 - 合計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
男性		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
女性		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高校 - 合計		281 100.0	148 52.7	37 13.2	3 1.1	29 10.3	15 5.3	2 0.7	14 5.0	1 0.4	32 - 11.4	
男性		146 100.0	80 54.8	12 8.2	1 0.7	19 13.0	6 4.1	1 0.7	7 4.8	1 0.7	19 - 13.0	
女性		131 100.0	68 51.9	23 17.6	2 1.5	9 6.9	8 6.1	1 0.8	7 5.3	-	13 - 9.9	
無回答		4 100.0	- - 50.0	2 - 50.0	- - 50.0	1 - 25.0	1 - 25.0	- - 25.0	- - 25.0	- - 25.0	- - 25.0	
大学 - 合計		330 100.0	82 24.8	33 10.0	9 2.7	50 15.2	26 7.9	10 3.0	40 12.1	4 7.3	51 - 15.5	
男性		119 100.0	31 26.1	16 13.4	6 5.0	21 17.6	5 4.2	2 1.7	13 10.9	4 3.4	21 - 17.6	
女性		207 100.0	49 23.7	17 8.2	3 1.4	28 13.5	21 10.1	8 3.9	27 13.0	20 9.7	29 - 14.0	
無回答		4 100.0	2 50.0	- - 50.0	- - 50.0	1 - 25.0	1 - 25.0	- - 25.0	- - 25.0	- - 25.0	- - 25.0	

【語学教育に関するアンケート】

Q2-4. どうなきっかけで英語が嫌いにならなかったか (MA)

		該当者 Q2 = 1	授業中の質問に答 えられなかっ た		英文解釈や文法が 難しくて		授業中に注 意され て		授業が單 調なので		先生がおもろく ない		授業内容 が分から なくて		その他		無回答	
【総 数】			2662	363	1003	207	85	1132	832	31.3	1010	272	218	37.9	10.2	8.2	8.2	
【属性】																		
男性	1297	166	444	110	53	535	381	491	145	97								
女性	100.0	12.8	34.2	8.5	4.1	41.2	29.4	37.9	11.2	7.5								
無回答	1334	195	551	96	31	582	443	513	124	116								
男性	100.0	14.6	41.3	7.2	2.3	43.6	33.2	38.5	9.3	8.7								
女性	31	2	8	1	1	15	8	6	3	5								
無回答	100.0	6.5	25.8	3.2	3.2	48.4	25.8	19.4	9.7	16.1								
中学校 - 合計	641	123	149	75	40	197	170	258	54	61								
男性	100.0	19.2	23.2	11.7	6.2	30.7	26.5	40.2	8.4	9.5								
女性	342	57	84	42	28	106	91	136	28	30								
無回答	100.0	16.7	24.6	12.3	8.2	31.0	26.6	39.8	8.2	8.8								
中学校 - 合計	991	130	410	60	17	410	285	423	112	75								
男性	100.0	13.1	41.4	6.1	1.7	41.4	28.8	42.7	11.3	7.6								
女性	544	59	192	31	12	237	155	204	77	38								
無回答	100.0	10.8	35.3	5.7	2.2	43.6	28.5	37.5	14.2	7.0								
中学校 - 合計	1000	16.2	49.2	6.4	1.1	169	129	216	33	36								
男性	100.0	7.1	21.5	28	5	38.7	29.5	49.4	7.6	8.2								
女性	437	10	3	1	1	4	1	3	2	1								
無回答	100.0	30.0	10.0	10.0	10.0	40.0	10.0	30.0	20.0	10.0								
高校 - 合計	991	130	410	60	17	410	285	423	112	75								
男性	100.0	13.1	41.4	6.1	1.7	41.4	28.8	42.7	11.3	7.6								
女性	437	7.1	21.5	28	5	169	129	216	33	36								
無回答	100.0	16.2	49.2	6.4	1.1	38.7	29.5	49.4	7.6	8.2								
高校 - 合計	100.0	10.0	30.0	10.0	10.0	40.0	10.0	30.0	20.0	10.0								
大学 - 合計	1030	110	444	72	28	525	377	329	106	82								
男性	100.0	10.7	43.1	7.0	2.7	51.0	36.6	31.9	10.3	8.0								
女性	411	50	168	37	13	192	135	151	40	29								
無回答	100.0	12.2	40.9	9.0	3.2	46.7	32.8	36.7	9.7	7.1								
大学 - 合計	100.0	6.0	271	35	15	323	236	176	65	52								
男性	605	9.9	44.8	5.8	2.5	53.4	39.0	29.1	10.7	8.6								
女性	100.0	14	-	35.7	-	-	10	6	2	1								
無回答	100.0	-	-	-	-	-	71.4	42.9	14.3	7.1	7.1							

【語学教育に関するアンケート】

Q3. どんなことがきっかけで英語が分からなくなったり(SA)

【語学教育に関するアンケート】

Q4. 現在の英語の授業で重点的にやつてほしいこと (SA)

合 計		最初から授業での疑問をそのままにしました	先生の話が先に行なっていった	予習を行なかっていません	復習を行なかっていません	その他	無回答	合 計		聴く力	話す力	読む力	書く力	無回答		
【 総 数 】	合 計							3149	100.0							
【 属性 】								3149	100.0	618	53.2	10.4	13.1	414	114	3.6
男性	1566	145	274	204	180	311	165	287	738	196	250	56	3.6	4.7	4.7	4.7
女性	100.0	9.3	17.5	13.0	11.5	19.9	10.5	18.3	47.1	12.5	16.0	159	4.7	18	18	18
無回答	1535	83	319	248	181	272	137	295	282	918	129	8.4	10.4	3.1	11	3.1
中 学 - 合 計	892	72	162	120	60	158	86	234	892	175	342	110	223	42	4.7	4.7
男性	100.0	8.1	18.2	13.5	6.7	17.7	9.6	26.2	100.0	19.6	38.3	12.3	25.0	4.7	4.7	4.7
女性	483	50	84	62	31	89	54	113	483	95	171	60	139	18	18	18
無回答	100.0	10.4	17.4	12.8	6.4	18.4	11.2	23.4	100.0	19.7	35.4	12.4	28.8	3.7	3.7	3.7
中 学 - 合 計	388	21	76	57	26	69	32	107	388	77	166	49	81	15	15	15
男性	100.0	5.4	19.6	14.7	6.7	17.8	8.2	27.6	100.0	19.8	42.8	12.6	20.9	3.9	3.9	3.9
女性	100.0	21	1	2	1	3	-	14	21	3	5	1	3	9	9	9
無回答	100.0	4.8	9.5	4.8	14.3	-	-	66.7	100.0	14.3	23.8	4.8	14.3	42.9	42.9	42.9
高 校 - 合 計	1134	104	193	175	161	216	103	182	1134	189	616	154	141	34	34	34
男性	100.0	9.2	17.0	15.4	14.2	19.0	9.1	16.0	100.0	16.7	54.3	13.6	12.4	3.0	3.0	3.0
女性	630	63	92	87	93	124	71	100	630	106	314	100	84	26	26	26
無回答	100.0	10.0	14.6	13.8	14.8	19.7	11.3	15.9	100.0	16.8	49.8	15.9	13.3	4.1	4.1	4.1
高 校 - 合 計	493	39	99	88	65	91	31	80	493	81	295	53	57	7	7	7
男性	100.0	7.9	20.1	17.8	13.2	18.5	6.3	16.2	100.0	16.4	59.8	10.8	11.6	1.4	1.4	1.4
女性	100.0	11	2	2	-	3	1	2	11	2	7	1	-	1	1	1
無回答	100.0	18.2	-	27.3	9.1	9.1	18.2	-	100.0	18.2	63.6	9.1	-	9.1	9.1	9.1
大 学 - 合 計	1123	55	244	159	148	213	118	186	1123	254	718	63	50	38	38	38
男性	100.0	4.9	21.7	14.2	13.2	19.0	10.5	16.6	100.0	22.6	63.9	5.6	4.5	3.4	3.4	3.4
女性	453	32	98	55	56	98	40	74	453	125	253	36	27	12	12	12
無回答	100.0	7.1	21.6	12.1	12.4	21.6	8.8	16.3	100.0	27.6	55.8	7.9	6.0	2.6	2.6	2.6
大 学 - 合 計	654	23	144	103	90	112	74	108	654	124	457	27	21	25	25	25
男性	100.0	3.5	22.0	15.7	13.8	17.1	11.3	16.5	100.0	19.0	69.9	4.1	3.2	3.8	3.8	3.8
女性	100.0	16	-	2	1	2	3	4	16	5	8	-	2	2	2	2
無回答	100.0	-	12.5	6.3	12.5	18.8	25.0	25.0	100.0	31.3	50.0	-	12.5	6.3	6.3	6.3

【語学教育に関するアンケート】

Q.5. 英語の授業全般についての不満 (SA)

合 計		單調である		受験を意識している		実用的でない		予備校や塾があるらしい		聞く話すは受験や就職に役立たない		その他		無回答		
【総 数】	3149	501	283	1237	298	117	272	441	8.6	14.0	14.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
【属性】																
男性	1566	240	163	581	156	77	144	205	9.2	13.1	14.0	1566	741	811	14	
女性	100.0	15.3	10.4	37.1	10.0	4.9	3.7	125	3.7	217	14.0	100.0	47.3	51.8	0.9	
無回答	1535	258	115	645	138	9.0	2.4	8.1	14.1	3.3	10.0	1535	978	547	1.0	
男性	100.0	16.8	7.5	42.0	11	4	3	19	3	14.1	10.0	100.0	63.7	35.6	0.7	
女性	48	3	5	22.9	8.3	6.3	6.3	39.6	39.6	19	10.0	48	23	15	10	
無回答	100.0	6.3	10.4	22.9	8.3	6.3	6.3	39.6	39.6	19	10.0	100.0	47.9	31.3	20.8	
中 学 - 合 計	892	99	49	188	124	54	100	278	11.2	31.2	17	892	445	430	17	
男性	100.0	11.1	5.5	21.1	13.9	6.1	33	134	5.7	13.4	1.9	100.0	49.9	48.2	1.9	
女性	483	55	36	101	67	6.7	11.8	27.7	11.8	42	5	483	212	266	5	
無回答	100.0	11.4	7.5	20.9	13.9	6.8	20	129	4.2	33.2	1.0	100.0	43.9	55.1	1.0	
男性	388	44	11	87	55	20	5.2	10.8	1.1	1.1	3	388	226	159	3	
女性	100.0	11.3	2.8	22.4	14.2	5.2	1.1	15	1.1	15	0.8	100.0	58.2	41.0	0.8	
無回答	21	-	2	-	2	1	1	15	1.1	15	0.8	21	7	5	9	
無回答	100.0	-	9.5	-	9.5	4.8	4.8	71.4	4.8	71.4	0.8	100.0	33.3	23.8	42.9	
高 校 - 合 計	1134	215	112	480	74	45	104	104	9.2	9.2	9	1134	512	613	9	
男性	100.0	19.0	9.9	42.3	6.5	4.0	55	48	4.0	4.0	0.8	100.0	45.1	54.1	0.8	
女性	630	119	77	253	49	29	8.7	7.6	8.7	7.6	8	630	261	361	8	
無回答	100.0	18.9	12.2	40.2	7.8	4.6	15	49	5.5	5.5	1.3	100.0	41.4	57.3	1.3	
男性	493	94	33	222	25	25	3.0	9.9	9.9	11.2	1	493	246	246	1	
女性	100.0	19.1	6.7	45.0	5.1	3.0	1	-	1	1	0.2	100.0	49.9	49.9	0.2	
無回答	11	2	2	5	-	9.1	-	9.1	-	9.1	-	11	5	6	-	
無回答	100.0	18.2	18.2	45.5	-	9.1	-	9.1	-	9.1	-	100.0	45.5	54.5	-	
大 学 - 合 計	1123	187	122	569	100	18	68	59	6.1	5.3	8	1123	785	330	8	
男性	100.0	16.7	10.9	50.7	8.9	1.6	40	32	32	23	0.7	100.0	69.9	29.4	0.7	
女性	453	66	50	227	50	15	3.3	7.1	5.1	5.1	1	453	268	184	1	
無回答	100.0	14.6	11.0	50.1	8.8	2.2	58	34	34	33	0.2	100.0	59.2	40.6	0.2	
男性	654	120	71	336	51.4	8.9	0.3	5.2	5.2	5.0	6	654	506	142	6	
女性	100.0	18.3	10.9	51.4	1	6	2	1	2	3	0.9	100.0	77.4	21.7	0.9	
無回答	16	1	6.3	37.5	6.3	12.5	6.3	12.5	6.3	12.5	18.8	16	11	4	1	
無回答	100.0	-	6.3	-	6.3	-	-	-	-	-	-	100.0	68.8	25.0	6.3	

Q.6. 授業の中で英語の聞き取りや、発表・会話練習 (SA)

合 計		興味がわく		興味がない		無回答	
【総 数】	3149	501	283	1237	298	117	272
【属性】							
男性	1566	240	163	581	156	77	14.0
女性	100.0	15.3	10.4	37.1	10.0	4.9	14.0
無回答	1535	258	115	645	138	9.0	14.0
男性	100.0	16.8	7.5	42.0	11	4	14.0
女性	48	3	5	22.9	8.3	6.3	14.0
無回答	100.0	6.3	10.4	22.9	8.3	6.3	14.0
【属性】							
男性	1566	741	811	1566	741	811	14
女性	100.0	47.3	51.8	100.0	47.3	51.8	0.9
無回答	1535	978	547	100.0	63.7	35.6	10
男性	100.0	63.7	35.6	100.0	63.7	35.6	0.7
女性	48	23	15	100.0	47.9	31.3	20.8
無回答	100.0	47.9	31.3	100.0	47.9	31.3	20.8

【語学教育に関するアンケート】

Q6-1. どのような理由で興味がわくわくか (SA)

Q6-2. どのような理由で興味がわかないか (SA)

【語学教育に関するアンケート】

【属性】		中 学				高 校				大 学			
該当者 Q6 = 1	該当者 Q6 = 2	合 計	男 性	女 性	無回答	合 計	男 性	女 性	無回答	合 計	男 性	女 性	無回答
【総 数】	1742 100.0	52 3.0	943 54.1	671 38.5	26 1.5	194 32	193 72	17 9	9 2.0	198 613	198 48	191 32.3	110 31.2
【属性】													
男 性		741 100.0	33 4.5	430 58.0	233 31.4	28 3.8	17 2.3			100.0 100.0	3.5 8	99 64	170 114
女 性		978 100.0	19 1.9	498 50.9	430 44.0	22 2.2	9 0.9			100.0 100.0	3.0 4.4	1373 34.6	267 26.9
無回答		23 100.0	-	15 -	15 -	8 -	-			100.0 100.0	1.5 1.1	1373 44.6	147 19.4
中 学 - 合 計		445 100.0	32 7.2	193 43.4	194 43.6	17 3.8	9 2.0			430 100.0	15 3.5	99 23.0	170 39.5
男 性		212 100.0	20 9.4	100 47.2	79 37.3	8 3.8	5 2.4			266 100.0	8 3.0	64 24.1	20.0 14.0
女 性		226 100.0	12 5.3	89 39.4	112 49.6	9 4.0	4 1.8			159 100.0	6 3.8	35 22.0	42.9 33.3
無回答		7 100.0	-	4 -	3 -	3 -	-			5 100.0	1 1	- -	13.8 27.0
高 校 - 合 計		512 100.0	14 2.7	298 58.2	183 35.7	11 2.1	6 1.2			100.0 361	7.8 33	198 114	110 121
男 性		261 100.0	10 3.8	162 62.1	75 28.7	8 3.1	6 2.3			100.0 100.0	9.1 15	31.2 33.5	20.0 16.9
女 性		246 100.0	4 1.6	133 54.1	106 43.1	3 1.2	-			246 100.0	6.1 6	67 33.7	42.9 27.0
無回答		5 100.0	-	3 -	2 -	2 -	-			100.0 100.0	- -	1 1	13.4 1
大 学 - 合 計		785 100.0	6 0.8	452 57.6	294 37.5	22 2.8	11 1.4			100.0 184	4.8 8	149 75	71 50
男 性		268 100.0	3 1.1	168 62.7	79 29.5	12 4.5	6 2.2			100.0 100.0	4.3 14.2	23.6 40.8	21.5 27.2
女 性		506 100.0	0 0.6	276 54.5	212 41.9	10 2.0	5 1.0			100.0 100.0	2.1 4	19.0 -3	20.1 27.3
無回答		11 100.0	-	8 -	3 -	27.3 -72.7	-			100.0 100.0	- -	1 1	7.6 4.9

【属性】		中 学				高 校				大 学			
該当者 Q6 = 1	該当者 Q6 = 2	合 計	男 性	女 性	無回答	合 計	男 性	女 性	無回答	合 計	男 性	女 性	無回答
【総 数】	1373 100.0	74 5.4	1373 100.0	74 5.4	26 32.5	1373 100.0	74 5.4	1373 100.0	74 5.4	1373 100.0	74 5.4	1373 100.0	74 5.4
【属性】													
男 性		811 100.0	49 6.0	253 31.2	285 35.1	140 17.3	84 10.4	140 17.3	84 10.4	140 17.3	140 17.3	140 17.3	84 10.4
女 性		547 100.0	24 4.4	189 34.6	147 34.6	62 26.9	62 22.9	62 22.9	62 22.9	62 22.9	62 22.9	62 22.9	62 22.9
無回答		15 100.0	1 1	4 1	7 4	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1
中 学 - 合 計		430 100.0	15 3.5	99 23.0	99 39.5	60 20.0	60 14.0	60 14.0	60 14.0	60 14.0	60 14.0	60 14.0	60 14.0
男 性		266 100.0	8 3.0	24.1 15.9	42.9 53	42.9 15.8	38 14.3	38 14.3	38 14.3	38 14.3	38 14.3	38 14.3	38 14.3
女 性		159 100.0	6 3.8	22.0 100.0	33.3 5	33.3 1	32.3 27.0	32.3 13.8	32.3 13.8	32.3 13.8	32.3 13.8	32.3 13.8	32.3 13.8
無回答		5 100.0	1 20.0	- -	- -	- -	60.0 60.0	60.0 60.0	60.0 60.0	60.0 60.0	60.0 60.0	60.0 60.0	60.0 60.0
高 校 - 合 計		613 100.0	48 7.8	198 32.3	198 31.2	66 17.9	66 10.8	66 10.8	66 10.8	66 10.8	66 10.8	66 10.8	66 10.8
男 性		361 100.0	33 9.1	31.6 114	33.5 121	33.5 61	32 32	32 32	32 32	32 32	32 32	32 32	32 32
女 性		246 100.0	15 6.1	33.7 100.0	67 1	67 3	33.5 1	33.5 1	33.5 1	33.5 1	33.5 1	33.5 1	33.5 1
無回答		6 100.0	- -	16.7 100.0	- -	16.7 50.0	- -	16.7 50.0	- -	16.7 50.0	- -	16.7 50.0	- -
大 学 - 合 計		330 100.0	11 3.3	149 45.2	149 45.2	21 21.5	21 6.4	21 6.4	21 6.4	21 6.4	21 6.4	21 6.4	21 6.4
男 性		184 100.0	8 4.3	50 40.8	50 40.8	37 27.2	37 27.2	37 27.2	37 27.2	37 27.2	37 27.2	37 27.2	37 27.2
女 性		142 100.0	71 2.1	27 50	27 50	27 20.1	27 20.1	27 20.1	27 20.1	27 20.1	27 20.1	27 20.1	27 20.1
無回答		4 100.0	- -	4 2.1	4 2.1	4 2.1	- -	4 2.1	- -	4 2.1	- -	4 2.1	- -

Q7. 現在、英語に関するアンケート

		Q7. 現在、英語に関するアンケート									
		【属性】		【性別】		【年齢】		【学年】		【学年】	
		合計	インター ネットや 電子メー ル	洋画や英 語の歌	英会話	海外留学	海外の商 品を通信 販売で	海外の雑 誌など	その他	無回答	
**【総 数】	**	3149	939	1823	939	1010	375	547	184	278	
		100.0	29.8	57.9	29.8	32.1	11.9	17.4	5.8	8.8	
【属性】											
男性	男性	1566	480	818	352	349	163	219	112	183	
		100.0	30.7	52.2	22.5	22.3	10.4	14.0	7.2	11.7	
女性	女性	1535	448	991	578	646	207	318	70	81	
		100.0	29.2	64.6	37.7	42.1	13.5	20.7	4.6	5.3	
無回答	無回答	48	11	14	9	15	5	10	2	14	
		100.0	22.9	29.2	18.8	31.3	10.4	20.8	4.2	29.2	
中学 - 合計											
男性	男性	892	226	405	137	166	87	119	70	159	
		100.0	25.3	45.4	15.4	18.6	9.8	13.3	7.8	17.8	
女性	女性	483	132	187	59	61	49	61	39	100	
		100.0	27.3	38.7	12.2	12.6	10.1	12.6	8.1	20.7	
無回答	無回答	388	93	216	76	102	36	56	31	47	
		100.0	24.0	55.7	19.6	26.3	9.3	14.4	8.0	12.1	
		21	1	2	2	3	2	2	-	12	
		100.0	4.8	9.5	9.5	14.3	9.5	9.5	-	57.1	
高校 - 合計											
男性	男性	1134	325	680	290	316	148	181	57	95	
		100.0	28.7	60.0	25.6	27.9	13.1	16.0	5.0	8.4	
女性	女性	630	192	348	138	132	61	73	43	68	
		100.0	30.5	55.2	21.9	21.0	9.7	11.6	6.8	10.8	
無回答	無回答	493	129	328	150	181	86	106	13	26	
		100.0	26.2	66.5	30.4	36.7	17.4	21.5	2.6	5.3	
		11	4	4	2	3	1	2	1	1	
		100.0	36.4	36.4	18.2	27.3	9.1	18.2	9.1	9.1	
大学 - 合計											
男性	男性	1123	388	738	512	528	140	247	57	24	
		100.0	34.6	65.7	45.6	47.0	12.5	22.0	5.1	2.1	
女性	女性	453	156	283	155	156	53	85	30	15	
		100.0	34.4	62.5	34.2	34.4	11.7	18.8	6.6	3.3	
無回答	無回答	654	226	447	352	363	85	156	26	8	
		100.0	34.6	68.3	53.8	55.5	13.0	23.9	4.0	1.2	
		16	6	8	5	9	2	6	1	1	
		100.0	37.5	50.0	31.3	56.3	12.5	37.5	6.3	6.3	

【英語教育に関するアンケート】

Q 8. 英語をやっていてよかったのはどんな時か (SA)

		合 計		外国人に英語で外國人と英語で外國人と英語を話す時		英語の本を読んだ時		英語を話す時に友達に信販会社を利用した時		その他		無回答	
【総 数】		3149	282	1638	47	158	301	17	219	487			
		100.0	9.0	52.0	1.5	5.0	9.6	0.5	7.0	15.5			
【 屬 性 】													
男 性		1566	152	828	12	85	101	11	140	237			
		100.0	9.7	52.9	0.8	5.4	6.4	0.7	8.9	15.1			
女 性		1535	127	794	35	73	193	4	78	231			
		100.0	8.3	51.7	2.3	4.8	12.6	0.3	5.1	15.0			
無回答		48	3	16	-	-	7	2	1	19			
		100.0	6.3	33.3	-	-	14.6	4.2	2.1	39.6			
中 学 - 合 計													
男 性		892	84	467	10	43	36	8	67	177			
		100.0	9.4	52.4	1.1	4.8	4.0	0.9	7.5	19.8			
女 性		483	54	234	5	23	14	5	48	100			
		100.0	11.2	48.4	1.0	4.8	2.9	1.0	9.9	20.7			
無回答		388	29	228	5	20	21	2	19	64			
		100.0	7.5	58.8	1.3	5.2	5.4	0.5	4.9	16.5			
男 性		21	1	5	-	-	1	1	-	13			
		100.0	4.8	23.8	-	-	4.8	4.8	-	61.9			
高 校 - 合 計													
男 性		1134	84	661	13	48	55	6	98	169			
		100.0	7.4	58.3	1.1	4.2	4.9	0.5	8.6	14.9			
女 性		630	51	348	6	34	28	4	68	91			
		100.0	8.1	55.2	1.0	5.4	4.4	0.6	10.8	14.4			
無回答		493	32	309	7	14	25	1	29	76			
		100.0	6.5	62.7	1.4	2.8	5.1	0.2	5.9	15.4			
男 性		11	1	4	-	-	2	1	1	2			
		100.0	9.1	36.4	-	-	18.2	9.1	9.1	18.2			
大 学 - 合 計													
男 性		1123	114	510	24	67	210	3	54	141			
		100.0	10.2	45.4	2.1	6.0	18.7	0.3	4.8	12.6			
女 性		453	47	246	1	28	59	2	24	46			
		100.0	10.4	54.3	0.2	6.2	13.0	0.4	5.3	10.2			
無回答		654	66	257	23	39	147	1	30	91			
		100.0	10.1	39.3	3.5	6.0	22.5	0.2	4.6	13.9			
男 性		16	1	7	-	-	4	-	-	4			
		100.0	6.3	43.8	-	-	25.0	-	-	25.0			

【語学教育に関するアンケート】

【語学教育に関するアンケート】

Q9. 先生は、どのような方法で成績をつけますか (SA)

【総数】		定期テストの点数でつけている	定期テストと小テスト等の点数加算	テストに発表や作品なども考慮	その他	無回答
合	計					
【総数】	3149	686	1013	909	306	235
合	100.0	21.8	32.2	28.9	9.7	7.5
【属性】						
男性	1566	394	463	423	181	105
	100.0	25.2	29.6	27.0	11.6	6.7
女性	1535	282	539	476	122	116
	100.0	18.4	35.1	31.0	7.9	7.6
無回答	48	10	11	10	3	14
	100.0	20.8	22.9	20.8	6.3	29.2
中学校 - 合計						
男性	892	58	128	453	110	143
	100.0	6.5	14.3	50.8	12.3	16.0
女性	483	33	74	243	68	65
	100.0	6.8	15.3	50.3	14.1	13.5
無回答	388	23	51	207	42	65
	100.0	5.9	13.1	53.4	10.8	16.8
無回答	21	2	3	3	-	13
	100.0	9.5	14.3	14.3	-	61.9
高校 - 合計						
男性	1134	299	536	154	91	54
	100.0	26.4	47.3	13.6	8.0	4.8
女性	630	180	286	74	66	24
	100.0	28.6	45.4	11.7	10.5	3.8
無回答	493	116	246	77	24	30
	100.0	23.5	49.9	15.6	4.9	6.1
無回答	11	3	4	3	1	-
	100.0	27.3	36.4	27.3	9.1	-
大学 - 合計						
男性	1123	329	349	302	105	38
	100.0	29.3	31.1	26.9	9.3	3.4
女性	453	181	103	106	47	16
	100.0	40.0	22.7	23.4	10.4	3.5
無回答	654	143	242	192	56	21
	100.0	21.9	37.0	29.4	8.6	3.2
無回答	16	5	4	4	2	1
	100.0	31.3	25.0	25.0	12.5	6.3

Q10. 今の成績のつけ方や評価の方法全般での不満 (SA)

【総数】		合計	ある	特にない	無回答
【属性】					
男性	1566	3149	816	2278	55
女性	1000.0	100.0	25.9	72.3	1.7
無回答	1535	100.0	26.7	71.6	1.7
	410	48	13	25	10
	100.0	100.0	27.1	52.1	20.8
中学校 - 合計	892	892	185	670	37
男性	483	100.0	20.7	75.1	4.1
女性	388	100.0	22.2	75.6	2.3
無回答	100.0	100.0	18.8	76.8	4.4
	21	21	5	7	9
	100.0	100.0	23.8	33.3	42.9
高校 - 合計	1134	1134	280	840	14
男性	630	100.0	24.7	74.1	1.2
女性	493	100.0	27.5	71.4	1.1
無回答	100.0	100.0	21.3	77.3	1.4
	11	11	2	9	-
	100.0	100.0	18.2	81.8	-
大学 - 合計	1123	1123	351	768	4
男性	453	100.0	31.3	68.4	0.4
女性	654	100.0	24.9	33.9	1
無回答	100.0	100.0	23.2	42.0	0.2
	16	16	6	54.2	0.3
	100.0	100.0	35.5	64.2	1
	16	16	6	9	6.3
	100.0	100.0	37.5	56.3	6.3

【語学教育に関するアンケート】

Q10-1. どのような評価をしてほしいと思うか (SA)

		Q10-1. どのような評価をしてほしいと思うか (SA)							
		Q10-1. どのような評価をしてほしいと思うか (SA)				Q11. 英語力のなかで一番伸びしたいと思うもの (2 LA)			
【総数】		Q10-1. どのような評価をしてほしいと思うか (SA)				Q11. 英語力のなかで一番伸びしたいと思うもの (2 LA)			
【属性】	該当者 / Q10 = 1	自分の長所・短所が分かる様な評価	通常の授業での活動を重視した評価	積極的に発表する態度を重視した評価	定期テストの点数のみでつける評価	その他	聴く力	話す力	読む力
【属性】						無回答			
男性	393	173	69	32	52	44	23	319	19
	100.0	44.0	17.6	8.1	13.2	11.2	5.9	20.4	2.1
女性	410	187	92	37	42	38	14	289	0.5
	100.0	45.6	22.4	9.0	10.2	9.3	3.4	14.9	0.3
無回答	13	5	1	2	3	2	-	3	11
	100.0	38.5	7.7	15.4	23.1	-	15.4	58.3	22.9
中 学 - 合 計	185	80	26	17	29	20	13	892	301
男性	100.0	43.2	14.1	9.2	15.7	10.8	7.0	100.0	34.8
	107	45	14	12	19	9	8	483	21.3
女性	100.0	42.1	13.1	11.2	17.8	8.4	7.5	100.0	33.3
	73	32	12	5	9	11	4	388	14.5
無回答	100.0	43.8	16.4	6.8	12.3	15.1	5.5	100.0	37.4
	5	3	-	-	1	-	1	21	7
	100.0	60.0	-	-	20.0	-	20.0	100.0	19.0
高 校 - 合 計	280	122	63	15	33	31	16	1134	428
男性	100.0	43.6	22.5	5.4	11.8	11.1	5.7	100.0	37.7
	173	80	33	9	19	23	9	630	23.2
女性	100.0	46.2	19.1	5.2	11.0	13.3	5.2	100.0	36.8
	105	41	30	6	14	8	6	493	19.4
無回答	100.0	39.0	28.6	5.7	13.3	7.6	5.7	100.0	39.4
	2	1	-	-	-	-	1	11	2
	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0	100.0	18.2
大 学 - 合 計	351	163	73	39	35	31	10	1123	579
男性	100.0	46.4	20.8	11.1	10.0	8.8	2.8	100.0	51.6
	113	48	22	11	14	12	6	453	24.6
女性	100.0	42.5	19.5	9.7	12.4	10.6	5.3	100.0	54.3
	232	114	50	26	19	19	4	654	32.7
無回答	100.0	49.1	21.6	11.2	8.2	8.2	1.7	100.0	50.0
	6	1	1	1	2	2	-	16	6
	100.0	16.7	16.7	33.3	33.3	-	-	100.0	37.5

【語学教育に関するアンケート】

		Q10-1. どのような評価をしてほしいと思うか (SA)				Q11. 英語力のなかで一番伸びたいと思うもの (2 LA)			
		Q10-1. どのような評価をしてほしいと思うか (SA)				Q11. 英語力のなかで一番伸びたいと思うもの (2 LA)			
【総数】		Q10-1. どのような評価をしてほしいと思うか (SA)				Q11. 英語力のなかで一番伸びたいと思うもの (2 LA)			
【属性】	該当者 / Q10 = 1	自分の長所・短所が分かる様な評価	通常の授業での活動を重視した評価	積極的に発表する態度を重視した評価	定期テストの点数のみでつける評価	その他	聴く力	話す力	書く力
【属性】						無回答			
男性	393	173	69	32	52	44	23	319	19
	100.0	44.0	17.6	8.1	13.2	11.2	5.9	20.4	2.1
女性	410	187	92	37	42	38	14	289	0.5
	100.0	45.6	22.4	9.0	10.2	9.3	3.4	14.9	0.3
無回答	13	5	1	2	3	2	-	3	11
	100.0	38.5	7.7	15.4	23.1	-	15.4	58.3	22.9
中 学 - 合 計	185	80	26	17	29	20	13	892	310
男性	100.0	43.2	14.1	9.2	15.7	10.8	7.0	100.0	34.8
	107	45	14	12	19	9	8	483	21.3
女性	100.0	42.1	13.1	11.2	17.8	8.4	7.5	100.0	33.3
	73	32	12	5	9	11	4	388	14.5
無回答	100.0	43.8	16.4	6.8	12.3	15.1	5.5	100.0	37.4
	5	3	-	-	1	-	1	21	7
	100.0	60.0	-	-	20.0	-	20.0	100.0	19.0
高 校 - 合 計	280	122	63	15	33	31	16	1134	428
男性	100.0	43.6	22.5	5.4	11.8	11.1	5.7	100.0	37.7
	173	80	33	9	19	23	9	630	23.2
女性	100.0	46.2	19.1	5.2	11.0	13.3	5.2	100.0	36.8
	105	41	30	6	14	8	6	493	19.4
無回答	100.0	39.0	28.6	5.7	13.3	7.6	5.7	100.0	39.4
	2	1	-	-	-	-	1	11	2
	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0	100.0	18.2
大 学 - 合 計	351	163	73	39	35	31	10	1123	579
男性	100.0	46.4	20.8	11.1	10.0	8.8	2.8	100.0	51.6
	113	48	22	11	14	12	6	453	24.6
女性	100.0	42.5	19.5	9.7	12.4	10.6	5.3	100.0	54.3
	232	114	50	26	19	19	4	654	32.7
無回答	100.0	49.1	21.6	11.2	8.2	8.2	1.7	100.0	50.0
	6	1	1	1	2	2	-	16	6
	100.0	16.7	16.7	33.3	33.3	-	-	100.0	37.5

【語学教育に関するアンケート】

Q 12-1. 今 の 学 校 を 卒 業 す る ま で に つ け たい 英 語 力 (2 L.A.)
[聴くこと]

【語学教育に関するアンケート】

Q 12-2. 今 の 学 校 を 卒 業 す る ま で に つ け たい 英 語 力 (2 L.A.)
[話すこと]

【属性】		合 計		中 学		高 校		大 学	
合 計		892	330	296	318	137	207	66	287
男 性	483	181	33.2	35.7	15.4	23.2	7.4	100.0	306
女 性	388	145	30.8	35.2	15.3	25.3	6.0	100.0	481
無回答	100.0	37.4	37.1	37.1	15.5	21.4	7.0	100.0	32.7
中 学 - 合 計		100.0	19.0	14.3	19.0	14.3	9.5	100.0	292
男 性	44.0	46.7	46.7	46.7	25.5	13.8	5.5	63.0	159
女 性	38.8	41.2	41.2	41.2	22.5	12.2	4.9	100.0	143
無回答	100.0	36.4	36.4	36.4	27.3	18.2	-	100.0	22.7
高 校 - 合 計		100.0	63.0	24.7	23.7	15.4	16.2	30.0	1134
男 性	49.3	39.2	37.6	37.6	24.4	11.4	25.7	100.0	15.9
女 性	100.0	38.0	46.0	46.0	20.1	13.4	25.8	100.0	40.8
無回答	100.0	11.1	3.4	3.4	2	-	3	100.0	25.2
大 学 - 合 計		100.0	45.3	42.9	47.9	1.4	1.4	4.9	1123
男 性	65.4	45.9	45.9	45.9	22.4	8	57	100.0	15.9
女 性	100.0	41.1	41.1	41.1	26.9	30.6	8	100.0	63.8
無回答	100.0	16.0	16.0	16.0	5.5	8	-	100.0	20.3

【属性】		合 計		教 室 で 話 せ る		買 い 物 や 入 試 に 使 用		専 門 的 な 会 話 や 討 理 的 な 話 せ る	
合 計		314.9	1252	1301	589	44.7	9.9	156.6	338
【総 数】		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	252
【総 数】		314.9	1252	1301	589	44.7	9.9	100.0	16.1
【属性】		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	21.6
外 国 人 の 一 般 の 外 国 人 の 話 が 聞 か れ る		156.6	63.6	61.0	33.2	20.3	4.3	100.0	60.7
英 語 が 聞 か れ る		100.0	40.6	39.0	21.2	13.0	28.3	153.5	47.9
英 語 が 聞 か れ る		153.5	60.3	67.7	25.1	24.0	54.1	100.0	93.3
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.3	44.1	16.4	15.6	35.2	100.0	60.8
英 語 が 聞 か れ る		48.0	13.0	14.6	6	4	10	48.5	23.4
英 語 が 聞 か れ る		100.0	27.1	29.2	12.5	8.3	20.8	100.0	47.9
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	10.4
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	4.4
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	29.0
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	60.6
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	23.0
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	18.6
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	18.7
英 語 が 聞 か れ る		100.0	39.8	41.3	18.7	14.2	3.1	100.0	3.3

【語学教育に関するアンケート】

Q 12-3. 今 の 学 校 を 卒 業 す る ま で に つ け た い 英 語 力 (2 L.A.)

【語学教育に関するアンケート】

Q 12-4. 今 の 学 校 を 卒 業 す る ま で に つ け た い 英 語 力 (2 L.A.)

【 読むこと 】		【 書くこと 】		【 語学に関するアンケート】	
合 計		入試問題の説明問題が分かる	資格試験の説明問題が分かる	英字新聞や原書が読める	インターネット情報を読み理解する
【 総 数 】	3149 100.0	921 29.2	953 30.3	598 19.0	1296 41.2
【 屬 性 】					
男 性	1566 100.0	479 30.6	509 32.5	261 16.7	563 36.0
女 性	1535 100.0	438 28.5	432 28.1	331 21.6	301 46.8
無回答	48 100.0	48 8.3	12 25.0	12 12.5	14 31.3
中 学 - 合 計	892 100.0	338 37.9	407 45.6	161 22.6	202 15.8
男 性	483 100.0	182 37.7	207 42.9	85 17.6	103 21.3
女 性	388 100.0	155 39.9	192 49.5	74 19.1	96 24.7
無回答	21 100.0	1 4.8	8 38.1	2 9.5	3 14.3
高 校 - 合 計	1134 100.0	339 29.9	497 43.8	178 15.7	366 32.3
男 性	630 100.0	178 28.3	277 44.0	97 15.4	191 30.3
女 性	493 100.0	160 32.5	217 44.0	78 15.8	174 35.3
無回答	11 100.0	1 9.1	3 27.3	3 27.3	1 9.1
大 学 - 合 計	1123 100.0	244 21.7	49 4.4	259 23.1	366 64.8
男 性	453 100.0	119 26.3	25 5.5	79 17.4	133 59.4
女 性	654 100.0	123 18.8	23 3.5	179 27.4	448 68.5
無回答	16 100.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3	1 68.8

【 読むこと 】		【 書くこと 】		【 語学に関するアンケート】	
合 計		手紙、物語、小論文等の作文で書ける	入試の作文で書ける	資格試験の作文で書ける	筋道に沿った論理的な文章が書ける
【 総 数 】	3149 100.0	939 29.8	1661 52.7	650 20.6	437 13.9
【 屬 性 】					
男 性	1566 100.0	449 100.0	762 28.7	384 48.7	212 24.5
女 性	1535 100.0	482 100.0	259 31.4	223 57.5	18.5 16.9
無回答	48 100.0	8 16.7	17 35.4	7 14.6	4.2 14.6
中 学 - 合 計					
男 性	100.0	36.5 483	11.4 218	32.5 157	7.2 64
女 性	100.0	34.2 388	13.3 207	32.5 128	8.1 38
無回答	100.0	40.7 100.0	9.8 21	33.0 3	7.9 5
高 校 - 合 計					
男 性	100.0	14.3 100.0	7.5 14.3	33.3 33.3	7.7 -
女 性	100.0	14.3 100.0	7.5 14.3	33.3 33.3	7.7 -
無回答	100.0	14.3 100.0	7.5 14.3	33.3 33.3	7.7 -
大 学 - 合 計					
男 性	100.0	30.5 630	11.0 201	26.8 82	12.1 93
女 性	100.0	27.8 493	13.0 101	31.9 42	14.8 44
無回答	100.0	34.3 100.0	20.5 11	63.5 2	8.9 1
無回答	100.0	18.2 100.0	9.1 18.2	36.4 36.4	- -

Q13. あなたにとって、英語を学ぶ意味 (SA)

【 総 数 】		合 計	好きで興味があるから	就職や受験に必要なだから	将来英語を使う仕事をしたいから	授業にあらかたなく仕事をしたから	無回答
【 属性 】							
男 性	1566	337	508	226	416	79	
女 性	100.0	21.5	32.4	14.4	26.6	5.0	
無回答	1535	543	340	34.8	24.1	6.3	
	100.0	35.4	22.1	22.7	15.7	4.1	
	48	13	10	6	7	1.2	
	100.0	27.1	20.8	12.5	14.6	25.0	
中 学 - 合 計							
男 性	892	192	329	95	217	59	
女 性	100.0	21.5	36.9	10.7	24.3	6.6	
無回答	483	82	188	52	139	2.2	
	100.0	17.0	38.9	10.8	28.8	4.6	
	388	107	137	42	74	2.8	
	100.0	27.6	35.3	10.8	19.1	7.2	
	21	3	4	1	4	9	
	100.0	14.3	19.0	4.8	19.0	42.9	
高 校 - 合 計							
男 性	1134	236	394	161	293	50	
女 性	100.0	20.8	34.7	14.2	25.8	4.4	
無回答	630	106	241	81	170	3.2	
	100.0	16.8	38.3	12.9	27.0	5.1	
	493	128	150	78	120	1.7	
	100.0	26.0	30.4	15.8	24.3	3.4	
	11	2	3	2	3	1	
	100.0	18.2	27.3	18.2	27.3	9.1	
大 学 - 合 計							
男 性	1123	465	135	324	154	45	
女 性	100.0	41.4	12.0	28.9	13.7	4.0	
無回答	453	149	79	93	107	2.5	
	100.0	32.9	17.4	20.5	23.6	5.5	
	654	308	53	228	47	1.8	
	100.0	47.1	8.1	34.9	7.2	2.8	
	16	8	3	3	-	2	
	100.0	50.0	18.8	18.8	-	12.5	

【語学教育に関するアンケート】

Q14. 英語の映画（ビデオ、TV放映含む）の1年間端賞本数

		Q14. 英語の映画（ビデオ、TV放映含む）の1年間端賞本数															
		合 計	0 本	1 本	6 本	11 本	21 本	31 本	41 本	51 本	61 本	71 本	81 本	91 本	101 本	無回答	平均 (本)
【総 数】		3149	293	824	641	509	250	90	134	36	24	17	3	60	32	236	
		100.0	9.3	26.2	20.4	16.2	7.9	2.9	4.3	1.1	0.8	0.5	0.1	1.9	1.0	7.5	
【属性】																	
男性		1566	198	373	303	253	113	39	77	18	11	10	3	41	20	107	
		100.0	12.6	23.8	19.3	16.2	7.2	2.5	4.9	1.1	0.7	0.6	0.2	2.6	1.3	21.56	
女性		1535	92	443	330	253	130	50	55	18	13	7	0.5	1.0	1.2	116	
		100.0	6.0	28.9	21.5	16.5	8.5	3.3	3.6	1.2	0.8	0.5	0.1	0.8	0.8	23592	
無回答		48	3	8	8	3	7	1	2	1	2	1	0	0.3	0.3	7.6	
		100.0	6.3	16.7	16.7	6.3	14.6	2.1	4.2	1	2	1	0	0.3	0.3	17.78	
																13	
																784	
																24.50	
中 学 - 合 計		892	100	272	168	119	44	21	33	13	3	2	1	12	14	90	
		100.0	11.2	30.5	18.8	13.3	4.9	2.4	3.7	1.5	0.3	0.2	0.1	1.3	1.6	10.1	
男性		483	61	127	83	72	24	15	25	7	3	2	1	10	12	4.1	
		100.0	12.6	26.3	17.2	14.9	5.0	3.1	5.2	1.4	0.6	0.4	0.2	2.1	2.5	8.5	
女性		388	38	142	81	47	19	6	8	6	1.5	1.5	1	1	2	38	
		100.0	9.8	36.6	20.9	12.1	4.9	1.5	2.1	1.5	1	1	0	0.3	0.5	4013	
無回答		21	1	3	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9.8	
		100.0	4.8	14.3	19.0	1	4.8	1	1	1	1	1	1	1	1	12.86	
																11	
																17.75	
高 校 - 合 計		1134	143	337	232	163	62	23	36	10	8	5	1	20	4	90	
		100.0	12.6	29.7	20.5	14.4	5.5	2.0	3.2	0.9	0.7	0.4	0.1	1.8	0.4	7.9	
男性		630	107	175	126	89	29	10	23	5	2	2	1	12	3	4.6	
		100.0	17.0	27.8	20.0	14.1	4.6	1.6	3.7	0.8	0.3	0.3	0.2	1.9	0.5	22.53	
女性		493	34	158	105	73	32	13	13	5	6	3	1	7	1	7.3	
		100.0	6.9	32.0	21.3	14.8	6.5	2.6	2.6	1.0	1.2	0.6	0	1.4	0.2	43	
無回答		11	2	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8.7	
		100.0	18.2	36.4	9.1	9.1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15.90	
																17.1	
																1	
																21.38	
大 学 - 合 計		1123	50	215	241	227	144	46	65	13	10	5	1	28	14	56	
		100.0	4.5	19.1	21.5	20.2	12.8	4.1	5.8	1.2	1.2	0.9	0.1	2.5	1.2	5.0	
男性		453	30	71	94	92	60	14	29	6	6	6	1	19	5	23.57	
		100.0	6.6	15.7	20.8	20.3	13.2	3.1	6.4	1.3	1.3	1.3	0.2	4.2	1.1	20	
女性		654	20	143	144	133	79	31	34	7	7	4	0	4.2	1.1	10570	
		100.0	3.1	21.9	22.0	20.3	12.1	4.7	5.2	1.1	1.1	0.6	0	1.2	1.4	4.4	
無回答		16	-	1	3	2	5	1	2	1	2	1	0	1	1	26.23	
		100.0	-	6.3	18.8	12.5	31.3	6.3	12.5	-	-	-	-	6.3	-	35	
																12.66	
																21.65	
																4.38	
																6.3	
																29.20	

【語学教育に関するアンケート】

Q15. 英語の音楽をどのように聴くか (S.A)

【属性】		**【総 数】**		**【総 数】**		中 学 - 合 計		高 校 - 合 計		大 学 - 合 計				
		合 計	英語の歌詞に興味をもって聴く	BGMと流している	あまり聞き流している	あまり聴かない	あまり聴かない	しばしばある	ときどきある	ときどきある	あまりない	ほとんどない	無回答	
【総 数】		3149	902	1585	579	83	100.0	3149	1406	973	498	231	41	
【属性】							100.0	100.0	44.6	30.9	15.8	7.3	1.3	
男性	1566	423	752	349	42	4.2	1566	653	484	272	143	14		
女性	1000.0	27.0	48.0	22.3	2.7	100.0	100.0	41.7	30.9	17.4	9.1	0.9		
無回答	1535	470	815	222	28	1.8	1535	739	476	221	83	16		
男性	1000.0	30.6	53.1	14.5	1.8	1.8	100.0	48.1	31.0	14.4	5.4	1.0		
女性	48	9	18	8	1.3	8	48	14	13	5	5	11		
無回答	100.0	18.8	37.5	16.7	27.1		100.0	29.2	27.1	10.4	10.4	22.9		
中 学 - 合 計		892	205	390	258	39		892	236	324	213	104	15	
男性	100.0	23.0	43.7	28.9	4.4	4.4	100.0	26.5	36.3	23.9	11.7	1.7		
女性	100.0	20.7	39.8	35.4	4.1	4.1	100.0	48.3	135	163	115	66	4	
無回答	21	2	192	84	9	9	100.0	100.0	28.0	33.7	23.8	13.7	0.8	
中 学 - 合 計		100.0	9.5	28.6	14.3	47.6		100.0	388	100	154	95	37	2
男性	21	2	6	3	10		100.0	100.0	25.8	39.7	24.5	9.5	0.5	
女性	100.0	9.5	28.6	14.3	47.6		100.0	21	1	7	3	1	9	
無回答							100.0	4.8	33.3	14.3	4.8	4.8	42.9	
高 校 - 合 計		1134	326	594	194	20		1134	445	360	214	100	15	
男性	100.0	28.7	52.4	17.1	1.8	1.8	100.0	100.0	39.2	31.7	18.9	8.8	1.3	
女性	630	183	313	123	11	11	630	630	242	200	119	63	6	
無回答	493	29.0	49.7	19.5	1.7	1.7	100.0	100.0	38.4	31.7	18.9	10.0	1.0	
高 校 - 合 計		100.0	141	277	67	8		493	200	157	93	35	8	
男性	100.0	28.6	56.2	13.6	1.6	1.6	100.0	100.0	40.6	31.8	18.9	7.1	1.6	
女性	11	2	4	4	1	1	11	11	3	3	2	2	1	
無回答	100.0	18.2	36.4	36.4	9.1		100.0	27.3	27.3	18.2	18.2	9.1		
大 学 - 合 計		1123	371	601	127	24		1123	725	289	71	27	11	
男性	100.0	33.0	53.5	11.3	2.1	2.1	100.0	100.0	64.6	25.7	6.3	2.4	1.0	
女性	453	140	247	55	11	11	453	453	276	121	38	14	4	
無回答	100.0	30.9	54.5	12.1	2.4	2.4	100.0	60.9	26.7	8.4	3.1	0.9		
大 学 - 合 計		654	226	346	71	11		654	439	165	33	11	6	
男性	100.0	34.6	52.9	10.9	1.7	1.7	100.0	100.0	67.1	25.2	5.0	1.7	0.9	
女性	16	5	8	1	2	2	16	16	10	3	-	2	1	
無回答	100.0	31.3	50.0	6.3	12.5		100.0	62.5	18.8	-	12.5	6.3		

Q16. 英語の授業でうまく表現できず、もどかしい思い (S.A)

【属性】		合 計		合 計		合 計		合 計		合 計				
		合 計	英語の歌詞に興味をもって聴く	BGMと流している	あまり聞き流している	あまり聴かない	あまり聴かない	しばしばある	ときどきある	ときどきある	あまりない	ほとんどない	無回答	
【総 数】		3149	902	1585	579	83	100.0	3149	1406	973	498	231	41	
【属性】			100.0	50.3	18.4	2.6		100.0	44.6	30.9	15.8	7.3	1.3	
男性	1566	423	752	349	42	4.2	1566	653	484	272	143	14		
女性	1000.0	27.0	48.0	22.3	2.7	100.0	100.0	41.7	30.9	17.4	9.1	0.9		
無回答	1535	470	815	222	28	1.8	1535	739	476	221	83	16		
男性	1000.0	30.6	53.1	14.5	1.8	1.8	100.0	48.1	31.0	14.4	5.4	1.0		
女性	48	9	18	8	1.3	8	48	14	13	5	5	11		
無回答	100.0	18.8	37.5	16.7	27.1		100.0	29.2	27.1	10.4	10.4	22.9		
中 学 - 合 計		892	205	390	258	39		892	236	324	213	104	15	
男性	100.0	23.0	43.7	28.9	4.4	4.4	100.0	26.5	36.3	23.9	11.7	1.7		
女性	100.0	20.7	39.8	35.4	4.1	4.1	100.0	48.3	135	163	115	66	4	
無回答	21	2	192	84	9	9	100.0	100.0	28.0	33.7	23.8	13.7	0.8	
中 学 - 合 計		100.0	9.5	28.6	14.3	47.6		100.0	388	100	154	95	37	2
男性	21	2	6	3	10		100.0	21	1	7	3	1	9	
女性	100.0	9.5	28.6	14.3	47.6		100.0	4.8	33.3	14.3	4.8	4.8	42.9	
高 校 - 合 計		1134	326	594	194	20		1134	445	360	214	100	15	
男性	100.0	28.7	52.4	17.1	1.8	1.8	100.0	100.0	39.2	31.7	18.9	8.8	1.3	
女性	630	183	313	123	11	11	630	630	242	200	119	63	6	
無回答	493	29.0	49.7	19.5	1.7	1.7	100.0	100.0	38.4	31.7	18.9	10.0	1.0	
高 校 - 合 計		100.0	141	277	67	8		493	200	157	93	35	8	
男性	100.0	28.6	56.2	13.6	1.6	1.6	100.0	100.0	40.6	31.8	18.9	7.1	1.6	
女性	11	2	4	4	1	1	11	11	3	3	2	2	1	
無回答	100.0	18.2	36.4	36.4	9.1		100.0	27.3	27.3	18.2	18.2	9.1		
大 学 - 合 計		1123	371	601	127	24		1123	725	289	71	27	11	
男性	100.0	33.0	53.5	11.3	2.1	2.1	100.0	100.0	64.6	25.7	6.3	2.4	1.0	
女性	453	140	247	55	11	11	453	453	276	121	38	14	4	
無回答	100.0	30.9	54.5	12.1	2.4	2.4	100.0	60.9	26.7	8.4	3.1	0.9		
大 学 - 合 計		654	226	346	71	11		654	439	165	33	11	6	
男性	100.0	34.6	52.9	10.9	1.7	1.7	100.0	100.0	67.1	25.2	5.0	1.7	0.9	
女性	16	5	8	1	2	2	16	16	10	3	-	2	1	
無回答	100.0	31.3	50.0	6.3	12.5		100.0	62.5	18.8	-	12.5	6.3		

【語学教育に関するアンケート】

Q16-1. その理由 (SA)

【属 性】		人前の振 抗ないが 英語力も 表は日本 語でもない 的意味を 感じない 英語力に 自言ない		人前で発 表は日本 語でもない 英語力も 表は日本 語でもない 的意味を 感じない 英語力に 自言ない		その他		無回答	
【総 数】	2379	1265	253	633	155	73	3.1		
100.0	53.2	10.6	26.6	6.5	6.5				
該当者/ Q16=1・2									
男 性	1137	616	135	281	72	33			
	100.0	54.2	11.9	24.7	6.3	2.9			
女 性	1215	632	114	349	81	39			
	100.0	52.0	9.4	28.7	6.7	3.2			
無回答	27	17	4	3	2	1			
	100.0	63.0	14.8	11.1	7.4	3.7			

【語学教育に関するアンケート】

Q16-2. 英語力の向に特に自信がないか (SA)

中 学 - 合 計		男 性		女 性		無回答		高 校 - 合 計		男 性		女 性		無回答		大 学 - 合 計		男 性		女 性		無回答	
560	276	89	135	31	29			445	122	65	214	34	10										
100.0	49.3	15.9	24.1	5.5	5.2			100.0	27.4	14.6	48.1	7.6	2.2										
298	148	49	70	18	13			242	74	32	106	24	6										
100.0	49.7	16.4	23.5	6.0	4.4			100.0	30.6	13.2	43.8	9.9	2.5										
254	126	37	62	13	16			200	48	33	106	10	3										
100.0	49.6	14.6	24.4	5.1	6.3			100.0	24.0	16.5	53.0	5.0	1.5										
8	2	3	3	-	-			100.0	1	-	-	-	-										
100.0	25.0	37.5	37.5	-	-			100.0	-	-	-	-	-										
高 校 - 合 計	805	421	96	230	35	23																	
男性	100.0	52.3	11.9	28.6	4.3	2.9																	
	442	235	59	115	24	9																	
女性	100.0	53.2	13.3	26.0	5.4	2.0																	
	357	182	36	115	11	13																	
無回答	100.0	51.0	10.1	32.2	3.1	3.6																	
	6	4	1	-	1	-																	
	100.0	66.7	16.7	-	-	16.7																	
大 学 - 合 計	1014	568	68	268	89	21																	
男性	100.0	56.0	6.7	26.4	8.8	2.1																	
	397	233	27	96	30	11																	
女性	100.0	58.7	6.8	24.2	7.6	2.8																	
	604	324	41	172	57	10																	
無回答	100.0	53.6	6.8	28.5	9.4	1.7																	
	13	11	-	-	2	-																	
	100.0	84.6	-	-	15.4	-																	

【属 性】		該当者/ Q16=1		語 畳		発 音		文 法		その他の 問題		無回答	
【総 数】	2379	1265	253	633	155	73	3.1	1406	514	229	515	96	52
100.0	53.2	10.6	26.6	6.5	6.5			100.0	36.6	16.3	36.6	6.8	3.7
該当者/ Q16=1													
男 性	1137	616	135	281	72	33		653	216	94	260	58	25
	100.0	54.2	11.9	24.7	6.3	2.9		100.0	33.1	14.4	39.8	8.9	3.8
女 性	1215	632	114	349	81	39		739	293	133	252	37	24
	100.0	52.0	9.4	28.7	6.7	3.2		100.0	39.6	18.0	34.1	5.0	3.2
無回答	27	17	4	3	2	1		100.0	14	5	2	1	3
	100.0	63.0	14.8	11.1	7.4	3.7		100.0	35.7	14.3	21.4	7.1	21.4
中 学 - 合 計	236	14.8	19.1	45	112	23							
男 性	135	23	25	47.5	9.7	8.9							
女 性	100.0	17.0	18.5	45.9	11.1	7.4							
無回答	100.0	12.0	20.0	50.0	8.0	10.0							
高 校 - 合 計	445	122	65	214	34	10							
男 性	100.0	27.4	14.6	48.1	7.6	2.2							
女 性	100.0	30.6	13.2	43.8	9.9	2.5							
無回答	100.0	24.0	16.5	53.0	5.0	1.5							
大 学 - 合 計	725	49.2	16.4	26.1	5.4	2.9							
男 性	276	119	37	19	9.9	3.3							
女 性	100.0	43.1	13.4	33.3	6.9	3.3							
無回答	100.0	233	80	96	19	11							
	100.0	100.0	18.2	21.9	4.3	2.5							
	100.0	10	5	2	1	1							
	100.0	50.0	20.0	10.0	10.0	10.0							

【語学教育に関するアンケート】

Q17. 教室で発言することについて (S A)

【語学教育に関するアンケート】

Q17-1. その理由 (SA)

【属性】		抵抗ない が発言す る意欲が わからな い			抵抗ない 人前で話 すことは それほど 苦手で話 すことは苦 手			抵抗ない 人前で話 すことは それほど 苦手で話 すことは苦 手		
【総数】		3149	619	877	878	733	42	23.3	1.3	
合計		100.0	19.7	27.9	27.9	23.3	4.2	1.3	0.0	
中学生の頃から段々苦手になつた		1566	301	403	437	411	14	0.9	0.0	
男 性		100.0	19.2	25.7	27.9	26.2	14	2.8	0.0	
女 性		1535	314	464	431	311	15	3.3	0.0	
無回答		100.0	20.5	30.2	28.1	20.3	1.0	1.1	0.0	
8.3		4.8	4	10	10	11	13	1.3	0.0	
100.0		100.0	8.3	20.8	20.8	22.9	27.1	2.7	0.0	
中 学 一 合 計		892	153	278	254	182	25	20.4	2.8	
男 性		100.0	17.2	31.2	28.5	14.4	10.6	9	1.9	
女 性		483	78	146	144	29.8	21.9	1.9	0.0	
無回答		100.0	16.1	30.2	10.7	74	6	1.5	0.0	
100.0		388	74	127	32.7	27.6	19.1	2	1.0	
100.0		100.0	19.1	32.7	5	3	2	1.0	0.0	
100.0		21	1	5	14.3	9.5	47.6	47.6	0.0	
100.0		100.0	4.8	23.8	23.8	23.8	23.8	23.8	23.8	
高 校 一 合 計		1134	231	303	286	307	7	0.6	0.0	
男 性		100.0	20.4	26.7	25.2	27.1	0.6	0.6	0.0	
女 性		630	133	153	159	183	2	2	0.0	
無回答		100.0	21.1	24.3	25.2	29.0	0.3	0.3	0.0	
100.0		493	96	147	126	119	5	5	0.0	
100.0		100.0	19.5	29.8	25.6	24.1	1.0	1.0	0.0	
100.0		11	2	3	1	5	-	-	0.0	
100.0		100.0	18.2	27.3	9.1	45.5	-	-	0.0	
大 学 一 合 計		1123	235	296	338	244	10	0.9	0.0	
男 性		100.0	20.9	26.4	30.1	21.7	0.9	0.9	0.0	
女 性		453	90	104	134	122	3	3	0.0	
無回答		100.0	19.9	23.0	29.6	26.9	0.7	0.7	0.0	
100.0		654	144	190	198	118	4	4	0.0	
100.0		100.0	22.0	29.1	30.3	18.0	0.6	0.6	0.0	
16		16	1	2	6	4	3	3	0.0	
100.0		100.0	6.3	12.5	37.5	25.0	18.8	18.8	0.0	

【語学教育に関するアンケート】

Q17-1. その理由 (SA)

【総 数】		考えはあるが言葉(表現)に自信がないから		目立たないから		その他		無回答	
該当者/ Q 1.7 = 1.2	あがって しまって 頭が動か なくなる から	自分の考 えに自信 がないから	704 100.0	242 34.4	165 23.4	160 22.7	91 12.9	32 4.5	14 2.0
男 性			778 100.0	271 34.8	217 27.9	190 24.4	65 8.4	21 2.7	14 1.8
女 性			100.0 100.0	14 35.7	5 35.7	3 21.4	1 7.1	-	-
無回答			100.0 100.0	100.0 34.6	100.0 25.9	100.0 23.6	100.0 10.5	100.0 3.5	100.0 1.9
中 学 - 合 計									
男 性			431 100.0	127 29.5	146 33.9	91 21.1	42 9.7	14 3.2	11 2.6
女 性			224 100.0	61 27.2	72 32.1	52 23.2	26 11.6	8 3.6	5 2.2
無回答			201 100.0	64 31.8	71 35.3	38 18.9	16 8.0	6 3.0	6 3.0
100.0 100.0	6 33.3	100.0 33.3	50.0 50.0	16.7 16.7	-	-	-	-	-
高 校 - 合 計									
男 性			534 100.0	175 32.8	135 25.3	122 22.8	67 12.5	24 4.5	11 2.1
女 性			286 100.0	100 35.0	62 21.7	56 19.6	43 15.0	18 6.3	7 2.4
無回答			243 100.0	73 30.0	71 29.2	66 27.2	23 9.5	6 2.5	4 1.6
100.0 100.0	5 40.0	100.0 40.0	5 40.0	2 40.0	-	1 -20.0	-	-	-
大 学 - 合 計									
男 性			531 100.0	216 40.7	106 20.0	140 26.4	48 9.0	15 2.8	6 1.1
女 性			194 100.0	81 41.8	31 16.0	52 26.8	22 11.3	6 3.1	2 1.0
無回答			334 100.0	134 40.1	75 22.5	86 25.7	26 7.8	9 2.7	4 1.2
100.0 100.0	3 33.3	100.0 33.3	1 33.3	-	2 -66.7	-	-	-	-

【語学教育に関するアンケート】

Q17-2. 教室で發言するときには、抵抗を感じる人は何人ですか？

該當者 Q.17 - 1 = 1 . 2		1 人	1~3 人	1~5 人	1~7 人	1~9 人	11 人	1~15 人	1~20 人	1~30 人	1~40 人	1~50 人	1 人以上	無回答	平均 (人)
【 総 数 】	905 100.0	29 3.2	65 7.2	140 15.5	162 17.9	178 19.7	431 47.6	487 53.8	660 72.9	780 86.2	821 90.7	850 93.9	863 95.4	42 4.6	15354 17.79
【 屬 性 】															
男 性	407 100.0	16 3.9	30 7.4	65 7.35	18.9 74	20.4 84	50.4 94	205 94	230 224	298 255	342 432	362 451	376 465	388 466	19 4.7
女 性	488 100.0	13 2.7	13 7.2	15.2 1	17.2 1	19.3 1	45.9 2	52.3 2	73.4 4	88.5 6	92.4 8	95.3 9	95.5 9	95.5 9	18.49 4.5
無回答	10 100.0	-	-	10.0	10.0	10.0	20.0	20.0	40.0	60.0	80.0	90.0	90.0	90.0	27.11
中 学 - 合 計	273 100.0	9 3.3	19 7.0	42 15.4	52 19.0	58 21.2	115 42.1	139 50.9	192 70.3	227 83.2	240 107	240 114	250 118	255 123	18 6.6
男 性	133 100.0	5 3.8	7 5.3	19 14.3	26 19.5	29 21.8	63 47.4	74 55.6	93 69.9	107 80.5	114 85.7	114 88.7	114 92.5	114 92.5	18.56 10
女 性	135 100.0	4 3.0	12 8.9	23 17.0	26 19.3	29 21.5	52 38.5	65 48.1	98 72.6	117 86.7	123 91.1	128 94.8	128 94.8	128 94.8	19.21 7.5
無回答	5 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22.41 5.2
100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.51 1.1
130	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130
高 校 - 合 計	310 100.0	11 3.5	25 8.1	51 16.5	62 18.1	62 20.0	159 51.3	175 56.5	230 74.2	270 87.1	284 91.6	270 147	290 152	294 156	16 5.2
男 性	162 100.0	8 4.9	15 9.3	30 18.5	32 19.8	35 21.6	85 52.5	93 57.4	117 72.2	140 86.4	147 90.7	147 90.7	147 93.8	147 96.3	16.86 6
女 性	144 100.0	3 2.1	10 6.9	20 13.9	23 16.0	26 18.1	72 50.0	72 55.6	80 76.4	110 88.2	127 92.4	134 93.1	134 93.1	134 96.3	17.92 3.7
無回答	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.87 10
100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.57 6.9
大 学 - 合 計	322 100.0	9 2.8	21 6.5	47 14.6	54 16.8	58 18.0	157 48.8	173 53.7	238 73.9	283 87.9	297 92.2	297 101	310 106	314 106	16 5.2
男 性	112 100.0	3 2.7	8 7.1	16 14.3	19 17.0	19 17.0	57 50.9	63 56.3	88 56.3	84.8 78.6	90.2 84.8	90.2 84.8	90.2 94.6	90.2 97.3	18.04 3
女 性	209 100.0	6 2.9	13 6.2	31 14.8	31 16.7	35 18.7	100 47.8	100 52.6	110 71.8	150 90.0	188 93.3	195 93.3	195 97.1	195 97.1	20.15 5
無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3608 5
100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.69 4.0
															40.00 -40.00

Q18. 学校でなうっている英語と国語との関係 (SA)

【属性】		合計	英語も国語も共通点は多いと思う	2つの科目はお互いに補い合通点を思う	全然違う	その他	無回答
【総数】		3149	1246	857	843	88	115
100.0	39.6	100.0	27.2	26.8	2.8	3.7	
【属性】							
男性		1566	578	401	473	54	60
		100.0	36.9	25.6	30.2	3.4	3.8
女性		1535	655	445	361	33	41
		100.0	42.7	29.0	23.5	2.1	2.7
無回答		48	13	11	9	1	14
		100.0	27.1	22.9	18.8	2.1	29.2
中学校 - 合計		892	399	234	179	24	56
		100.0	44.7	26.2	20.1	2.7	6.3
男性		483	209	133	98	17	26
		100.0	43.3	27.5	20.3	3.5	5.4
女性		388	186	96	79	7	20
		100.0	47.9	24.7	20.4	1.8	5.2
無回答		21	4	5	2	-	10
		100.0	19.0	23.8	9.5	-	47.6
高校 - 合計		1134	394	294	383	31	32
		100.0	34.7	25.9	33.8	2.7	2.8
男性		630	191	164	238	18	19
		100.0	30.3	26.0	37.8	2.9	3.0
女性		493	199	129	141	12	12
		100.0	40.4	26.2	28.6	2.4	2.4
無回答		11	4	1	4	1	1
		100.0	36.4	9.1	36.4	9.1	9.1
大学 - 合計		1123	453	329	281	33	27
		100.0	40.3	29.3	25.0	2.9	2.4
男性		453	178	104	137	19	15
		100.0	39.3	23.0	30.2	4.2	3.3
女性		654	270	220	141	14	9
		100.0	41.3	33.6	21.6	2.1	1.4
無回答		16	5	5	3	-	3
		100.0	31.3	31.3	18.8	-	18.8

【語学教育に関するアンケート】

Q19-1. 英語の授業について
[A] 読み物教材を通じて

		話す力が身につく	登場人物の気持ちは分るようになる	人の生き方や考え方を学べる	思考力が身につく	文章を身につく	文章を身につけるのが難しい	文章を身につけるのが難しい	文章が作られるようになる	文章が作られるようになる	世界の文化や言語化への関心が高まる	世界の文化や言語化への関心が高まる	自分と違う意見を知り受入られる	自分と違う意見を知り受入られる	読解力が身につかない	読解力が身につかない	無回答
【属性】	合 計	3149	611	840	877	1246	39.6	354	284	771	1098	34.9	584	476	94	263	
【属性】	男 性	1566	379	374	362	624	20.5	157	399	461	263	23.8	57	148			
	100.0	24.2	23.9	23.1	39.8	13.1	10.0	25.5	29.4	16.8	15.2	3.6	9.5				
	1535	224	458	504	608	145	126	362	623	315	234	33	102				
	100.0	14.6	29.8	32.8	39.6	9.4	8.2	23.6	40.6	20.5	15.2	2.1	6.6				
	48	8	8	11	14	4	1	10	14	6	4	4	13				
	100.0	16.7	16.7	22.9	29.2	8.3	2.1	20.8	29.2	12.5	8.3	8.3	27.1				
中 学	合 計	892	357	215	123	269	20.0	103	319	189	107	75	44	110			
	100.0	40.0	40.0	24.1	13.8	30.2	22.4	11.5	35.8	21.2	12.0	8.4	4.9	12.3			
	男 性	483	216	112	68	164	11.7	5.5	169	94	6.7	4.7	28	59			
	100.0	44.7	23.2	14.1	34.0	24.2	11.4	35.0	19.5	13.9	9.7	5.8	12.2				
	女 性	388	138	102	54	102	80	48	147	92	40	26	14	42			
	100.0	35.6	26.3	13.9	26.3	20.6	12.4	37.9	23.7	10.3	6.7	3.6	10.8				
	無回答	21	3	1	1	3	3	-	3	3	-	2	2	9			
	100.0	14.3	4.8	4.8	14.3	14.3	-	14.3	14.3	-	9.5	9.5	42.9				
高 校	合 計	1134	171	309	327	452	10.5	119	229	389	191	194	31	91			
	100.0	15.1	27.2	28.8	39.9	9.3	10.5	20.2	34.3	16.8	17.1	2.7	8.0				
	男 性	630	111	166	161	265	6.1	63	128	202	106	101	20	53			
	100.0	17.6	26.3	25.6	42.1	9.7	10.0	20.3	32.1	16.8	16.8	3.2	8.4				
	女 性	493	58	140	164	183	4.4	5.5	9.6	18.5	85	92	9	36			
	100.0	11.8	28.4	33.3	37.1	8.9	11.2	19.5	37.5	17.2	18.7	1.8	7.3				
	無回答	11	2	3	2	4	-	1	5	2	-	1	2	2			
	100.0	18.2	27.3	18.2	36.4	-	9.1	45.5	18.2	-	9.1	18.2	18.2				
大 学	合 計	1123	83	316	427	525	4.9	62	223	520	286	207	19	62			
	100.0	7.4	28.1	38.0	46.7	4.4	5.5	19.9	46.3	25.5	18.4	1.7	5.5				
	男 性	453	52	96	133	195	2.7	3.9	10.2	165	90	90	9	36			
	100.0	11.5	21.2	29.4	43.0	6.0	8.6	22.5	36.4	19.9	19.9	2.0	7.9				
	女 性	654	28	216	286	323	21	23	119	346	190	116	10	24			
	100.0	4.3	33.0	43.7	49.4	3.2	3.5	18.2	52.9	29.1	17.7	1.5	3.7				
	無回答	16	3	4	8	7	1	-	2	9	6	1	-	2			
	100.0	18.8	25.0	50.0	43.8	6.3	-	12.5	56.3	37.5	6.3	-	2	12.5			

【語学教育に関するアンケート】

Q19-1. 英語の授業について
[B] 対話教材を通じて

		合 計		話す力が身につく		登場人物の生き方や考え方を学べる		思考力が身につく		聴く力が身につく		文章を書くのが難しい		文章を書くのが簡単になる		世界の文化や言語への関心が高まる		自分と違う意見を知り受入られる		話す力が身につかない		読解力が落ちる		無回答	
【 総 数 】		3149	1887	314	269	594	1464	175	378	286	457	139	103	351	3.3	3.3	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	
【 属性 】																									
男 性		1566	868	174	142	319	732	92	184	135	219	83	68	203											
100.0	55.4	11.1	9.1	20.4	46.7	5.9	11.7	8.6	14.0	5.3	4.3	13.0													
1535	999	137	127	268	717	79	189	145	236	53	34	133													
100.0	65.1	8.9	8.3	17.5	46.7	5.1	12.3	9.4	15.4	3.5	2.2	8.7													
48	20	3	-	7	15	4	5	6	2	3	1	15													
100.0	41.7	6.3	-	14.6	31.3	8.3	10.4	12.5	4.2	6.3	2.1	31.3													
中 学 - 合 計		892	484	139	96	205	420	67	130	116	141	48	39	122											
100.0	54.3	15.6	10.8	23.0	47.1	7.5	14.6	13.0	15.8	5.4	4.4	13.7													
483	248	82	62	118	223	36	71	59	72	32	25	71													
100.0	51.3	17.0	12.8	24.4	46.2	7.5	14.7	12.2	14.9	6.6	5.2	14.7													
388	232	57	34	84	191	30	58	56	69	14	14	41													
100.0	59.8	14.7	8.8	21.6	49.2	7.7	14.9	14.4	17.8	3.6	3.6	10.6													
無回答	21	4	-	3	6	1	1	1	-	2	-	10													
100.0	19.0	-	-	14.3	28.6	4.8	4.8	4.8	-	2	-	47.6													
高 校 - 合 計		1134	661	88	80	170	531	71	95	66	140	44	35	143											
100.0	58.3	7.8	7.1	15.0	46.8	6.3	8.4	5.8	12.3	3.9	3.1	12.6													
630	354	54	47	104	299	36	57	38	80	26	30	82													
100.0	56.2	8.6	7.5	16.5	47.5	5.7	9.0	6.0	12.7	4.1	4.8	13.0													
493	300	33	33	64	228	33	38	26	59	18	4	59													
100.0	60.9	6.7	6.7	13.0	46.2	6.7	7.7	5.3	12.0	3.7	0.8	12.0													
11	7	1	-	2	4	2	-	2	1	-	1	2													
100.0	63.6	9.1	-	18.2	36.4	18.2	-	18.2	-	9.1	-	9.1													
大 学 - 合 計		1123	742	87	93	219	513	37	153	104	176	47	29	86											
100.0	66.1	7.7	8.3	19.5	45.7	3.3	13.6	9.3	15.7	4.2	2.6	7.7													
453	266	38	33	97	210	20	56	38	67	25	13	50													
100.0	58.7	8.4	7.3	21.4	46.4	4.4	12.4	8.4	14.8	5.5	2.9	11.0													
654	467	47	60	120	298	16	93	63	108	21	16	33													
100.0	71.4	7.2	9.2	18.3	45.6	2.4	14.2	9.6	16.5	3.2	2.4	5.0													
16	9	2	-	2	5	1	4	3	1	1	-	3													
100.0	56.3	12.5	-	12.5	31.3	6.3	25.0	18.8	6.3	6.3	6.3	18.2													

【語学教育に関するアンケート】

Q19-1. 英語の授業について
[C] 話量が増えることにより

		話す力が身につく		思考力が身につく		文章を書く力が身につく		文章が作られるのが難しい		文章が作られるのが難くなる		世界の文化や言語への関心が高まる		世界の文化や言語への関心が高まらない		話す力が身につかない		読解力が落ちる		無回答		
合 計		登場人物の生き方や考え方を学べる	登場人物の生き方や考え方を学べる	思考力が身につく	思考力が身につく	文章を書く力が身につく	文章を書く力が身につく	文章が作られるのが難しい	文章が作られるのが難しい	世界の文化や言語への関心が高まる	世界の文化や言語への関心が高まらない	自分と違う意見を知り愛人される	自分と違う意見を知り愛人される	自分と違う意見を身につかない	自分と違う意見を身につかない	話す力が身につかない	話す力が身につかない	読解力が落ちる	読解力が落ちる	無回答	無回答	
【総 数】	3149	1087	156	128	616	471	376	1888	1888	231	136	161	230	357	357	11.3	11.3	7.3	7.3	11.3	11.3	
合 計	100.0	34.5	5.0	4.1	19.6	15.0	11.9	60.0	7.3	4.3	2.1	5.1	5.1	7.3	7.3	1.6	1.6	2.1	2.1	33.3	33.3	
【属性】																						
男性	1566	507	90	83	329	219	205	881	111	74	98	132	189									
女性	100.0	32.4	5.7	5.3	21.0	14.0	13.1	56.3	7.1	4.7	6.3	8.4	12.1									
無回答	1535	567	64	44	284	243	166	991	114	60	63	97	152									
男性	100.0	36.9	4.2	2.9	18.5	15.8	10.8	64.6	7.4	3.9	4.1	6.3	9.9									
女性	48	13	2	1	3	9	5	16	6	2	2	1	1	16								
無回答	100.0	27.1	4.2	2.1	6.3	18.8	10.4	33.3	12.5	4.2	2	2	1	2.1								
中 学 - 合 計	892	188	49	55	184	100	164	388	81	49	69	87	176									
男性	100.0	21.1	5.5	6.2	20.6	11.2	18.4	43.5	9.1	5.5	7.7	9.8	19.7									
女性	483	108	28	35	110	58	80	211	41	32	44	53	92									
無回答	100.0	22.4	5.8	7.2	22.8	12.0	16.6	43.7	8.5	6.6	9.1	11.0	19.0									
男性	388	80	20	20	73	40	18.8	10.3	20.6	45.1	9.8	4.1	6.4	34								
女性	100.0	20.6	5.2	5.2	18.8	10.3	2.4	2	2	2	2	1	1	2.1								
無回答	21	-	1	-	4.8	-	4.8	9.5	19.0	9.5	9.5	4.8	-	-								
高 校 - 合 計	1134	319	53	34	223	116	144	691	64	36	66	103	124									
男性	100.0	28.1	4.7	3.0	19.7	10.2	12.7	60.9	5.6	3.2	5.8	9.1	10.9									
女性	630	197	35	26	141	76	81	384	35	29	40	59	67									
無回答	100.0	31.3	5.6	4.1	22.4	12.1	12.9	61.0	5.6	4.6	6.3	9.4	10.6									
男性	493	120	17	7	82	37	62	304	27	7	26	43	54									
女性	100.0	24.3	3.4	1.4	16.6	7.5	12.6	61.7	5.5	1.4	5.3	8.7	11.0									
無回答	11	2	1	-	1	-	3	1	3	2	-	-	1	3								
高 校 - 合 計	100.0	18.2	9.1	9.1	-	27.3	9.1	27.3	18.2	-	-	-	-									
大 学 - 合 計	1123	580	54	39	209	255	68	809	86	51	26	40	57									
男性	100.0	51.6	4.8	3.5	18.6	22.7	6.1	72.0	7.7	4.5	2.3	3.6	5.1									
女性	453	202	27	22	78	85	44	286	35	13	14	20	30									
無回答	100.0	44.6	6.0	4.9	17.2	18.8	9.7	63.1	7.7	2.9	3.1	4.4	6.6									
男性	654	367	27	17	129	166	24	512	49	37	12	20	26									
女性	100.0	56.1	4.1	2.6	19.7	25.4	3.7	78.3	7.5	5.7	1.8	3.1	4.0									
無回答	16	11	-	-	2	4	-	11	2	1	-	-	1	3								
大 学 - 合 計	100.0	68.8	-	-	12.5	25.0	-	68.8	12.5	6.3	-	-	6.3									

【語学教育に関するアンケート】

Q19-1. 英語の授業について
[D] 教材の語彙が難しいので

【属性】		合計	話す力が身につく	登場人物の気持ちは分かるようになる	人の生き方や考え方を学べる	思考力が身につく	文章が作られるようになる	文章を書きやすい	聴く力が身につく	文章が作られるのが難しい	文章が作られるのが難しい	自分と違う文化や言語への関心が高まる	う意見を知り受入られる	話す力が身につかない	読解力が落ちる	読解力が落ちる	無回答
【総 数】		3149 100.0	77 2.4	41 1.3	49 1.6	379 12.0	75 2.4	1198 38.0	141 4.5	68 2.2	60 1.9	644 20.5	1136 20.5	619 36.1	619 19.7		
【属性】																	
男性		1566 100.0	53 3.4	33 2.1	34 2.2	189 12.1	51 3.3	597 38.1	89 5.7	44 2.8	40 2.6	339 21.6	503 32.1	327 20.9			
女性		1535 100.0	22 1.4	8 0.5	14 0.9	185 12.1	21 1.4	593 38.6	51 3.3	20 1.3	20 1.3	299 19.5	624 40.7	269 17.5			
無回答		48 100.0	2 4.2	- -	1 2.1	10.4 6.3	5 3.3	16.7 16.7	8 2.1	4 8.3	4 8.3	- -	12.5 12.5	6 18.8	9 47.9	23 47.9	
中学校 - 合計		892 100.0	40 4.5	26 2.9	31 3.5	93 10.4	47 5.3	337 37.8	56 6.3	41 4.6	36 4.0	186 20.9	236 26.5	236 26.5			
男性		483 100.0	28 5.8	23 4.8	24 5.0	53 11.0	33 6.8	181 37.5	39 8.1	29 6.0	25 5.2	108 22.4	119 11.7	121 24.6			
女性		388 100.0	12 3.1	3 0.8	6 1.5	3 10.3	12 3.1	154 39.7	17 4.4	9 2.3	11 2.8	78 20.1	117 30.2	101 30.2			
無回答		21 100.0	- -	- -	1 4.8	- -	2 9.5	2 9.5	- -	2 14.3	- -	- -	- -	- -	14 66.7		
高校 - 合計		1134 100.0	26 2.3	12 1.1	133 1.1	19 11.7	19 1.7	479 42.2	51 4.5	12 1.1	17 1.5	220 19.4	404 19.4	204 35.6			
男性		630 100.0	21 3.3	8 1.3	7 1.1	82 13.0	14 2.2	262 41.6	35 5.6	6 1.0	10 1.6	115 18.3	213 10.3	117 33.8			
女性		493 100.0	5 1.0	4 0.8	5 1.0	49 9.9	5 1.0	215 43.6	16 3.2	5 1.0	7 1.4	103 20.9	185 37.5	83 16.8			
無回答		11 100.0	- -	- -	- -	2 18.2	- -	2 18.2	- -	2 9.1	- -	1 -2	1 18.2	6 54.5	4 36.4		
大学 - 合計		1123 100.0	11 1.0	3 0.3	6 0.5	153 13.6	9 0.8	382 34.0	34 154	15 1.3	7 0.6	238 21.2	496 17.1	179 44.2			
男性		453 100.0	4 0.9	2 0.4	2 0.7	54 11.9	4 0.9	154 34.0	9 3.3	9 2.0	5 1.1	116 25.6	171 18.0	159 37.7			
女性		654 100.0	5 0.8	1 0.2	3 0.5	96 14.7	4 0.6	224 34.3	18 2.8	6 0.9	2 0.3	118 18.0	322 49.2	85 13.0			
無回答		16 100.0	2 12.5	- -	- -	1 18.8	1 6.3	1 25.0	4 6.3	- -	4 -4	- -	5 25.0	5 18.8	5 31.3		

【語学教育に関するアンケート】

Q19-1. 英語の授業について
[E] 表現活動をするので

		話す力が身につく		登場人物の氣持ちが分るようになる		人の生き方や考え方を学べる		思考力が身につく		聴く力が身につく		文章が作られるのが難しい		文章が作られるのが難しい		世界の文化や言語への関心が高まる		自分と違う意見を見聞き入られる		世界の文化や言語への関心が高まる		自分と違う意見を見聞き入られない		話す力が身につかない		聴解力が落ちる		無回答			
合 計		3149	1671	148	372	1063	694	258	1284	224	647	82	460	66	2.1	14.6	460	66	2.1	14.6	460	66	2.1	14.6	460	66	2.1	14.6			
合 計	100.0	53.1	4.7	11.8	33.8	22.0	8.2	40.8	7.1	20.5	2.6	82	66	2.1	14.6	460	66	2.1	14.6	460	66	2.1	14.6	460	66	2.1	14.6				
【属性】																															
男 性	1566	740	85	181	496	332	140	575	115	276	56	47	274	3.0	17.5	3.0	17.5	274	3.0	17.5	3.0	17.5	274	3.0	17.5	274	3.0	17.5			
女 性	100.0	47.3	5.4	11.6	31.7	21.2	8.9	36.7	7.3	17.6	3.6	3.0	17.5	18	168	18	168	18	168	18	168	18	168	18	168	18	168	18	168		
無回答	1535	917	61	186	553	353	115	693	105	366	26	1.2	10.9	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2		
合 計	100.0	59.7	4.0	12.1	36.0	23.0	7.5	45.1	6.8	23.8	1.7	1.1	10.9	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1		
合 計	100.0	48	2	5	14	9	3	16	4	16	4	-	2.1	18.5	33.3	8.3	10.4	-	2.1	37.5	2.1	37.5	2.1	37.5	2.1	37.5	2.1	37.5	2.1	37.5	
中 学 - 合 計	892	373	82	109	240	226	96	293	67	157	37	30	171	3.4	19.2	3.4	19.2	3.4	19.2	3.4	19.2	3.4	19.2	3.4	19.2	3.4	19.2	3.4	19.2		
男 性	100.0	41.8	9.2	12.2	26.9	25.3	10.8	32.8	7.5	17.6	4.1	3.0	17.5	2.2	22	2.2	22	2.2	22	2.2	22	2.2	22	2.2	22	2.2	22	2.2	22		
女 性	100.0	36.9	9.7	13.3	27.7	24.0	13.5	29.4	8.3	16.8	6.2	4.6	20.5	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0		
無回答	100.0	49.7	8.8	11.6	26.5	27.6	8.0	37.9	7.0	19.3	1.8	2.1	15.5	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7		
合 計	100.0	21	2	1	-	3	-	4	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高 校 - 合 計	1134	545	33	114	327	231	106	415	68	219	28	27	206	2.5	18.2	2.5	18.2	2.5	18.2	2.5	18.2	2.5	18.2	2.5	18.2	2.5	18.2	2.5	18.2		
男 性	100.0	48.1	2.9	10.1	28.8	20.4	9.3	36.6	6.0	19.3	2.5	2.5	18.2	1.9	19.2	1.9	19.2	1.9	19.2	1.9	19.2	1.9	19.2	1.9	19.2	1.9	19.2	1.9	19.2		
女 性	100.0	45.4	4.3	10.3	29.2	20.8	8.4	36.7	6.8	18.6	2.5	2.5	19.7	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12		
無回答	100.0	493	257	6	48	140	98	52	180	23	100	1.4	1.4	16.0	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	1.2	12	
合 計	100.0	11	2	-	1	3	2	1	4	2	1	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
高 校 - 合 計	100.0	18.2	-	9.1	27.3	18.2	9.1	36.4	18.2	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
大 学 - 合 計	1123	753	33	149	496	237	56	576	89	271	17	9	83	1.5	7.4	1.5	7.4	1.5	7.4	1.5	7.4	1.5	7.4	1.5	7.4	1.5	7.4	1.5	7.4	1.5	7.4
男 性	100.0	67.1	2.9	13.3	44.2	21.1	5.0	51.3	7.9	24.1	1.5	1.5	7.4	1.0	5.1	1.0	5.1	1.0	5.1	1.0	5.1	1.0	5.1	1.0	5.1	1.0	5.1	1.0	5.1	1.0	5.1
女 性	100.0	60.9	2.4	11.5	39.3	18.8	4.9	44.6	7.1	17.2	2.2	2.2	11.3	1.3	11.3	1.3	11.3	1.3	11.3	1.3	11.3	1.3	11.3	1.3	11.3	1.3	11.3	1.3	11.3		
無回答	100.0	654	467	21	93	310	148	32	366	55	191	7	7	29	3	29	3	29	3	29	3	29	3	29	3	29	3	29	3	29	
合 計	100.0	16	10	1	4	8	4	2	8	2	8	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
大 学 - 合 計	100.0	62.5	6.3	25.0	50.0	25.0	12.5	50.0	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【語学教育に関するアンケート】

Q19-1. 英語の授業について
〔F〕場面に応じた基本表現を学ぶ

【総数】		合計	話す力が身につく	登場人物の気持ちは分かるようになる	人の生き方や考え方を学べる	思考力が身につく	聴く力が身につく	文章を書く力が難しい	文章が作られるようになる	世界の文化や言語への関心が高まる	自分と違う意見を知り受けられる	話す力が身につかない	読み解力が落ちる	無回答
【属性】														
男性	1566	591	216	165	446	219	76	358	136	159	61	47	310	
	100.0	37.7	13.8	10.5	28.5	14.0	4.9	22.9	8.7	10.2	3.9	3.0	19.8	
女性	1535	737	200	126	327	210	44	391	136	129	39	16	214	
	100.0	48.0	13.0	8.2	21.3	13.7	2.9	25.5	8.9	8.4	2.5	1.0	13.9	
無回答	48	11	3	6	9	8	3	9	4	5	2	2	17	
	100.0	22.9	6.3	12.5	18.8	16.7	6.3	18.8	8.3	10.4	4.2	4.2	35.4	
中学校 - 合計	892	265	159	119	232	147	60	167	97	109	40	32	210	
	100.0	29.7	17.8	13.3	26.0	16.5	6.7	18.7	10.9	12.2	4.5	3.6	23.5	
男性	483	135	86	67	145	83	40	86	58	67	27	23	116	
	100.0	28.0	17.8	13.9	30.0	17.2	8.3	17.8	12.0	13.9	5.6	4.8	24.0	
女性	388	128	73	50	85	62	19	79	39	41	12	9	82	
	100.0	33.0	18.8	12.9	21.9	16.0	4.9	20.4	10.1	10.6	3.1	2.3	21.1	
無回答	21	2	-	2	2	1	2	-	1	1	-	-	12	
	100.0	9.5	-	9.5	9.5	9.5	4.8	9.5	-	4.8	4.8	-	57.1	
高校 - 合計	1134	445	126	92	283	110	41	281	73	86	40	25	214	
	100.0	39.2	11.1	8.1	25.0	9.7	3.6	24.8	6.4	7.6	3.5	2.2	18.9	
男性	630	237	72	55	180	60	22	165	44	53	21	20	127	
	100.0	37.6	11.4	8.7	28.6	9.5	3.5	26.2	7.0	8.4	3.3	3.2	20.2	
女性	493	205	53	36	101	49	17	116	28	33	18	3	84	
	100.0	41.6	10.8	7.3	20.5	9.9	3.4	23.5	5.7	6.7	3.7	0.6	17.0	
無回答	11	3	1	1	2	1	2	-	1	-	1	2	3	
	100.0	27.3	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	-	9.1	-	9.1	18.2	27.3	
大学 - 合計	1123	629	134	86	267	180	22	310	106	98	22	8	117	
	100.0	56.0	11.9	7.7	23.8	16.0	2.0	27.6	9.4	8.7	2.0	0.7	10.4	
男性	453	219	58	43	121	76	14	107	34	39	13	4	67	
	100.0	48.3	12.8	9.5	26.7	16.8	3.1	23.6	7.5	8.6	2.9	0.9	14.8	
女性	654	404	74	40	141	99	8	196	6.9	55	9	4	48	
	100.0	61.8	11.3	6.1	21.6	15.1	1.2	30.0	10.6	8.4	1.4	0.6	7.3	
無回答	16	6	2	3	5	5	-	7	3	4	-	-	2	
	100.0	37.5	12.5	18.8	31.3	31.3	-	43.8	18.8	25.0	-	-	12.5	

【語学教育に関するアンケート】

Q 19-1. 英語の授業について
〔G〕表現活動が少ないでの

		話す力が身につく		登場人物の気持ちは分かるようになる		思考力が身につく		文章が作られるのが難しい		文章が作られるのが難しい		世界の文化や言語への関心、知り受入が高まる		自分と違う意見を身につけられない		話す力が身につけられない		読解力が落ちる		無回答	
合 計																					
【総 数】		3149	68	41	30	69	67	668	50	45	36	2179	674	517							
合 計		100.0	2.2	1.3	1.0	2.2	2.1	21.2	1.6	1.4	1.1	69.2	21.4	16.4							
【属性】																					
男 性		1566	45	35	23	51	39	317	34	33	30	997	377	290							
男 性		100.0	2.9	2.2	1.5	3.3	2.5	20.2	2.2	2.1	1.9	63.7	24.1	18.5							
女 性		1535	22	6	6	16	25	344	15	11	5	1163	291	210							
女 性		100.0	1.4	0.4	0.4	1.0	1.6	22.4	1.0	0.7	0.3	75.8	19.0	13.7							
無回答		48	1	—	1	3	7	1	1	1	1	19	6	17							
無回答		100.0	2.1	—	2.1	4.2	6.3	14.6	2.1	2.1	2.1	39.6	12.5	35.4							
中 学 - 合 計		892	32	27	15	40	37	155	24	23	25	468	254	234							
中 学 - 合 計		100.0	3.6	3.0	1.7	4.5	4.1	17.4	2.7	2.6	2.8	52.5	28.5	26.2							
男 性		483	23	25	14	30	22	84	16	19	21	233	145	126							
男 性		100.0	4.8	5.2	2.9	6.2	4.6	17.4	3.3	3.9	4.3	48.2	30.0	26.1							
女 性		388	9	2	—	8	12	69	8	4	3	233	107	97							
女 性		100.0	2.3	0.5	—	2.1	3.1	17.8	2.1	1.0	0.8	60.1	27.6	25.0							
無回答		21	—	—	1	2	3	2	—	—	1	2	2	11							
無回答		100.0	—	—	4.8	9.5	14.3	9.5	—	—	4.8	9.5	9.5	52.4							
高 校 - 合 計		1134	27	12	10	20	18	205	20	16	9	792	219	187							
高 校 - 合 計		100.0	2.4	1.1	0.9	1.8	1.6	18.1	1.8	1.4	0.8	69.8	19.3	16.5							
男 性		630	19	8	7	14	12	114	15	9	8	422	136	110							
男 性		100.0	3.0	1.3	1.1	2.2	1.9	18.1	2.4	1.4	1.3	67.0	21.6	17.5							
女 性		493	7	4	3	6	6	89	4	6	1	365	81	74							
女 性		100.0	1.4	0.8	0.6	1.2	1.2	18.1	0.8	1.2	0.2	74.0	16.4	15.0							
無回答		11	1	—	—	—	—	—	2	1	—	5	2	3							
無回答		100.0	9.1	—	—	—	—	18.2	9.1	9.1	—	45.5	18.2	27.3							
大 学 - 合 計		1123	9	2	5	9	12	308	6	6	2	919	201	96							
大 学 - 合 計		100.0	0.8	0.2	0.4	0.8	1.1	27.4	0.5	0.5	0.2	81.8	17.9	8.5							
男 性		453	3	2	2	7	5	119	3	5	1	342	96	54							
男 性		100.0	0.7	0.4	0.4	1.5	1.1	26.3	0.7	1.1	0.2	75.5	21.2	11.9							
女 性		654	6	—	3	2	7	186	3	1	1	565	103	39							
女 性		100.0	0.9	—	0.5	0.3	1.1	28.4	0.5	0.2	0.2	86.4	15.7	6.0							
無回答		16	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	12	2	3						
無回答		100.0	—	—	—	—	—	18.8	—	—	—	75.0	12.5	18.8							

【語学教育に関するアンケート】

Q19-2. 国語の授業について
[A] 読み物教材を通じて

【属性】		話す力が身につく		登場人物の生き方や考え方を学べる		思考力が身につく		聴く力が身につく		文章が作られるのが難しい		文章が作れるようになる		
【総数】		合計	3149	678	1789	1612	1387	272	94	690	844	1070	102	
100.0	21.5	100.0	56.8	51.2	44.0	8.6	3.0	21.9	26.8	34.0	3.2	3.2	2.1	
100.0	25.0	100.0	31.3	33.3	41.7	8.3	2.1	18.8	22.9	20.8	-	-	2.1	
100.0	19.0	100.0	14.3	9.5	19.0	14.3	4.8	14.3	-	-	-	-	31.3	
100.0	18.2	100.0	27.3	45.5	54.5	-	-	18.2	27.3	27.3	-	-	47.6	
100.0	11.8	100.0	59.8	55.0	46.7	6.3	2.3	19.0	28.7	36.5	3.9	44	28	
100.0	22.1	100.0	54.3	33.0	29.7	45	19	134	183	228	26	22	106	
100.0	15.2	100.0	67.1	52.4	47.1	7.1	3.0	21.3	29.0	36.2	4.1	3.5	9.3	
100.0	11.2	100.0	18.2	75	33.1	28.9	227	27	79	140	183	18	5	10.3
100.0	37.5	100.0	56.3	56.3	56.3	6.3	-	16.0	28.4	37.1	3.7	1.0	7.9	39
100.0	37.5	100.0	56.3	56.3	56.3	6.3	-	1.2	3	3	-	1	2	7.3
100.0	37.5	100.0	56.3	56.3	56.3	6.3	-	25.0	50.0	37.5	-	-	-	18.8
100.0	45.3	100.0	45.9	50.1	43.7	6.2	2.0	24.7	27.2	35.5	2.6	0.9	14.0	12.5
100.0	45	100.0	45.4	44.3	31.4	15	5	127	228	291	16	3	4.8	8.2
100.0	6.9	100.0	69.4	67.7	48.0	2.3	0.8	19.4	34.9	44.5	2.4	0.5	7.3	15
100.0	6	100.0	9	9	10	1	-	4	8	6	-	-	-	3
100.0	37.5	100.0	56.3	56.3	56.3	6.3	-	25.0	50.0	37.5	-	-	-	18.8

【語学教育に関するアンケート】

Q19-2. 国語の授業について
〔B〕教科教材を通じて

		話す力が身につく		登場人物の生き方が分るようになる		思考力が身につく		文章を身につく		文章が作られるようになる		世界の文化や言語への関心が高まる		自分と違う意見を身に受け入れられる		話す力が身につかない		読解力が落ちる		無回答		
合 計																						
【総 数】	3149	1300	566	567	728	825	81	334	264	264	8.4	10.6	139	285	52	47	337	3.0	21.5	34	282	
	100.0	41.3	18.0	18.0	23.1	26.2	2.6	10.6	8.4	21.3			8.9	18.2	3.3							
【属性】																						
男性	1566	644	278	260	371	447	54	178	139	285												
	100.0	41.1	17.8	16.6	23.7	28.5	3.4	11.4	8.9	18.2												
女性	1535	642	281	304	349	367	26	152	121	381												
無回答	100.0	41.8	18.3	19.8	22.7	23.9	1.7	9.9	7.9	24.8												
中 学 - 合 計																						
男性	892	357	192	151	225	304	45	121	103	177												
	100.0	40.0	21.5	16.9	25.2	34.1	5.0	13.6	11.5	19.8												
女性	483	199	94	78	125	173	31	73	57	79												
無回答	100.0	41.2	19.5	16.1	25.9	35.8	6.4	15.1	11.8	16.4												
高 校 - 合 計																						
男性	1134	445	173	193	247	288	24	81	69	222												
	100.0	39.2	15.3	17.0	21.8	25.4	2.1	7.1	6.1	19.6												
女性	630	259	98	100	140	171	16	50	46	113												
無回答	100.0	41.1	15.6	15.9	22.2	27.1	2.5	7.9	7.3	17.9												
大 学 - 合 計																						
男性	1123	498	201	223	256	233	12	132	92	273												
	100.0	44.3	17.9	19.9	22.8	20.7	1.1	11.8	8.2	24.3												
女性	453	186	86	82	106	103	7	55	36	93												
無回答	100.0	41.1	19.0	18.1	23.4	22.7	1.5	12.1	7.9	20.5												
無回答	654	304	113	139	145	127	1.2	74	54	177												
無回答	100.0	46.5	17.3	21.3	22.2	19.4	0.8	11.3	8.3	27.1												
無回答	100.0	16	8	2	2	5	3	-	3	2												
無回答	100.0	50.0	12.5	12.5	31.3	18.8	-	18.8	12.5	18.8												

【語学教育に関するアンケート】

Q19-2. 国語の授業について
[C] 語彙が増えることにより

		話す力が身につく		登場人物の気持ちは分るようになる		人の生き方や考え方を学べる		思考力が身につく		聴く力が身につく		文章を作れるのが難しい		文章が作れるようになる		世界の文化や言語化や言語の関心が高まる		自分と違う意見を知り受入られる		話す力が身につかない		読み力が落ちる		無回答	
合 計		3149	964	221	239	897	298	276	1528	229	226	95	178	558											
【総 数】		3149	964	221	239	897	298	276	1528	229	226	95	178	558											
【属性】																									
男 性		1566	440	112	132	424	161	143	741	115	113	66	91	306											
女 性		100.0	28.1	7.2	8.4	27.1	10.3	9.1	47.3	7.3	7.2	4.2	5.8	19.5											
無回答		1535	511	106	103	466	130	130	776	112	111	28	87	234											
合 計		100.0	30.6	7.0	7.6	28.5	9.5	8.8	48.5	7.3	7.2	1.8	5.7	15.2											
中 学 - 合 計		892	172	77	78	223	90	125	339	75	69	50	65	201											
男 性		100.0	19.3	8.6	8.7	25.0	10.1	14.0	38.0	8.4	7.7	5.6	7.3	22.5											
女 性		483	93	43	52	126	56	70	182	47	39	34	41	108											
無回答		100.0	19.3	8.9	10.8	26.1	11.6	14.5	37.7	9.7	8.1	7.0	8.5	22.4											
中 学 - 合 計		388	79	33	24	96	31	54	154	28	29	16	24	82											
高 校 - 合 計		100.0	20.4	8.5	6.2	24.7	8.0	13.9	39.7	7.2	7.5	4.1	6.2	21.1											
男 性		21	-	1	2	1	3	1	3	-	1	-	-	-											
女 性		100.0	-	4.8	9.5	4.8	14.3	4.8	14.3	-	4.8	-	-	-											
無回答		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
大 学 - 合 計		1134	329	60	62	325	78	100	559	60	60	35	83	184											
男 性		100.0	29.0	5.3	5.5	28.7	6.9	8.8	49.3	5.3	5.3	3.1	7.3	16.2											
女 性		630	186	31	39	183	55	48	329	34	37	25	35	95											
無回答		100.0	29.5	4.9	6.2	29.0	8.7	7.6	52.2	5.4	5.9	4.0	5.6	15.1											
大 学 - 合 計		493	139	28	23	142	21	51	228	25	22	9	48	85											
男 性		100.0	28.2	5.7	4.7	28.8	4.3	10.3	46.2	5.1	4.5	1.8	9.7	17.2											
女 性		11	4	1	-	-	2	1	2	1	1	1	-	-											
無回答		100.0	36.4	9.1	-	-	18.2	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	-	-											
大 学 - 合 計		1123	463	84	99	349	130	51	630	94	97	10	30	173											
男 性		100.0	41.2	7.5	8.8	31.1	11.6	4.5	56.1	8.4	8.6	0.9	2.7	15.4											
女 性		453	161	38	41	115	50	25	230	34	37	7	15	103											
無回答		100.0	35.5	8.4	9.1	25.4	11.0	5.5	50.8	7.5	8.2	1.5	3.3	22.7											
大 学 - 合 計		654	293	45	56	228	78	25	394	59	60	3	15	67											
男 性		100.0	44.8	6.9	8.6	34.9	11.9	3.8	60.2	9.0	9.2	0.5	2.3	10.2											
女 性		1.6	9	1	2	6	12	2	6	1	1	-	-	-											
無回答		100.0	56.3	6.3	12.5	37.5	12.5	6.3	37.5	6.3	37.5	-	-	-											

【語学教育に関するアンケート】

Q19-2. 国語の授業について
[D] 教材の語彙が難しいので

		合 計		人の生き方や考え方を身につけるよ		文章を身につけるのが難		文章が作られるのが難		文章が作られるのが難		世界の文		自分と違		自分と違		読解力が		
＊＊【 総 数 】＊＊		3149	150	55	98	496	110	858	193	97	74	369	994	797	31.6	11.7	2.3	11.7	31.6	25.3
【 属性 】																				
男 性		1566	102	45	71	246	69	447	126	66	51	191	410	426	4.2	2.2	12.2	26.2	27.2	
	100.0	6.5	2.9	4.5	15.7	4.4	28.5	8.0	4.2	3.3	21	173	573	350	3.3	2.1	11.3	37.3	22.8	
女 性		1535	46	10	25	243	39	402	66	29	1.4	11.4	11.3	37.3	2.1	2.5	11	11	21	
無回答		100.0	3.0	0.7	1.6	15.8	2.5	26.2	4.3	1.9	2	2	5	11	2.5	1.1	2	5	11	
中 学 - 合 計		892	67	24	49	130	55	280	64	46	34	130	209	248	3.4	3.8	14.6	23.4	27.8	
男 性		100.0	7.5	2.7	5.5	14.6	6.2	31.4	7.2	5.2	3.8	170	101	131	2.6	2.6	170	101	131	
女 性		100.0	9.7	3.9	7.9	14.9	7.9	32.1	8.5	7.7	5.4	14.5	20.9	27.1	2.8	2.8	59	106	105	
無回答		100.0	5.2	1.3	2.6	13.9	4.1	31.7	5.9	2.1	2.1	15.2	27.3	27.1	2	2	1	1	12	
高 校 - 合 計		1134	55	17	25	181	32	314	64	25	17	116	366	285	3.4	3.8	14.6	23.4	27.8	
男 性		100.0	4.9	1.5	2.2	16.0	2.8	27.7	5.6	2.2	1.5	10.2	32.3	25.1	2.6	2.6	13	70	176	
女 性		100.0	6.5	2.4	3.2	16.3	2.7	30.2	7.9	2.1	2.1	11.1	27.9	24.8	2.8	2.8	11	3	45	
無回答		100.0	2.8	0.4	0.8	15.6	2.8	24.5	2.8	2.2	0.6	9.1	37.3	25.8	2	2	1	1	6	
大 学 - 合 計		1123	28	14	24	185	23	264	65	26	23	123	419	264	2.6	2.3	2.0	11.0	37.3	
男 性		100.0	2.5	1.2	2.1	16.5	2.0	23.5	5.8	2.3	1.2	51	133	139	2.4	2.4	12	51	133	
女 性		100.0	3.1	1.4	1.1	13	71	102	35	16	2.6	11.3	29.4	30.7	2.5	2.5	10	69	283	
無回答		100.0	1.8	0.5	1.7	17.1	1.4	24.2	4.4	1.5	1.5	10.6	43.3	18.0	2	2	1	1	3	
		100.0	1.6	0.2	0	-	-	4	1	-	1	1	3	7	2	2	6.3	18.8	18.8	
		100.0	12.5	-	-	12.5	-	25.0	6.3	-	-	6.3	-	-	2	2	18.8	18.8	43.8	

【語学教育に関するアンケート】

Q 19-2. 国語の授業について
[E] 表現活動をするので

		合 計		話す力が身につく		登場人物の生き方や考え方を学べる		思考力が身につく		聴く力が身につく		文章を書くのが難しい		文章が作られるようになる		世界の文化や言語化や関心が高まる		自己と違う意見を知り受入られる		話す力が身につかない		読解力が落ちる		無回答		
【総 数】		3149	1430	215	487	1038	512	158	1159	237	706	66	50	606												
【属性】																										
男 性		1566	654	138	249	494	260	88	551	133	323	39	32	343												
女 性		100.0	41.8	8.8	15.9	31.5	16.6	5.6	35.2	8.5	20.6	2.5	2.0	21.9												
無回答		1535	763	76	234	530	243	69	596	100	377	26	17	244												
合 計		100.0	45.4	6.8	15.5	33.0	16.3	5.0	36.8	7.5	22.4	2.1	1.6	19.2												
中 学 - 合 計		892	332	96	136	241	180	71	286	81	189	33	19	196												
男 性		100.0	37.2	10.8	15.2	27.0	20.2	8.0	32.1	9.1	21.2	3.7	2.1	22.0												
女 性		483	161	59	79	126	89	48	150	53	99	23	13	109												
無回答		100.0	33.3	12.2	16.4	26.1	18.4	9.9	31.1	11.0	20.5	4.8	2.7	22.6												
高 校 - 合 計		1134	495	62	166	356	171	57	403	78	244	24	19	226												
男 性		100.0	43.7	5.5	14.6	31.4	15.1	5.0	35.5	6.9	21.5	2.1	1.7	19.9												
女 性		630	270	45	94	200	103	32	234	52	133	14	15	125												
無回答		100.0	42.9	7.1	14.9	31.7	16.3	5.1	37.1	8.3	21.1	2.2	2.4	19.8												
大 学 - 合 計		1123	603	57	185	441	161	30	470	78	273	9	12	184												
男 性		100.0	53.7	5.1	16.5	39.3	14.3	2.7	41.9	6.9	24.3	0.8	1.1	16.4												
女 性		453	223	34	76	168	68	8	167	28	91	2	4	109												
無回答		100.0	49.2	7.5	16.8	37.1	15.0	1.8	36.9	6.2	20.1	0.4	0.9	24.1												
合 計		654	370	23	107	265	91	21	295	49	179	7	8	71												
男 性		100.0	56.6	3.5	16.4	40.5	13.9	3.2	45.1	7.5	27.4	1.1	1.2	10.9												
女 性		16	10	-	12.5	50.0	12.5	6.3	50.0	6.3	18.8	-	-	4												
無回答		100.0	62.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0												

【語学教育に関するアンケート】

Q19-2. 国語の授業について
[F] 場面に応じた基本表現を学ぶ

【 総 数 】		合 計	話す力が身につく	登場人物の生き方や考え方を学ぶ	思考力が身につく	聴く力が身につく	文章を読み取る力が難しい	文章が作られるようになる	文章を書きたい	世界の文化や言語への関心が高まる	自分と違う意見を知り受けられる	話す力が身につかない	読解力が読み切る	無回答
【 屬 性 】														
男 性	1566	487	235	228	422	188	67	363	118	190	41	35	398	
	100.0	31.1	15.0	14.6	26.9	12.0	4.3	23.2	7.5	12.1	2.6	2.2	25.4	
女 性	1535	613	209	165	344	120	28	346	102	160	26	27	307	
	100.0	39.9	13.6	10.7	22.4	7.8	1.8	22.5	6.6	10.4	1.7	1.8	20.0	
無回答	48	13	2	4	7	8	3	16.7	6.3	12.5	4.2	4	-	24
	100.0	27.1	4.2	8.3	14.6	16.7	6.3	12.5	4.2	8.3	-	-	-	50.0
中 学 - 合 計	3149	1113	446	397	773	316	98	715	222	354	67	62	729	23.2
	100.0	35.3	14.2	12.6	24.5	10.0	3.1	22.7	7.0	11.2	2.1	2.0	-	-
高 校 - 合 計	892	230	177	146	224	127	50	176	78	131	30	29	231	
	100.0	25.8	19.8	16.4	25.1	14.2	5.6	19.7	8.7	14.7	3.4	3.3	25.9	
男 性	483	114	88	80	141	79	37	95	49	77	20	19	126	
	100.0	23.6	18.2	16.6	29.2	16.4	7.7	19.7	10.1	15.9	4.1	3.9	26.1	
女 性	388	114	89	65	83	45	11	80	29	54	10	10	92	
	100.0	29.4	22.9	16.8	21.4	11.6	2.8	20.6	7.5	13.9	2.6	2.6	23.7	
無回答	21	2	-	1	-	3	2	1	-	-	-	-	13	
	100.0	9.5	-	4.8	-	14.3	9.5	4.8	-	-	-	-	61.9	
大 学 - 合 計	1134	373	142	123	279	84	33	238	71	111	24	21	279	
	100.0	32.9	12.5	10.8	24.6	7.4	2.9	21.0	6.3	9.8	2.1	1.9	24.6	
男 性	630	204	89	84	165	57	21	139	41	68	14	12	155	
	100.0	32.4	14.1	13.3	26.2	9.0	3.3	22.1	6.5	10.8	2.2	1.9	24.6	
女 性	493	166	53	39	111	25	11	98	30	43	10	9	120	
	100.0	33.7	10.8	7.9	22.5	5.1	2.2	19.9	6.1	8.7	2.0	1.8	24.3	
無回答	11	3	-	-	3	2	1	1	-	-	-	-	4	
	100.0	27.3	-	-	27.3	18.2	9.1	9.1	-	-	-	-	36.4	

【語学教育に関するアンケート】

Q.1.9 - 2. 国語の授業について
[G] 表現活動が少ないのでは

		合 計		話す力が身につく人の生き方や考え方を覚べる		思考力が身につく人の生き方や考え方を覚べる		聴く力が身につく人の生き方や考え方を覚べる		文章を作れるのが難しい		文章を作れるようになる		世界の文化や言語化や言語化への関心が高まる		自己と違う意見を知り受入られない		話す力が身につかず落ちる		読み方が無回答			
【総 数】		3149	74	54	49	81	86	559	60	58	68	1773	731	779		23.2	24.7						
【属性】																							
男性		1566	56	42	35	56	54	250	47	46	49	785	385	437									
		100.0	3.6	2.7	2.2	3.6	3.4	16.0	3.0	2.9	3.1	50.1	24.6	27.9									
女性		1535	18	12	14	24	29	303	11	11	19	972	339	321									
		100.0	1.2	0.8	0.9	1.6	1.9	19.7	0.7	0.7	1.2	63.3	22.1	20.9									
無回答		48	-	-	-	1	3	6	2	1	-	16	7	21									
		100.0	-	-	-	2.1	6.3	12.5	4.2	2.1	-	33.3	14.6	43.8									
中 学 - 合 計																							
男性		892	41	38	32	39	36	138	32	40	40	403	261	254									
		100.0	4.6	4.3	3.6	4.4	4.0	15.5	3.6	4.5	4.5	45.2	29.3	28.5									
女性		483	30	30	22	27	25	72	25	33	32	194	137	138									
		100.0	6.2	6.2	4.6	5.6	5.2	14.9	5.2	6.8	6.6	40.2	28.4	28.6									
無回答		388	11	8	10	11	9	65	5	6	8	208	122	103									
		100.0	2.8	2.1	2.6	2.8	2.3	16.8	1.3	1.5	2.1	53.6	31.4	26.5									
		21	-	-	-	1	2	1	2	1	-	1	2	13									
		100.0	-	-	-	4.8	9.5	4.8	9.5	4.8	-	4.8	9.5	61.9									
高 校 - 合 計																							
男性		1134	22	9	11	24	30	176	18	10	18	621	270	293									
		100.0	1.9	0.8	1.0	2.1	2.6	15.5	1.6	0.9	1.6	54.8	23.8	25.8									
女性		630	18	6	8	18	20	89	12	6	11	338	154	171									
		100.0	2.9	1.0	1.3	2.9	3.2	14.1	1.9	1.0	1.7	53.7	24.4	27.1									
無回答		493	4	3	3	6	9	82	6	4	7	278	115	119									
		100.0	0.8	0.6	0.6	1.2	1.8	16.6	1.2	0.8	1.4	56.4	23.3	24.1									
		11	-	-	-	-	1	5	-	-	-	5	1	3									
		100.0	-	-	-	-	9.1	45.5	-	-	-	45.5	9.1	27.3									
大 学 - 合 計																							
男性		1123	11	7	6	18	20	245	10	8	10	749	200	232									
		100.0	1.0	0.6	0.5	1.6	1.8	21.8	0.9	0.7	0.9	66.7	17.8	20.7									
女性		453	8	6	5	11	9	89	10	7	6	253	94	128									
		100.0	1.8	1.3	1.1	2.4	2.0	19.6	2.2	1.5	1.3	55.8	20.8	28.3									
無回答		654	3	1	1	7	11	15.6	-	1	4	486	102	99									
		100.0	0.5	0.2	0.2	1.1	1.7	23.9	-	0.2	0.6	74.3	15.6	15.1									
		16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	4	5								
		100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62.5	25.0	31.3								

●あとがき

本研究は同じアンケート項目を中学生、高校生、大学生にほぼ同時期に答えてもらって得られたデータをもとにまとめられております。 それだけにそのアンケートから得られたデータは膨大であり、それをどのようにしたら読みやすく、見やすくまた理解しやすくなるかに気を配りました。

本研究から明らかになった事がいくつかあります。発達段階別に性差もあわせた違いは、現場の先生方は経験上漠然とお気づきであったと思いますが、それが具体的な数値として示されました。コミュニケーションの苦手な日本人と言われていますが、それがいつ頃から現れてくるのかも調べてみました。もっと詳しい研究はこれからだと思います。生徒・学生のもつている国語と英語に対するイメージから、国語教育と英語教育の共通点と相違点が見えて来るところもあったと思います。

平成 8 年度から始まった本研究の一つの区切りがようやくつきました。最初の計画では、実態調査を 8 年度に終わらせて、9 年度からは学習者のコミュニケーション能力を阻害する要因を解明し、その研究の上に立った新しい教授法の提言をすることになっていました。しかし諸事情からだいぶ遅れてしまい、財団の関係者にもご迷惑をおかけいたしました。

また、アンケートのデータ入手に快くご協力いただいた現場の先生方には、一日も早く研究の結果をお知らせしなければと思いながら、3 年の年月が過ぎてしましましたこと、大変失礼いたしました。

今後はこのデータをもとにさらに深い考察を加えていく予定ですので、この報告書についてのご意見、今後の研究についてのご助言等をいただければ幸いに存知ます。

平成 12 年 7 月
英語小委員会幹事
志村 修司

財団法人 言語教育振興財団 助成研究（平成8～11年度）

「コミュニケーション能力の育成を阻害する問題点を
克服するための指導法の開発」にむけて
—学習者の意識調査とその考察—

英語小委員会

代表 小池生夫（明海大学教授、大学英語教育学会会長）
(練馬区大泉学園町4-1-15)

委 員 醍醐路子（杉並区立阿佐ヶ谷中学校教頭）
志村修司（都立小平高等学校教諭）
高本裕迅（白百合女子大学助教授）

発 行 平成12年（2000）7月

印刷所 有限会社 タナカ企画
〒228-0021 座間市緑ヶ丘3-46-12
TEL (0462)51-5775

本書の一部あるいは全部を引用または複写複製する場合には、
本書より引用したことをお断りください。

